



ブラウザ版 取引システム 操作説明書

はじめに

私共は、お客様に快適な取引環境を享受して頂くため、以下の動作環境を推奨させて頂いております。また、当社取引システムは、各端末にインストールして頂くものではなくインターネット上でお取引頂くものとなっております。

その為、当社が推奨する以下動作環境を満たして頂ければ、お取引頂くことが可能となっております。

OS	Windows Vista	Windows 7	Windows 8 / 8.1	Windows 10
CPU	1GHz以上 (推奨2GHz以上)	1GHz以上 (推奨2GHz以上)	1GHz以上 (推奨デュアルコア 2GHz以上)	1GHz以上 (推奨デュアルコア 2GHz以上)
メモリ	1GB以上 (推奨2GB以上)	1GB以上 (推奨2GB以上)	2GB以上 (推奨4GB以上)	2GB以上 (推奨4GB以上)
ハード ディスク	空き容量100MB以上			
ディスプレイ	XGA(1024×768)以上			
ブラウザ	Internet Explorer 8,9,10	Internet Explorer 8, 9, 10 firefox、Chrome		Internet Explorer 10, 11 firefox、Chrome
Java(JRE)	JavaPlug-inによりOracle Java VM1.5以上			
通信回線	光、ADSL、CATV等のBB回線 (実測スピード 最低:1Mbps以上、推奨:5Mbps以上)			

OS	Mac OS 10.4	Mac OS10.5	Mac OS10.6 Mac OS10.7	Mac OS 10.8, 10.9
CPU	2GHz以上	1.83GHz以上	Intel Core 2 Duo 1.83GHz以上相当性能	Intel Core 2 Duo 2.26GHz以上相当性能
メモリ	2GB以上	1GB以上	2GB以上	2GB以上
ハード ディスク	空き容量100MB以上			
ディスプレイ	XGA(1024×768)以上			
ブラウザ	Safarri 3 以上	Safarri 3 以上	Safarri 5以上 FireFox6以上	Safarri 6以上 FireFox6以上
Java(JRE)	JavaPlug-inによりOracle Java VM1.5以上			
通信回線	光、ADSL、CATV等のBB回線(実測スピード 最低:1Mbps以上、推奨:5Mbps以上)			

(2016年12月1日現在)

※1台のパソコンで同時に複数ログインを行った場合、障害が発生する可能性がありますので行わないで下さい。

※マルチディスプレイ等の複数モニタでの表示には対応しておりません。当社では、一画面内でのお取引を推奨させて頂いております。

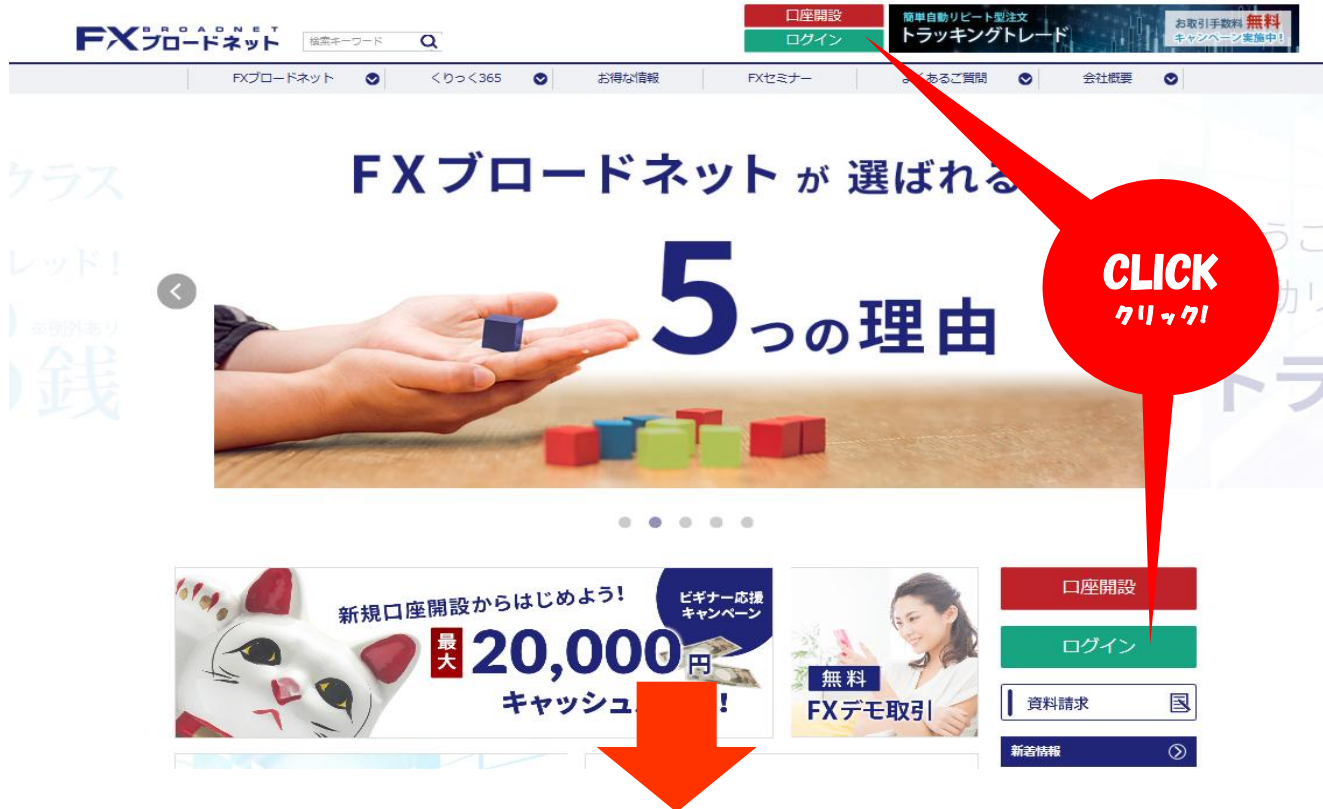
目次

1.取引システムへのログイン	1	7.新規注文をする	29
1-1.ログイン方法	1	7-1.レート表示(BOX型)について	29
1-2.ログイン出来ない場合	4	7-2.レート表示一覧型について	29
2.トレード画面について	5	7-3.成行注文(クイックトレード)	30
2-1.コントロール画面について	6	7-4.指値(逆指値)注文	33
1.レート表示(BOX型)を表示する	6	7-5.IFD注文	35
2.レート表示一覧型を表示する	6	7-6.OCO注文	37
3.ティック画面を追加する	6	7-7.IFDO注文	38
4.チャート画面を追加する	6	7-8.トラッキングトレード	40
5.ポジション一覧画面を表示する	6	8.ポジションを決済する	42
6.注文中明細画面を表示する	6	8-1.ポジション一覧について	42
7.約定取引明細を表示する	6	8-2.成行決済注文(クイックトレード)	44
8.口座状況画面を表示する	7	8-3.一括決済	46
9.入出金履歴を表示する	7	8-4.指値・逆指値決済注文	48
10.アクセス履歴を表示する	7	8-5.OCO決済注文	50
11.ニュースを表示する	7	8-6.トラッキングトレード(成行決済注文)	52
12.画面を最小化する	7	9.注文の訂正・取消	53
13.最小化した画面を元に戻す	7	9-1.注文中明細について	53
14.画面の状態を保存する	8	9-2.注文の訂正	54
15.ログアウトする	8	9-3.注文の取消	55
16.トラッキングトレード	8	9-4.トラッキングトレードの設定削除	56
3.入金をする	11	10.口座の状況を確認する	58
3-1.クイック入金について	11	10-1.口座状況画面について	58
3-2.マッチング入金について	12	11.チャート・ティック画面	60
4.出金をする	13	11-1.チャート画面のアイコンの説明	60
4-1.出金の登録	13	1.足型の変更方法	61
4-2.出金の訂正・取消	15	2.通貨ペアの切替	61
5.資金移動をする	16	3.周期の変更方法	61
5-1.資金移動の方法	16	4.ハンド移動モード	61
6.取引画面のカスタマイズ	19	5.Bid・Askの切替	61
6-1.画面の状態を保存する	19	6.色・共通項目の設定	61
6-2.取引画面を整列して表示する	19	7.テクニカルチャートの設定	61
6-3.最小化された取引画面を元に戻す	20	8.レート基準線機能の切替	61
6-4.取引画面を全て最小化する	20	9.(背景)格子表示の切替	62
6-5.取引画面を全て閉じる	21	10.横幅を広くする	62
6-6.チャート・ティックの既定値を削除する	21	11.横幅を狭くする	62
6-7.画面の配置を初期状態に戻す	21	12.FIXモード	62
6-8.レート表示画面について	22	13.レート表示のスケール変更	63
1.表示したい通貨ペアを設定する	22	14.MACD FIXモード	63
2.通貨ペアの並び替えをする	23	15.乖離率 FIXモード	63
3.クイック注文数・許容スリップを変更する	24	16.トレンドライン描画モードの切替	64
4.色の変更をする	26	17.トレンドラインの色変更	64
5.確認メッセージの表示位置を変更・非表示にする	27	18.フィボナッチ描画モードの切替	64
6.1日の高値・安値・始値と、現在レートと始値の差額を表示する	28	19.チャートの既定値に設定	64
		11-2.チャートにコメントを入れる	65
		1.コメントの設定方法	65
		2.コメントの大きさを変更する	65
		3.コメントを移動・コメントの指示線を移動する	65
		4.コメント(文字・背景)の色を変更する	66
		5.コメントを保存・削除する	66

11-3.ティック画面のアイコンの説明	67
11-4.アラームを設定する	68
11-5.チャート・ティック画面の設定を変更	70
11-6.テクニカルチャートを設定する	74
1.移動平均	75
2.ストキャスティクス	75
3.MACD	76
4.一目均衡表	76
5.ボリンジャーバンド	77
6.RSI	77
7.ピボット	78
8.エンベロープ	78
9.パラボリック	79
10.ストキャスティクスRSI	79
11.サイコロジカルライン	80
12.RCI	80
13.EMA(指数平滑移動平均)	81
14.DMI	81
15.Williams%R	82
16.移動平均乖離率	82
17.フィボナッチリトレースメント	83
12.取引明細を確認する	85
11-1.取引明細等の出力方法について	85
13.登録情報の確認・変更	86
13-1.登録情報を確認する	86
13-2.メールアドレス・パスワードを変更する	87
13-3.出金先金融機関情報の登録・変更	88
14.その他確認・変更	89
14-1.スワップポイントを確認する	89
14-2.取引証拠金を確認する	89
14-3.取引要綱・操作マニュアルを確認する	89
14-4.ロスカット警告音を変更する	90
15.fx wave携帯メールサービス	91
15-1.fx wave携帯メールサービスについて	91
16.注文時のエラー	99
17-1.新規注文時のエラーメッセージ	99
17-2.決済注文時のエラーメッセージ	100

1. 取引システムへのログイン

当社ホームページにアクセスし、「ログイン」ボタンをクリックしてください。
本口座へのログイン画面が表示されます。



1. 「口座開設手続き完了のご案内」に記載されているログインIDを入力します。

■FXシステムブラウザ版

ブラウザ版本口座へのログインページです。ログイン方法は[こちら](#)をご参照下さい。
 スマートフォンでお取引をされる方は[こちら](#)をご覧ください。
 ・お試し取引用デモ口座へのログイン[こちら](#)から

FXブロードネット
取引口座ログイン

ご友人のご紹介で
3,000円
キャッシュバック！
[詳しくはこちら](#)

ログインID

パスワード入力へ

パスワードの間違い合わせは、「ログインIDを入力」「パスワード入力へ」ボタンを押して下さい。その後表示されるパスワード入力画面でパスワードの間違い合わせを行うことができます。

☐ ログインIDを記憶
☒ ログインIDを記憶しない 保存

ログインID 11AB123456789

パスワード入力へ

- ①『口座開設手続き完了のご案内』に記載されているIDを入力して下さい。
- ②『パスワード入力へ』をクリックして下さい。
パスワード入力画面へ切り替わります。(次ページ)

☒ ログインIDを記憶

☐ ログインIDを記憶しない

保存

※ログインIDを記憶させる場合、ID入力後に『ログインIDを記憶』にチェックし「保存」ボタンを押して下さい。

POINT!

※この『ログイン画面』をお気に入り・ブックマーク登録して頂ければ、今後のログインが容易になります。

※当システムはブラウザにてトレードを行なうため、システムのダウンロードは不要です。
 (但し動作に必要な環境としてJAVAランタイムプログラムなどがダウンロードされます。)

2. パスワードを入力します。

FXブロードネット

ご友人ご紹介キャンペーンで
10,000円
キャッシュバック!!

取引口座ログイン

詳しくはこちら

ログインID: 18FB10723P001

パスワード: ●●●●●●●●

ログイン

パスワードの問い合わせ

ログインIDの入力をやり直す。

パスワードをお忘れの場合、ログインIDを入力し、「パスワードの問い合わせ」ボタンをクリックしてください。

☒ パスワードを記憶

☐ パスワードを記憶しない

保存

既にパスワードを取得されている場合

ご登録メールアドレスに届きましたパスワードを半角英数字で入力し、「ログイン」ボタンをクリックして下さい。

パスワードを取得する場合(パスワードを再確認する場合)

「パスワードの問い合わせ」ボタンを押すと、パスワード取得画面が表示されます。

1. 表示されたパスワード取得画面にある「確認項目1」「確認項目2」をご確認下さい。
2. パスワード取得画面下部にあるチェックボックスにチェックを入れ、パスワード取得のボタンをクリックして下さい。

パスワード取得

パスワード取得を初めて行う方は、以下の確認項目1および確認項目2に同意していただく必要があります。同意いただいた上で、下部のチェックボックスにチェックしてから「パスワード取得」ボタンを押してください。なお、お手数ですがパスワードを既に取得したことがある方も「パスワード取得」の際には、下部のチェックボックスにチェックをしてから「パスワード取得」ボタンを押してください。

確認項目1

お客様は口座開設にあたり、下記書面の内容を熟読し、外国為替証拠金取引の仕組み、リスク等を十分に理解し、同意した上で、お客様ご自身の責任と判断でお取引を行う必要があります。

- 「外国為替証拠金取引説明書」「外国為替証拠金取引約款・規定集」「個人情報保護方針」を画面により交付せず、電磁的方法により提供されることに同意します。
- 「外国為替証拠金取引説明書」を熟読し、全ての条項に対して同意します。
[外国為替証拠金取引説明書はこちら](#)
- 「外国為替証拠金取引約款・規定集」を熟読し、全ての条項に対して同意します。
[外国為替証拠金取引約款・規定集はこちら](#)
- 弊社の「個人情報保護方針」を熟読し、全ての条項に対して同意します。
[個人情報保護方針はこちら](#)

確認項目2

- 私は、FXブロードネットが外国為替証拠金取引であり、レバレッジ効果によって大きな利益を得る機会があると共に、証拠金の元本保証がされないこと及び投資金額以上の損失を被る可能性があることを理解しています。
- 「外国為替証拠金取引説明書」「外国為替証拠金取引約款・規定集」の内容について熟読の上、理解しています。
- 私は、損失拡大を防ぐため、自動決済（ロスカット）されることを理解しています。また、ロスカット値は商品別に異なることを理解しています。
- 私は、(仮に10万米ドルの取引を行なった場合、為替相場が1円変動すると10万円の為替差損益が発生することを理解しています。
- 「FXブロードネット」は私と貴社との相対取引であり、為替レートが他の情報（テレビやインターネット等）とは必ずしも一致しないことを理解しています。
- 私は、FXブロードネットで取引を行なうにあたり、《「外国為替証拠金取引説明書」内の「リスクについて」》が全てのリスクであるとは限らないことを理解しています。

☒ 上記確認項目1および確認項目2の双方に同意します。

パスワード取得

キャンセル

Java Applet Window



パスワードの取得

ログインID: 6X

パスワード問い合わせを受け付けました。
登録されているメールアドレスへ、パスワードを送信いたします。

メールが届きましたら、
記載されているパスワードでログインしてください。
なお、セキュリティを考慮し、
ログイン後にパスワードの変更をお願いいたします。

了解

Java Applet Window

パスワードの取得が正しく行われた場合は、パスワード問い合わせを受け付けた旨の画面が表示され、ご登録頂いているメールアドレスにパスワードが配信されます。メールを確認後、ログイン画面パスワード欄に半角英数字でパスワードを入力して下さい。

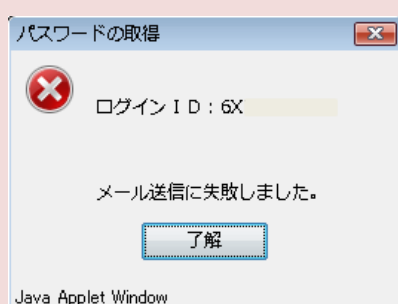
ご注意!

パスワードが届かない場合は・・・

※フリーメールアドレス等をご登録頂いている場合、当社からの配信メールが迷惑フォルダに分類される可能性がありますので、迷惑フォルダ内もご確認ください。

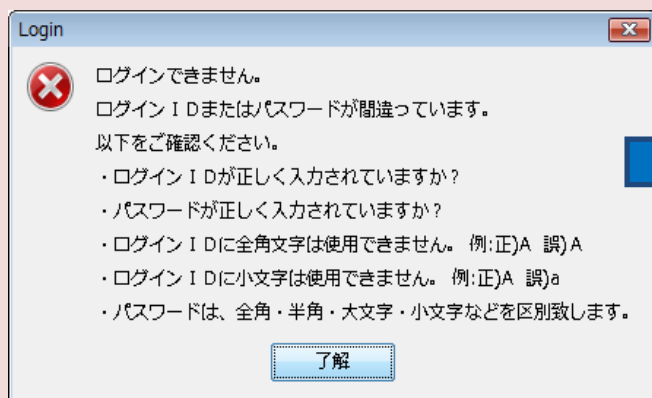
※ご登録頂いているメールアドレスに誤りがある可能性がございます。ご登録メールアドレスをご確認頂き、ご登録メールアドレスに誤りがある場合は、当社までご連絡下さい。

エラーが表示されてログインができないときは・・・



1. ログインIDのご入力に誤りがある可能性があります。

※ログインIDの入力は、半角英数入力です。
(アルファベットは半角の大文字入力です。)
※お客様番号とログインIDは異なります。システムへのログインはログインIDを入力して下さい。
※前後にスペースが入っていないかご確認ください。



2. ご入力頂いたログインID・パスワードが間違っている可能性があります。

※ログインID・パスワードは、半角英数入力です。
(アルファベットは半角の大文字入力です。)
※お客様番号とログインIDは異なります。システムへのログインはログインIDを入力して下さい。
※前後にスペースが入っていないかご確認ください。

※入力内容を訂正する場合は『ログインIDの入力をやり直す。』をクリックして下さい。
ログインID入力画面へ戻ります。

POINT!

トレードを終了したい時は・・・

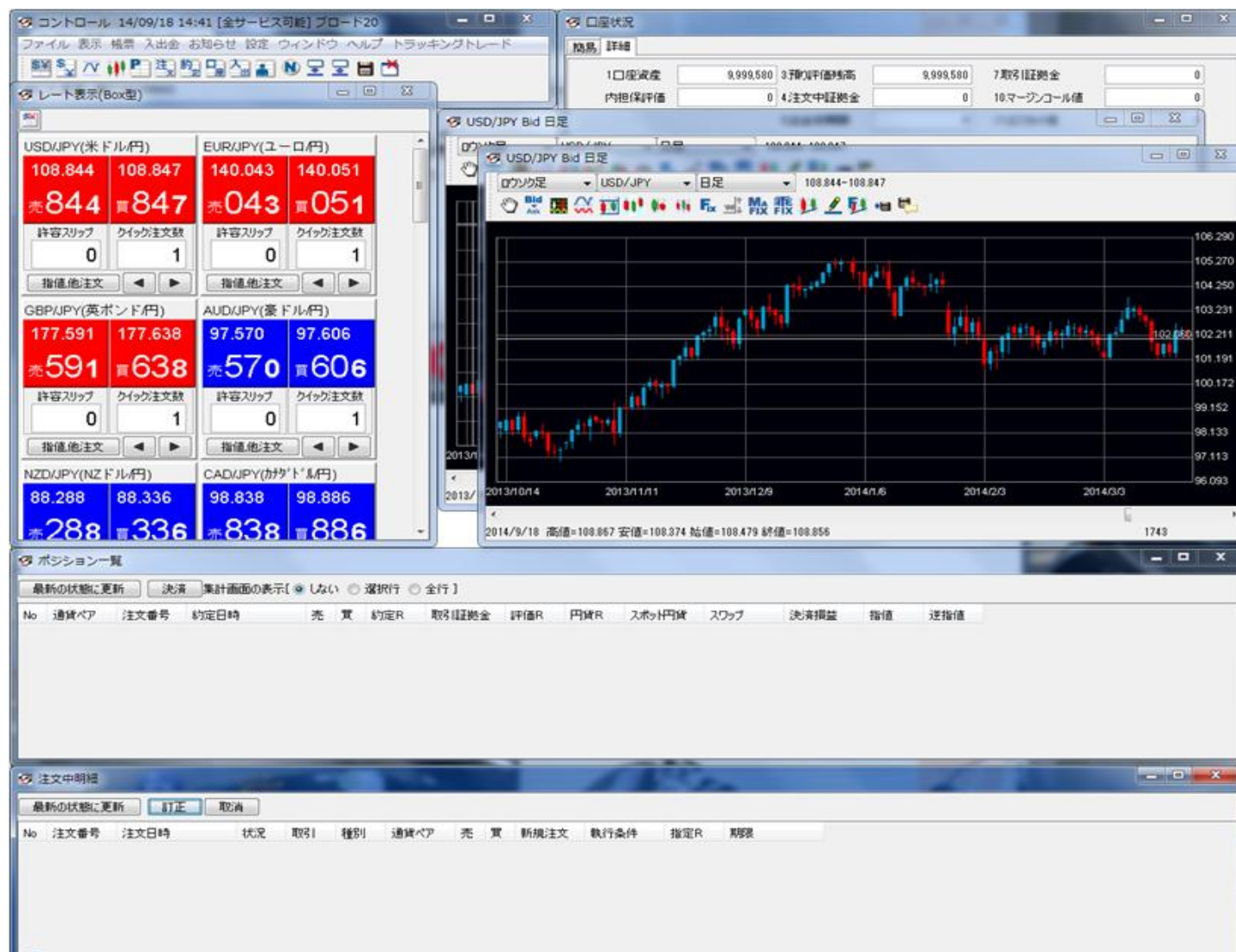
お取引を終了される場合は、ブラウザの「ログイン画面」を閉じる、もしくは「コントロール」画面一番右側にあるアイコン「終了します。」をクリックして下さい。

コントロール画面以外のウィンドウのクローズボタン(いわゆる『×』ボタン)のクリックは該当ウィンドウのみが閉じられますので、トレード画面全体終了時は、コントロール画面を閉じる方法が一番簡単です。

2. トレード画面について

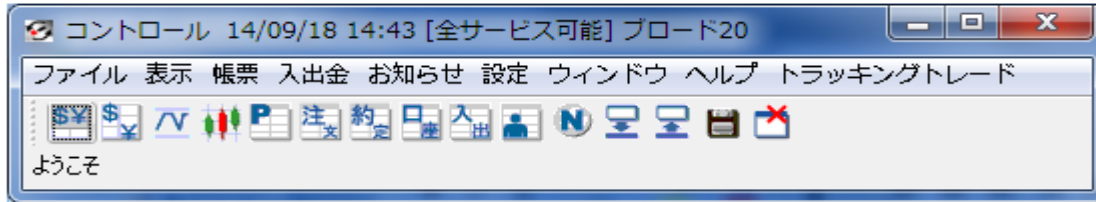
ログイン直後には、下記画面が初期設定として表示されます。

1. コントロール画面
2. レート表示(Box型)
3. チャート表示 × 2画面
4. ポジション一覧
5. 注文中明細
6. 口座状況



お客様のお好みの表示スタイルに変更し、さらにそのスタイルを記憶させることも可能です。

1. コントロール画面



この画面の役割は、文字通りシステム全体を『コントロール(制御)』するものです。

- ・新しいチャート画面を表示する。
- ・閉じてしまった一覧表示画面を再表示する。
- ・画面の表示構成を記憶させる。
- ・お客様情報(メールアドレス・パスワード等)を変更する。

ご注意!

※コントロール画面やブラウザ(ログイン画面)を閉じた場合、全ての取引画面が同時に閉じてログアウト状態になります。

※ブラウザの『お気に入り』に追加できるのは、前項の『ログイン画面』です。セキュリティ上の問題により、この画面以降は『お気に入り』に追加できませんので、ご了承下さい。

アイコンの説明

①レート表示(BOX型)



通貨ペア別の為替レートをBOX型表示します。

②レート表示(一覧型)



通貨ペア別の為替レートを一覧型表示します。

③ティック画面の追加



新しいティック表示画面を追加します。通貨ペアは、ティック表示後に設定できます。

④チャート画面の追加



新しいチャート表示画面を追加します。通貨ペアや周期・足型等は、チャート表示後に設定できます。

⑤ポジション一覧表示



新規注文が約定して、未決済の状態の明細情報(建玉一覧)を表示します。

⑥注文中明細表示



新規注文及び決済注文をして、まだ約定していないすべての注文明細情報を表示します。

⑦約定取引明細表示



指定期間内における約定した新規注文・決済注文の約定取引明細情報を表示します。
※お取引の際のシステム負荷軽減を目的として、データ表示を制限しております。

詳細に関しましては、【「12. 取引明細を確認する」】をご参照下さい。

➡ 85ページ

⑧口座状況表示



口座全体の集計状況を表示します。

預入証拠金額、取引証拠金額、トレードによる損益、スワップ損益、新規注文中証拠金など、合計レベルでの状況把握に使用します。

⑨入出金履歴表示



口座残高の増減に関する情報を表示するため、実際のご入金・ご出金の他に、決済時のスポット損益やスワップ損益も表示されます。

「コントロール」画面の「帳票」→「入出金明細」では、より詳しい内容が表示されます。

⑩アクセス履歴表示

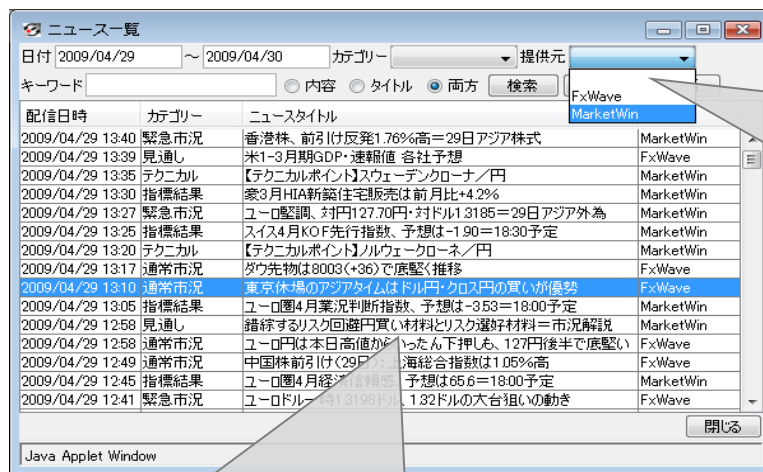


当システムにログイン・ログアウトした時刻やその時にアクセスしたIPアドレスを表示します。

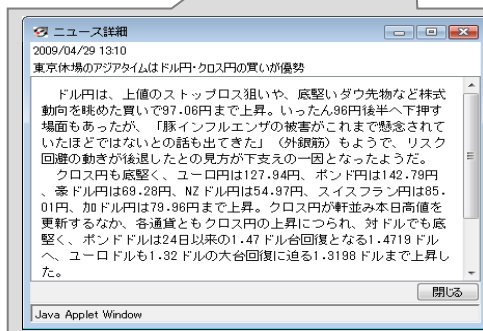
⑪ニュースを表示する。



24時間ほぼリアルタイムにニュースを表示します。



ニュースの配信元を切り替えることができます。配信元を選択頂いた後、「検索」ボタンを押すことで表示がされます。



ニュースのタイトル部分をダブルクリックしますと、該当のニュースの詳細を確認することができます。

⑫画面の最小化



現在表示中の全トレード画面を最小化します。

複数のウィンドウを各々小さくする手間を省くことができます。

※「ウィンドウ」→「全て最小化」の選択でも画面を最小化できます。

⑬最小化した画面を元に戻す



最小化したトレード画面すべてを元のサイズに戻します。

複数のウィンドウを各々大きくする手間を省くことができます。

※「ウィンドウ」→「最小化を戻す」の選択でも画面を戻すことができます。

⑭開いている画面の状態を保存

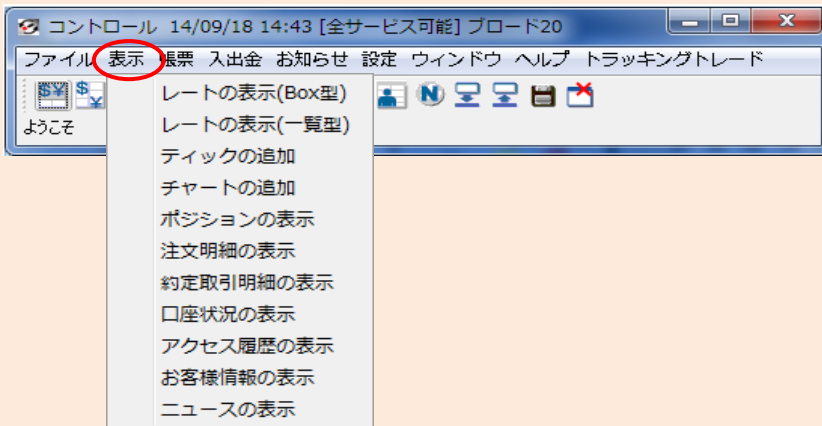
 現在開いている各トレード画面の種類・サイズ・位置・設定等を次回も表示したい場合、このボタンでそのレイアウトを記憶させます。次回ログインした際に、ここで記憶させた画面の設定・レイアウトが表示されます。
※「ファイル」→「保存」の選択でも保存できます。

⑮全てのトレード画面を閉じる(ログアウト)

 すべてのトレード画面を閉じます。
※「ファイル」→「終了」の選択でもログアウトできます。

POINT!

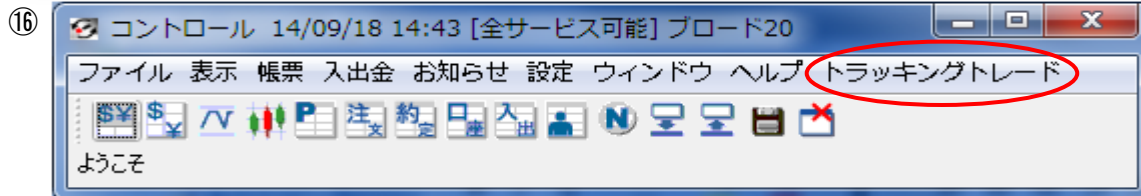
画面上のアイコンと、「表示」から選択できる項目は同じ機能になります。



POINT!

トレードを終了したい時は・・・

お取引を終了される場合は、ブラウザの「ログイン画面」を閉じる、もしくは「コントロール」画面一番右側にあるアイコン「終了します。」をクリックして下さい。
コントロール画面以外のウィンドウのクローズボタン(いわゆる『×』ボタン)のクリックは該当ウィンドウのみが閉じられますので、トレード画面全体終了時は、コントロール画面を閉じる方法が一番簡単です。



トラッキングトレード

トラッキングトレードを注文することができます。

詳しくは ➡ 40ページ

2. レート表示画面

通貨ペア別の為替レートが確認できます。初期状態では、レート表示(Box型)が表示されます。

詳しくは ➡ 22ページ

Box型表示

レート表示(Box型)

USD/JPY(米ドル/円)		EUR/JPY(ユーロ/円)	
88.345	88.353	111.792	111.802
売 345	買 353	売 792	買 802
許容スリッ	クイック注文数	許容スリッ	クイック注文数
100	1	100	1
指値他注文	指値他注文	指値他注文	指値他注文

GBP/JPY(英ポンド/円)		AUD/JPY(豪ドル/円)	
134.130	134.150	77.090	77.105
売 130	買 150	売 090	買 105
許容スリッ	クイック注文数	許容スリッ	クイック注文数
100	1	100	1
指値他注文	指値他注文	指値他注文	指値他注文

一覧型表示

レート表示(一覧型)

	注文	売レート(Bid)	買レート(Ask)	Open(Bid)	High(Bid)	Low(Bid)	
注文	USD/JPY	↓ 88.962	88.967	↓ 88.722	89.106	88.635	15:59
注文	EUR/JPY	↑ 112.976	112.985	↑ 112.874	113.286	112.792	15:59
注文	GBP/JPY	↑ 135.116	135.163	↑ 134.641	135.730	134.505	15:59
注文	AUD/JPY	↑ 78.372	78.408	↑ 78.348	78.842	78.217	15:59
注文	CAD/JPY	↑ 86.213	86.261	↑ 86.109	86.436	85.961	15:59
注文	NZD/JPY	↓ 63.783	63.831	↓ 63.824	64.098	63.663	15:59
注文	CHF/JPY	↓ 83.781	83.819	↓ 84.109	84.401	83.781	15:59
注文	ZAR/JPY	↑ 11.750	11.914	↑ 11.703	11.766	11.683	15:59
注文	EUR/USD	↑ 1.26991	1.26996	↑ 1.27207	1.27343	1.26960	15:59
注文	GBP/USD	↑ 1.51890	1.51916	↑ 1.51757	1.52429	1.51712	15:59
注文	AUD/USD	↑ 0.88104	0.88123	↑ 0.88301	0.88498	0.88037	15:59
注文	NZD/USD	↑ 0.71712	0.71739	↑ 0.71930	0.71978	0.71621	15:59
注文	USD/CAD	↓ 1.03140	1.03179	↓ 1.02963	1.03244	1.02963	15:59
注文	USD/CHF	↑ 1.06147	1.06175	↑ 1.05441	1.06166	1.05334	15:59
注文	EUR/GBP	↑ 0.83587	0.83616	↑ 0.83815	0.83857	0.83391	15:59
注文	EUR/AUD	↓ 1.44093	1.44161	↓ 1.44033	1.44296	1.43611	15:59
注文	EUR/NZD	↑ 1.77019	1.77101	↑ 1.76730	1.77379	1.76601	15:59
注文	EUR/CAD	↓ 1.30983	1.31032	↓ 1.31008	1.31290	1.30925	15:59

3. チャート画面

相場の値動きをグラフ上で確認できます。初期状態では、チャート画面が2枚表示されます。

詳しくは ➡ 60ページ



4. ポジション一覧画面

現在保有している建玉の一覧が確認できます。

詳しくは ➡ 42ページ

No	通貨ペア	注文番号	約定日時	売	買	約定R	取引証拠金	評価R	円貨R	スポット円貨	スワップ	決済損益	指値	逆指値
1	USD/JPY	1876	10-07-08 14:41		2	88.357	35,200	88.335		-440	0	-440		
2	EUR/JPY	1871	10-07-08 14:33		1	111.810	22,200	111.790		-200	0	-200		110,000
3	GBP/JPY	1872	10-07-08 14:33	1		134.174	26,700	134.225		-510	0	-510		

5. 注文中明細画面

新規および決済注文において、まだ約定していない注文明細の一覧を表示します。

詳しくは ➡ 53ページ

No	注文番号	注文日時	状況	取引	種別	通貨ペア	売	買	新規注文	執行条件	指定R	期限
1	1873	10-07-08 14:35	注文中	決済	通常	EUR/JPY	1		1871	逆指値	110,000	無期限
2	1320	10-07-02 17:40	注文中	新規	通常	AUD/JPY		10		指値	70,000	無期限

6. 口座状況画面

口座全体の集計状況を確認できます。

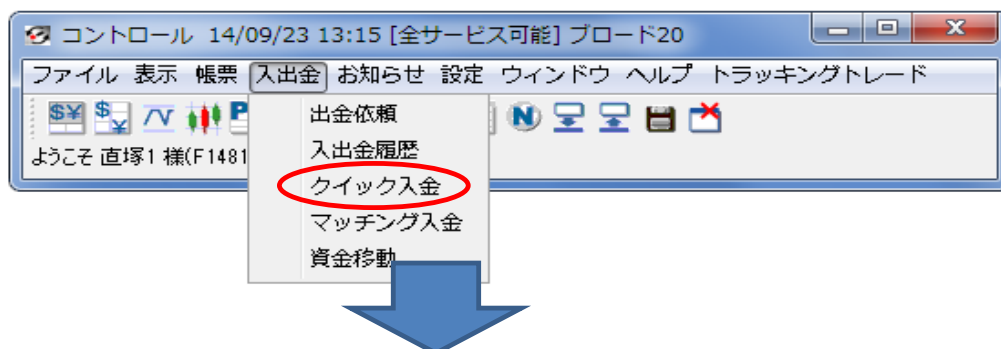
詳しくは ➡ 58ページ

1 口座資産	10,481,967	2 評価損益	-760	7 取引証拠金	66,500
※新規注文可能額	1,043,339	口座維持率(%)	18975	最新の状態に更新	

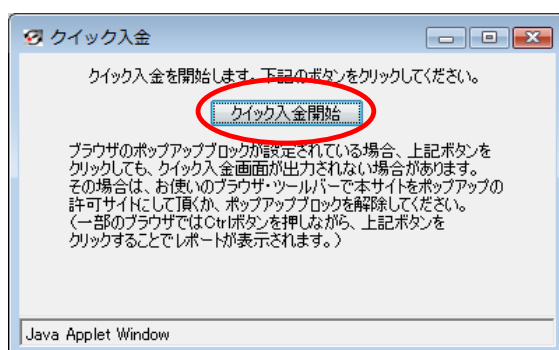
3. 入金をする

クイック入金

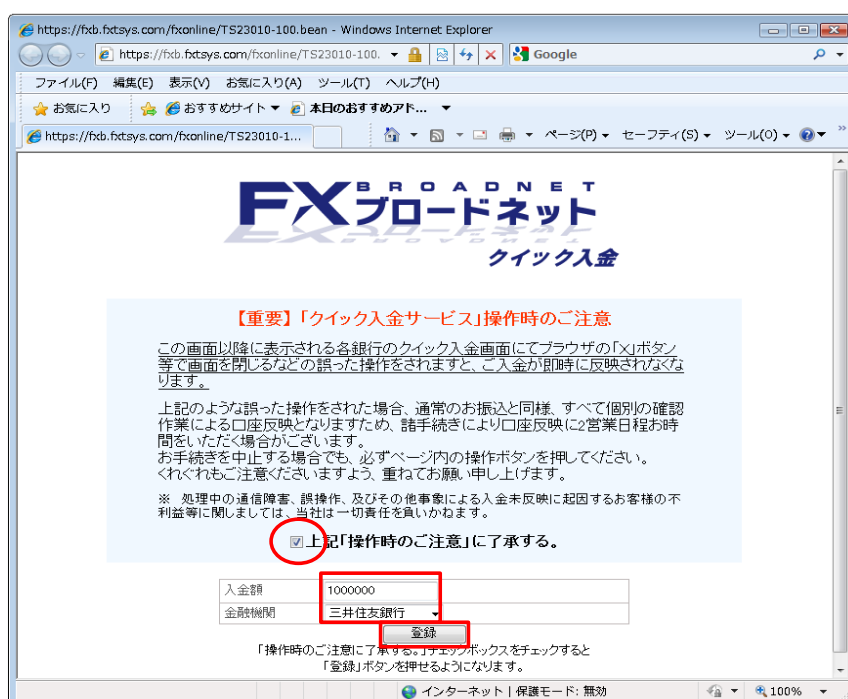
「コントロール」画面にて「入出金」→「クイック入金」を選択します。



「クイック入金」画面にて「クイック入金開始」ボタンを押すと、別ウィンドウが表示されます。



「操作時のご注意」に了承し(チェックボックスにチェックを入れる)、金額を入力し金融機関を選択後、「登録」ボタンを押すと、各金融機関のログイン画面へ推移します。



ご注意!

※銀行側にて法人用ネットバンキングが未対応の為、当社法人対応金融機関は「**楽天銀行**」および「**ジャパンネット銀行**」となります。

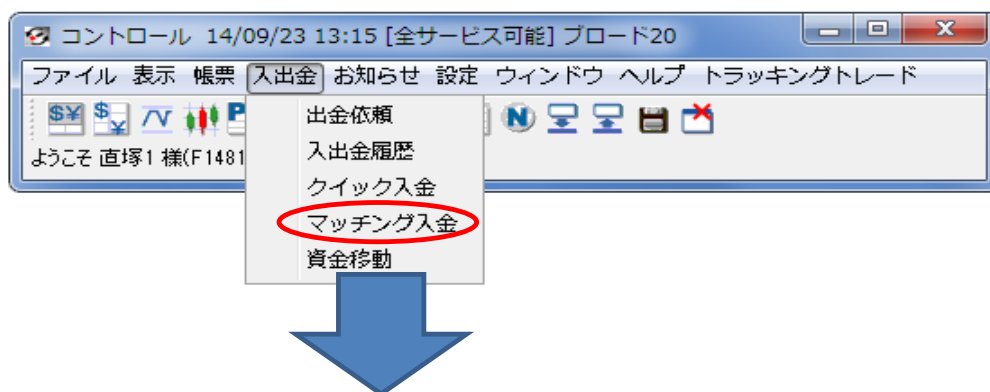
ご利用のブラウザおよびツールバーにおいてポップアップブロック機能が有効になっている場合は、一時的に機能解除が必要となります。

解除方法については、以下の操作方法より解除して頂くことが可能です。

- ・一部のブラウザでは、パソコンのキーボードにございます「Ctrl」ボタンを押しながら、「クイック入金開始」ボタンをクリックすることで一時的にポップアップブロックが解除されます。
- ・上記お試しいても表示されない場合、まず、ご使用のブラウザの「ツール」をクリックして頂きます。次に、ツールにございます「ポップアップブロック」をクリックして頂き、「ポップアップブロックを無効にする」を選択して頂くとポップアップブロックが解除されます。

マッチング入金(取引画面上でのお振込み用口座の確認)

「コントロール」画面にて「入出金」→「マッチング入金」を選択します。



「マッチング入金用口座のご案内」画面にて、お客様専用のマッチング入金口座を確認できます。

マッチング入金

マッチング入金用口座のご案内

お客様一人一人（ログインID毎）に個々の専用振込口座を設けさせていただきました。

下部に表示されましたお客様入金専用口座へお振込みいただくことでお客様取引口座への入金処理の反映がすばやくできるようになります。

また、複数口座（ログインID）をお持ちのお客様も各口座毎に専用振込口座がございますので、入金口座をご指定いただく必要がございます。

ご注意点

振込の際は、必ず【ご本人名義】でお振込み下さい。

万一、ご本人名義と異なる場合は、本人確認をさせていただきますのでお客様取引口座への入金反映が通常よりも遅くなります。

またその際は、お手数でも登録いただいているメールアドレスから support@fxtsys.com までメールにてお知らせ下さい。

銀行コード	0009	銀行名	三井住友
支店コード	879	支店名	ツバキ
口座種別	普通	口座番号	4093289
口座名義人	(株) FXブロードネット 預託口		
口座名義カナ	カ) エフエックスブロードネット ヨタクグチ		

終了

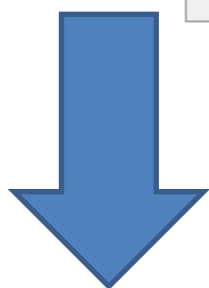
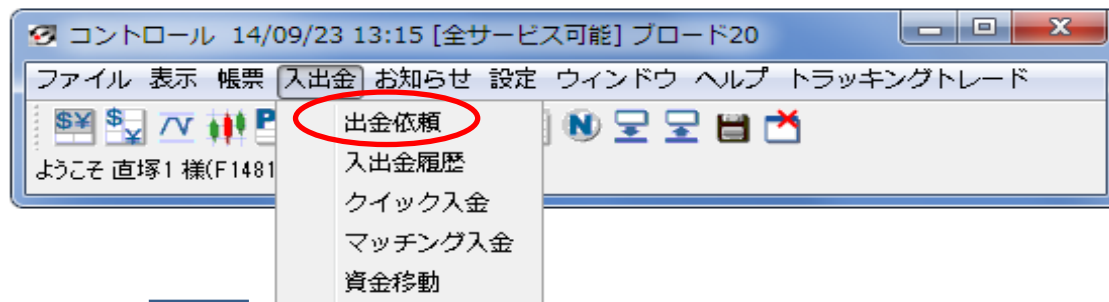
ご注意!

※上記口座は、マッチング入金用口座となっており、クイック入金の際に表示される振込み先口座とは異なります。

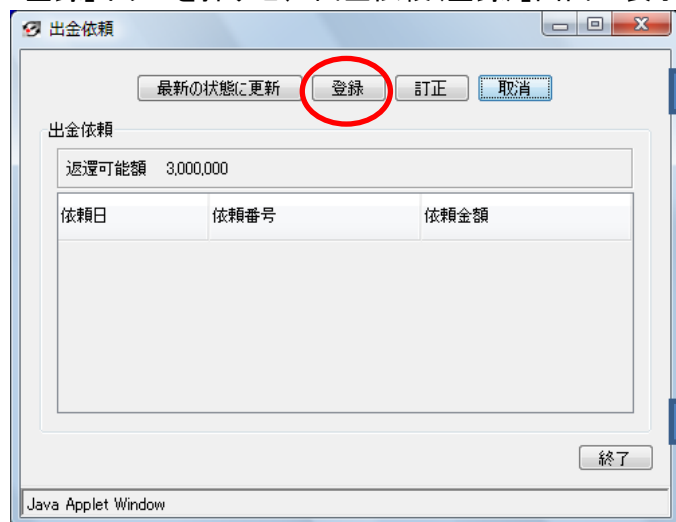
4. 出金をする

出金の登録

「コントロール」画面にて「入出金」→「出金依頼」を選択します。

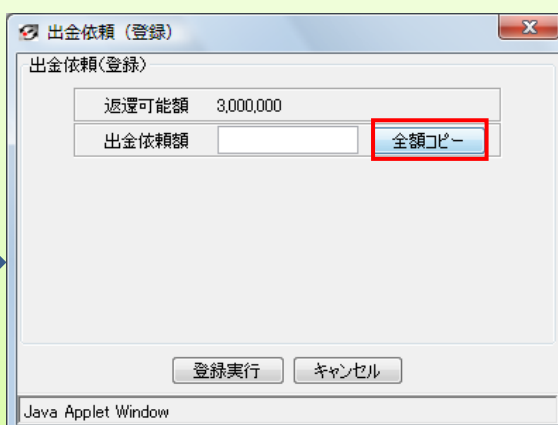


「登録」ボタンを押すと、「出金依頼 (登録)」画面が表示されます。



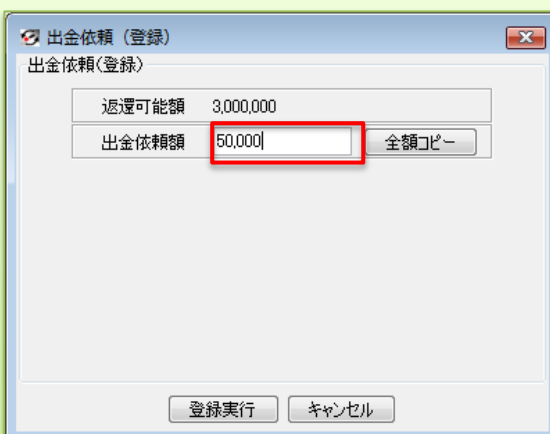
全額出金をする場合

画面右側にある「全額コピー」を押すと返還可能額全額が出金依頼額にコピーされます。



一部出金をする場合

ご希望の金額を出金依頼額に入力してください。



ご注意!

※全額出金を除いた出金のご依頼は、
1件あたり5,000円以上とさせていただきます。

出金依頼(登録)画面にある「登録実行」ボタンを押すと、出金依頼の登録処理が実行されます。

出金依頼画面に依頼日・依頼番号・依頼金額が表示され出金依頼完了となります。

ご注意!

※お客様の出金用振込口座へのお振込みは、送金手続き等に必要なお時間をお待ちしております。

POINT!

「口座状況」画面で確認しましょう

口座状況画面の左上にある「詳細」タブをクリックして、出金依頼額に正しく反映されているか確認してください。

ご注意!

出金する際は、必ず出金先金融機関情報をご登録して頂く必要がございます。
「コントロール」-「ヘルプ」-「金融機関情報登録変更」よりご登録下さい。

➡ 88ページ

出金の訂正および取消

出金依頼の訂正

- ①「コントロール」画面にて「入出金」→「出金依頼」を選択します。
- ② 訂正したい出金依頼の欄を選択し、「訂正」ボタンをクリックすると、「出金依頼（訂正）」画面が表示されます。
- ③ご希望の金額に訂正した後、「訂正実行」をクリックすると該当の出金依頼の金額が訂正されます。

出金依頼

最新の状態に更新 登録 訂正 取消

出金依頼

返還可能額 2,700,000

依頼日	依頼番号	依頼金額
2009-06-02	46398	300,000

終了

Java Applet Window

出金依頼（訂正）

出金依頼番号 46398

出金依頼年月日 2009-06-02

返還可能額 2,700,000

出金依頼額（訂正前） 300,000

出金依頼訂正 200000

訂正実行 キャンセル

Java Applet Window

出金依頼の取消

- ①「コントロール」画面にて「入出金」→「出金依頼」を選択します。
- ② 取消をしたい出金依頼の欄をクリックし、「取消」ボタンをクリックすると、「出金依頼（取消）」画面が表示されます。
- ③「取消実行」ボタンを押すと、該当の出金依頼が取消されます。

出金依頼

最新の状態に更新 登録 訂正 取消

出金依頼

返還可能額 2,700,000

依頼日	依頼番号	依頼金額
2009-06-02	46398	300,000

終了

Java Applet Window

出金依頼（取消）

出金依頼番号 46398

出金依頼年月日 2009-06-02

出金依頼額 300,000

取消実行 キャンセル

Java Applet Window

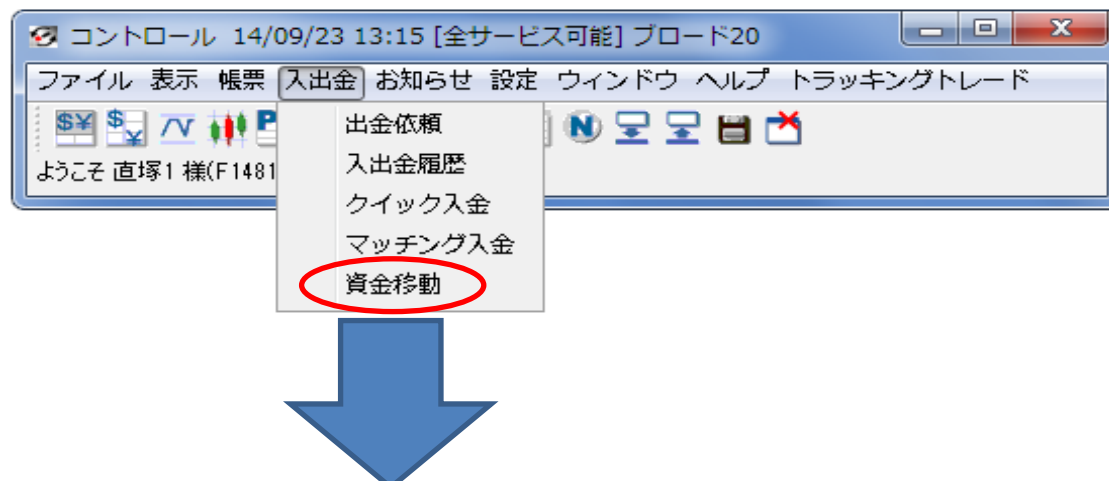
ご注意!

※当社の出金処理はご依頼日の17時以降に行いますので、訂正・取消をする場合は、17時までに行ってください。

5. 資金移動をする

資金移動をする

「コントロール」画面にて「入出金」→「資金移動」を選択します。



「資金移動」ボタンを押すと、「別コースへの資金移動」画面がブラウザで表示されます。

別コースへの資金移動

移動コース	(1X)ブロード1
移動可能額	9,360,639 ☐ 全額移動
移動額	200000

説明

この画面より他の保有コースへ資金移動を行うことができます。
 ※資金移動を行わない場合は、画面を閉じてください。

[移動コース]
 資金移動先のコースを選択します。
 ※表示されている括弧内の英数字は、ログインIDの先頭の文字列となります。

[移動可能額]
 移動可能な金額となります。
 取引画面の[口座状況]-[返還可能額]と同額となります。
 ※ポジションを保有している場合、相場の変動により「返還可能額」が変動するた

次へ

資金移動先のコースを選択後、資金移動額を入力したら、「説明」内容を確認の上、「次へ」ボタンを押す。

「確認しました。」チェックを入れ、「移動」ボタンを押すと、資金移動が実行されます。

別コースへの資金移動

移動コース

(1X)フォード1

移動可能額

9,560,639 ☐ 全額移動

移動額

200000

説明

この内容で資金移動を行います。
よろしければ、下記文章をご確認いただき、『移動』ボタンを押下して下さい。
やり直す場合は『戻る』ボタンを押下して下さい。

以下の場合、ロスカットの対象となる可能性があります。

1、ポジションを保有している。
2、移動額が移動可能額に近い。
※移動額をもう一度ご確認ください。※

☒ 確認しました。

移動

戻る

資金移動の内容をご確認ください。

別コースへの資金移動

移動コース

(1X)フォード1

移動可能額

9,360,639 ☐ 全額移動

移動額

200,000

【資金移動完了】

上記の内容で資金移動をお受け致しました。画面を開けて下さい。

移動日時: 2014-10-09 12:33

移動金額: 200,000

移動先口座資産: 10,600,000

ご注意!

※ご利用のブラウザおよびツールバーにおいて、ポップアップブロック機能が有効になっている場合は、一時的に機能の解除が必要となります。

解除方法については、以下の操作方法より解除して頂くことが可能です。

- ・一部のブラウザでは、パソコンのキーボードにございます「Ctrl」ボタンを押しながら、「資金移動」をクリックすることで一時的にポップアップブロックが解除されます。
- ・上記お試し頂いても表示されない場合、まず、IEの場合は、「ツール」をクリックして頂きます。次に、ツールにございます「ポップアップブロック」をクリックして頂き、「ポップアップブロックを無効にする」を選択して頂くとポップアップブロックが解除されます。

※お使いのパソコンにヤフーやグーグル等のツールバーが表示されている場合、各ツールバーにもポップアップブロックの設定がございますので、併せてご確認下さいますようお願い申し上げます。

6. 取引画面のカスタマイズ

取引画面をお好みの表示スタイルに変更し、保存することができます。

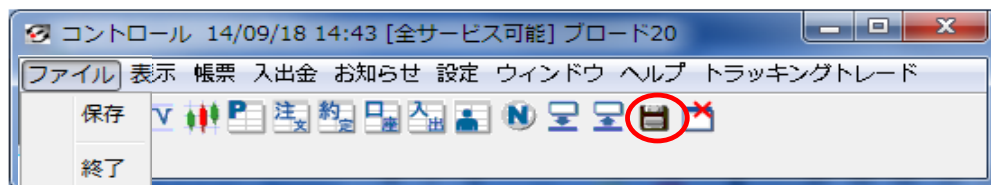
取引画面全体のコントロール

1. 画面の状態を保存する
2. 取引画面を整列して表示する
3. 最小化された取引画面を元に戻す
4. 取引画面を全て最小化する
5. 取引画面を全て閉じる
6. チャート・ティックの規定値を削除する
7. 画面の配置を初期状態に戻す

1. 画面の状態を保存する

◆現在開いている各トレード画面の種類・サイズ・位置・設定等のレイアウトを記憶することができます。
次回ログインした際に、保存した画面の設定・レイアウトが表示されます。

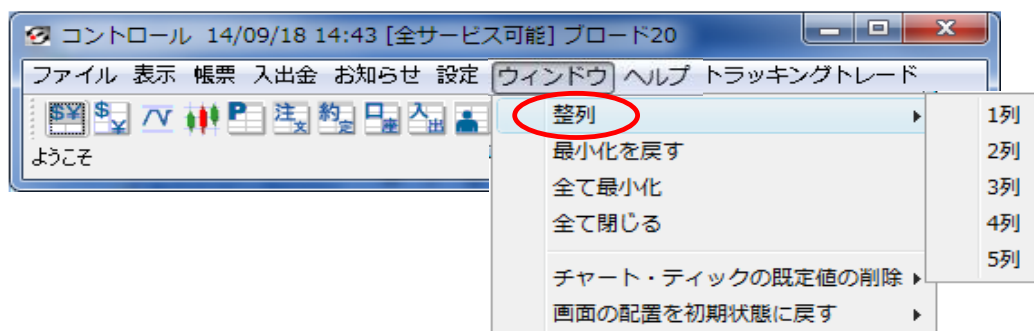
コントロール画面にて「ファイル」→「保存」をクリックするか、または右から2番目のアイコン  (開いている画面の状態を保存します)をクリックします。



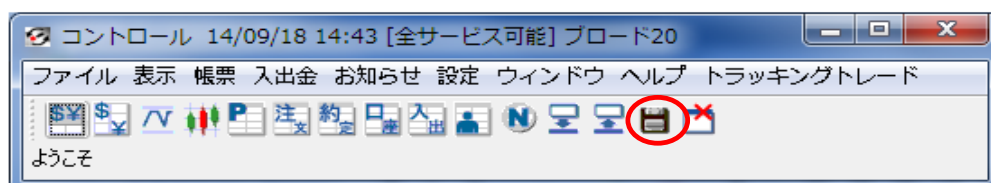
2. 取引画面を整列して表示する

◆表示中のウィンドウを指定した列数分、均等に表示します。

コントロール画面にて「ウィンドウ」→「整列」をクリックし、列を選択します。



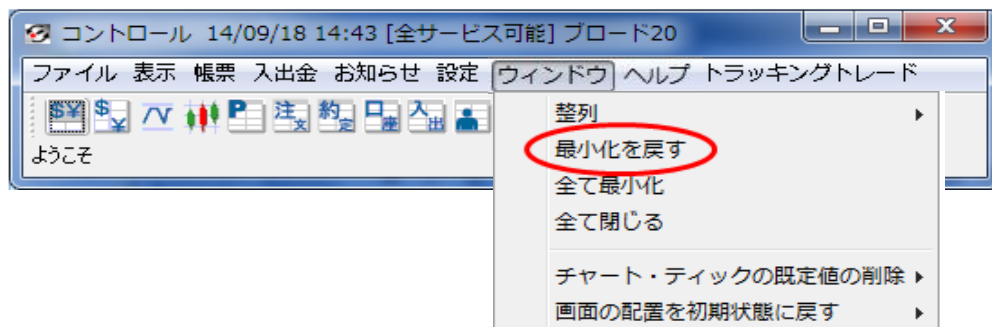
コントロール画面の右から2番目のアイコン  (開いている画面の状態を保存します)をクリックして、保存して下さい。



3. 最小化された取引画面を元に戻す

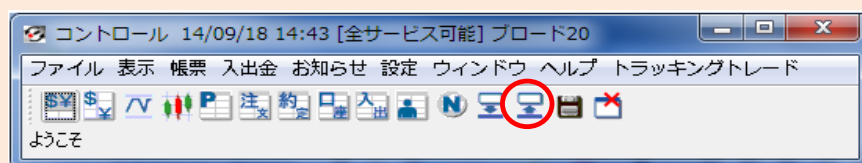
◆最小化したトレード画面全てを元のサイズに戻します。複数のウィンドウを各々大きくする手間を省くことができます。

コントロール画面にて「ウィンドウ」→「最小化に戻す」をクリックすると、取引画面が表示されます。



POINT!

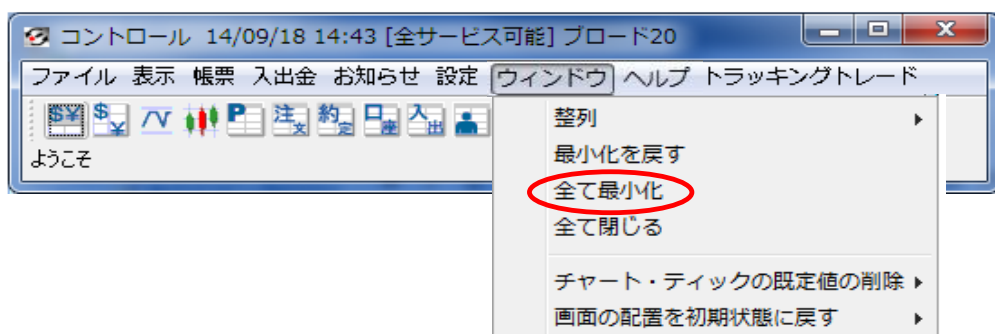
コントロール画面の右から3番目のアイコン  (最小化された画面を戻します)でも同じ操作が可能です。



4. 取引画面を全て最小化する

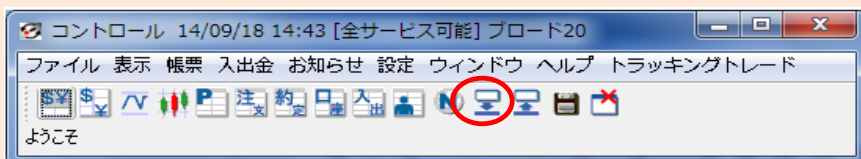
◆現在表示中の全トレード画面を最小化します。複数のウィンドウを各々小さくする手間を省くことができます。

コントロール画面にて「ウィンドウ」→「全て最小化」をクリックすると、全ての取引画面が最小化されます。



POINT!

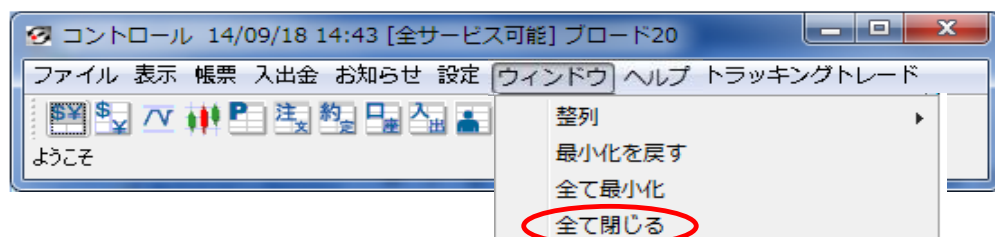
コントロール画面の右から4番目のアイコン  (画面を最小化します)でも同じ操作が可能です。



5. 取引画面を全て閉じる

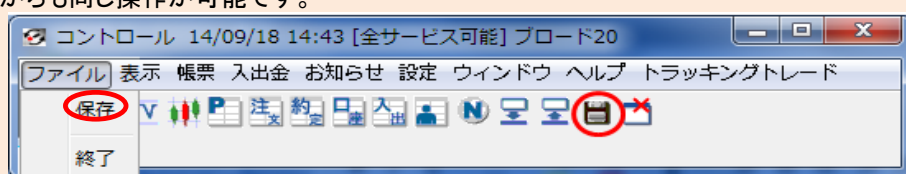
◆全てのトレード画面を閉じ、ログアウトします。

コントロール画面にて「ウィンドウ」→「全て閉じる」をクリックするとログアウトされます。



POINT!

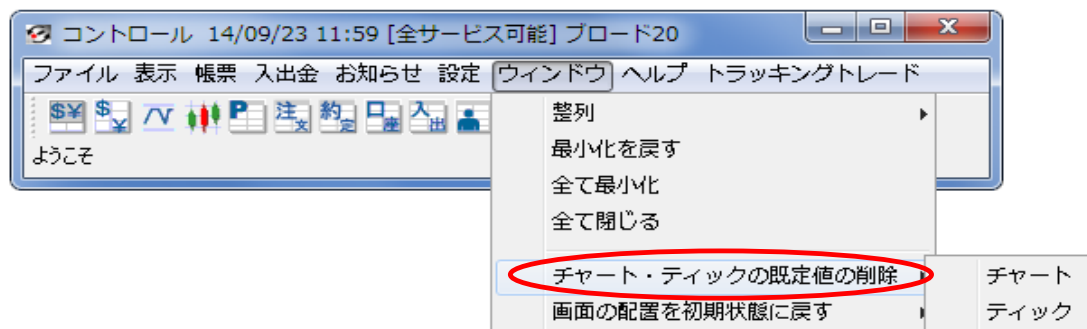
コントロール画面の一番右側のアイコンからも同じ操作が可能です。



6. チャート・ティックの規定値を削除する

◆チャート画面またはティック画面にて規定値として設定した内容を削除します。

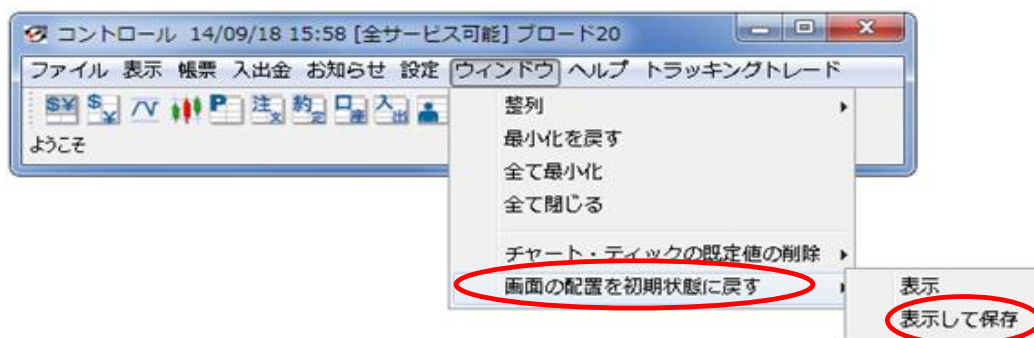
コントロール画面にて「ウィンドウ」→「チャート・ティックの規定値の削除」からチャートまたはティックを選択します。



7. 画面の配置を初期状態に戻す

◆チャート画面等の設定も含め、全ての画面を初期状態に戻します。

コントロール画面にて「ウィンドウ」→「画面の配置を初期状態に戻す」→「表示して保存」をクリックします。



レート表示画面

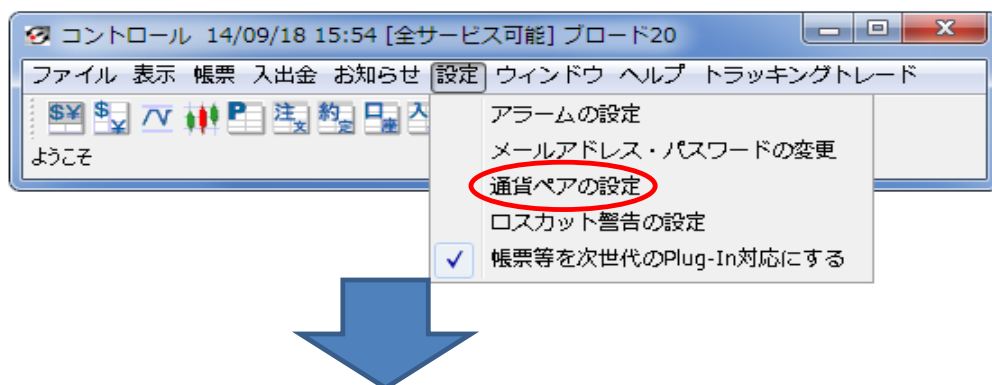
下記項目を変更・保存することができます。

1. 表示したい通貨ペアを設定する
2. 通貨ペアの並び替えをする
3. クイック注文数、許容スリップを変更する
4. 色の変更をする
5. 確認メッセージの表示位置を変更、または非表示にする
6. 1日の高値・安値・始値と、現在レートと始値の差額を表示する

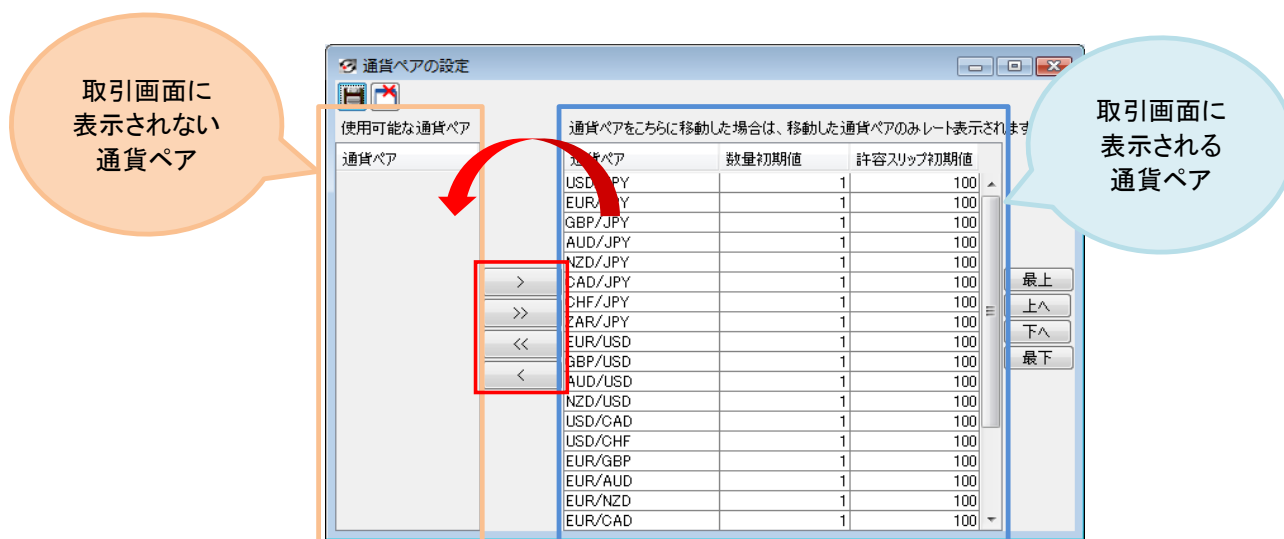
1. 表示したい通貨ペアを設定する

◆レート表示画面に表示したい通貨ペアを設定します。初期設定では、全ての通貨ペアが表示されています。

「コントロール」画面の「設定」→「通貨ペアの設定」をクリックすると、「通貨ペアの設定」画面が表示されます。



画面右側に表示されている通貨ペアが取引画面に表示されます。使用しない通貨ペアを画面中央にあるボタン（下図の□の部分）で左側に移動して下さい。



(例)USD/JPYのみ表示するように設定を変更します。

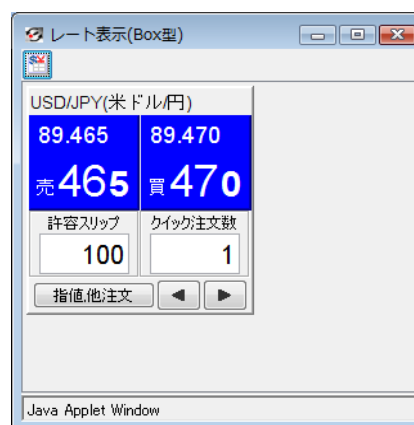
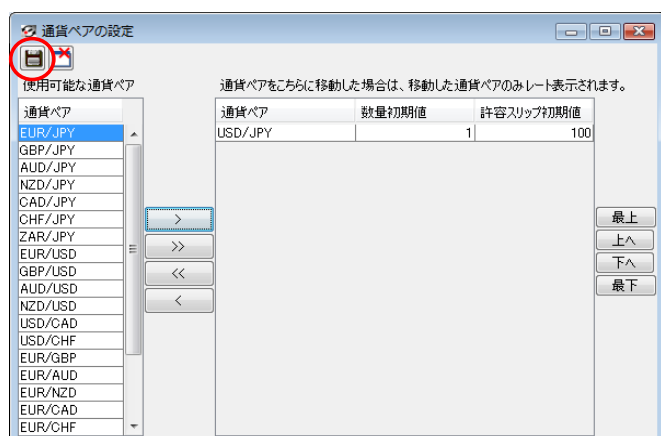
- ① <<< ボタンで、一度全ての通貨ペアを左側に移動します。

- | | | |
|----|---|----------------|
| > | → | 選択した通貨ペアを右側へ移動 |
| >> | → | 全ての通貨ペアを右側へ移動 |
| << | → | 全ての通貨ペアを左側へ移動 |
| < | → | 選択した通貨ペアを左側へ移動 |

②USD/JPYをクリックし、 ボタンで右側へ移動します。



③設定完了後、画面左上の「保存します」 をクリックすると取引画面に反映されます。

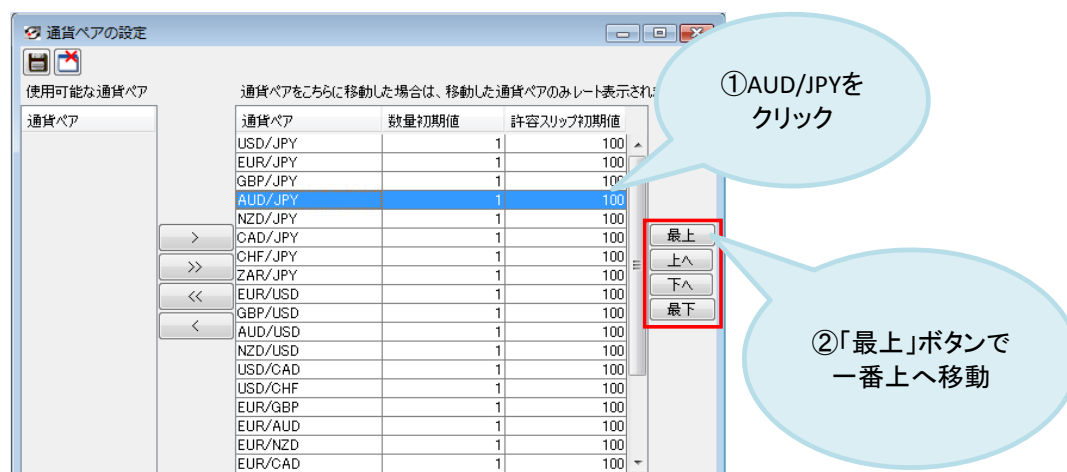


2. 通貨ペアの並び替えをする

◆レート表示画面に表示されている通貨ペアの並び順を変更できます。

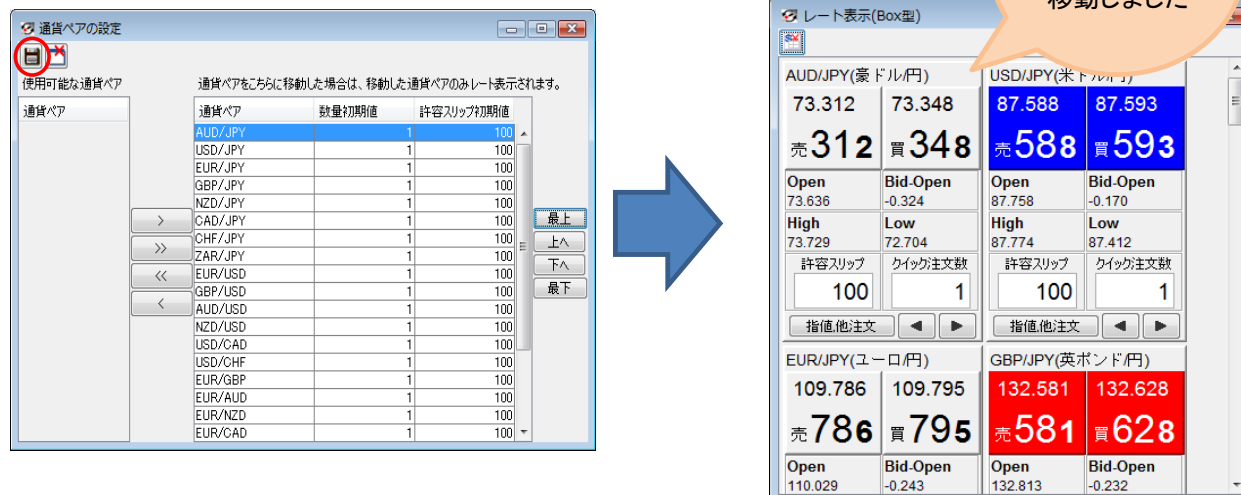
「コントロール」画面の「設定」→「通貨ペアの設定」をクリックすると、「通貨ペアの設定」画面が表示されます。順番を変更したい通貨ペアをクリックし、画面右側にあるボタン(下図の□の部分)で任意の位置に移動して下さい。

(例)AUD/JPYを一番上に移動します。



設定完了後、画面左上の「保存します」  をクリックすると取引画面に反映されます。

AUD/JPYが
一番上に
移動しました



3. クイック注文数、許容スリップを変更する

◆発注ボタンをクリックした時のレートと注文の処理を行う瞬間のレートとに乖離があった場合、この「許容スリップ」以内なら注文するという意味の数値です。
初期設定では、クイック注文数(数量初期値)は1、許容スリップは100(10pips=10銭)に設定されています。

「コントロール」画面の「設定」→「通貨ペアの設定」をクリックすると、「通貨ペアの設定」画面が表示されます。
変更したい項目の上でダブルクリックし、数値を変更します。

クイック注文数(数量初期値)の変更



変更したい通貨
ペアの数量初期値を
ダブルクリック

許容スリップの変更



変更したい通貨ペアの
許容スリップ初期値を
ダブルクリック

クイック注文数の数量

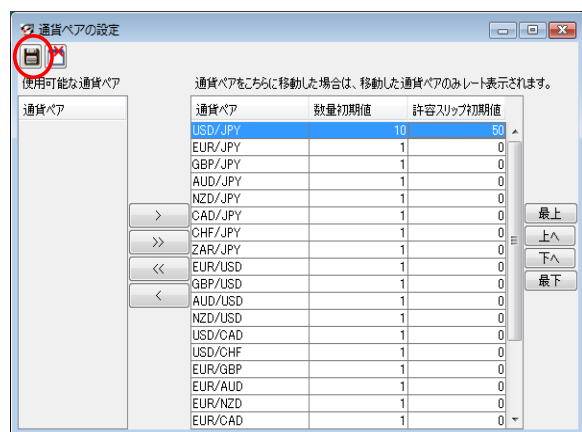
※ブロードコースの場合

クイック注文数1 = 10,000通貨

※ブロードライトコースの場合

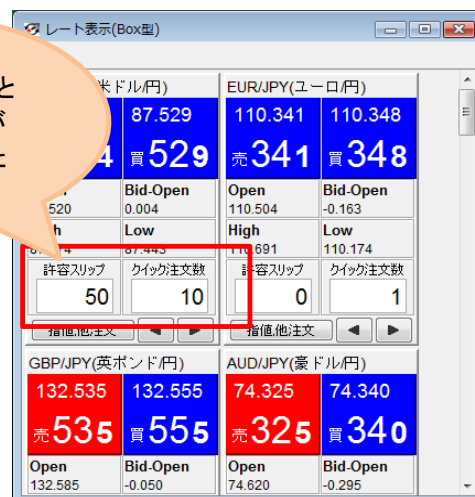
クイック注文数1 = 1,000通貨

キーボードのEnterキーにて確定し、画面左上の「保存します」  をクリックすると取引画面に反映されます。



通貨ペアの設定画面。左側に「使用可能な通貨ペア」のリストがあり、右側に「通貨ペア」「数量初期値」「許容スリッパ初期値」の表が表示されている。表にはUSD/JPY、EUR/JPY、GBP/JPY、AUD/JPY、NZD/JPY、CAD/JPY、CHF/JPY、ZAR/JPY、EUR/USD、GBP/USD、AUD/USD、NZD/USD、USD/CAD、USD/CHF、EUR/GBP、EUR/AUD、EUR/NZD、EUR/CADがリストアップされている。右側のボタンには「最上」「上へ」「下へ」「最下」がある。

クイック注文数と
許容スリッパが
変更されました



レート表示(Box型)画面。USD/JPY(米ドル/円)とEUR/JPY(ユーロ/円)のレートが表示されている。USD/JPYのレートは87.529、EUR/JPYのレートは110.341。また、GBP/JPY(英ポンド/円)とAUD/JPY(豪ドル/円)のレートも表示されている。GBP/JPYのレートは132.535、AUD/JPYのレートは74.325。各レートには「売」「買」のボタンがあり、その下に「許容スリッパ」と「クイック注文数」の入力欄がある。USD/JPYの「許容スリッパ」は50、「クイック注文数」は10。EUR/JPYの「許容スリッパ」は0、「クイック注文数」は1。GBP/JPYの「売」は535、「買」は555。AUD/JPYの「売」は325、「買」は340。

許容スリッパについて

※許容スリッパは、クイックトレードの際に発生するスリッページのみ反映される数値となります。
逆指値注文時に発生するスリッページには反映されません。

※この数値を「0」に設定した場合、発注ボタンをクリックした瞬間のレート以外では約定処理は実施されません。
発注ボタンをクリックした瞬間のレートから0.1pipsでも変動が発生しますとご注文が約定しませんので
相場状況によってはご注文が約定しづらくなるといった場合もあります。
許容スリッパは、クイックトレードの際の「売買のチャンスを広げる」か「予期せぬレートでの約定を避ける」
のかをお客様ご自身で設定頂けるものとなります。

POINT!

レート表示(Box型)画面にて、注文ごとに数値を変更することもできます。

※この場合、変更した内容は保存できません。



USD/JPY(米ドル/円)のレート表示画面。レートは88.553、88.558。売553、買558。許容スリッパ100、クイック注文数1。指値、他注文ボタンがある。

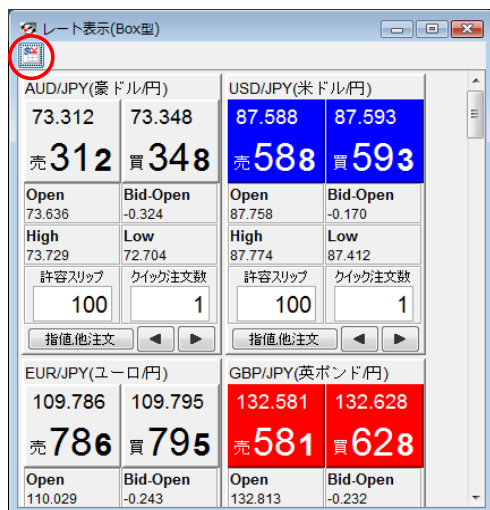
クリックして数値を変更

4. 色の変更をする

◆初期設定では、レートが直前より上がった時は青色、下がった時は赤色、文字の色は白色に表示されます。

①レート表示画面左上のアイコン  をクリックしてください。

レート表示(Box型)の場合



レート表示(Box型)の画面。左上のアイコンが赤丸で囲まれている。

AUD/JPY(豪ドル/円)		USD/JPY(米ドル/円)	
73.312	73.348	87.588	87.593
売 312	買 348	売 588	買 593
Open 73.636	Bid-Open -0.324	Open 87.758	Bid-Open -0.170
High 73.729	Low 72.704	High 87.774	Low 87.412
許容スリッパ 100	クイック注文数 1	許容スリッパ 100	クイック注文数 1
EUR/JPY(ユーロ/円)		GBP/JPY(英ポンド/円)	
109.786	109.795	132.581	132.628
売 786	買 795	売 581	買 628
Open 110.029	Bid-Open -0.243	Open 132.813	Bid-Open -0.232

レート表示(一覧型)の場合



レート表示(一覧型)の画面。左上のアイコンが赤丸で囲まれている。

	売レート(Bid)	買レート(Ask)	Open(Bid)	High(Bid)
注文 USD/JPY	↑ 88.909	88.914	↑ 88.731	89.103
注文 GBP/JPY	↑ 135.110	135.130	↑ 134.660	135.747
注文 EUR/JPY	↑ 112.946	112.953	↑ 112.905	113.283
注文 AUD/JPY	↑ 78.290	78.300	↑ 78.360	78.855
注文 NZD/JPY	↑ 63.725	63.740	↑ 63.845	64.115
注文 CAD/JPY	↑ 86.165	86.180	↑ 86.145	86.452
注文 CHF/JPY	↑ 84.090	84.100	↑ 84.125	84.415
注文 ZAR/JPY	↑ 11.7086	11.8584	↑ 11.7101	11.7526
注文 EUR/USD	↑ 1.27032	1.27038	↓ 1.27241	1.27343
注文 GBP/USD	↑ 1.51957	1.51977	↓ 1.51759	1.52418
注文 AUD/USD	↑ 0.88058	0.88066	↑ 0.88310	0.88504
注文 NZD/USD	↓ 0.71671	0.71688	↓ 0.71921	0.71986
注文 USD/CAD	↓ 1.03170	1.03190	↓ 1.02961	1.03254
注文 USD/CHF	↑ 1.05722	1.05735	↓ 1.05453	1.05829
注文 EUR/GBP	↑ 0.83589	0.83599	↓ 0.83830	0.83866

②「色・その他の設定」画面が表示されましたら、変更したい項目の「色選択」ボタンをクリックしてください。

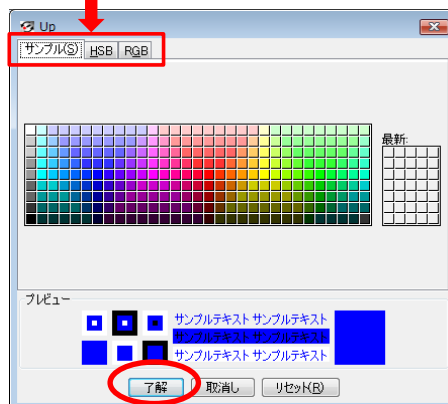
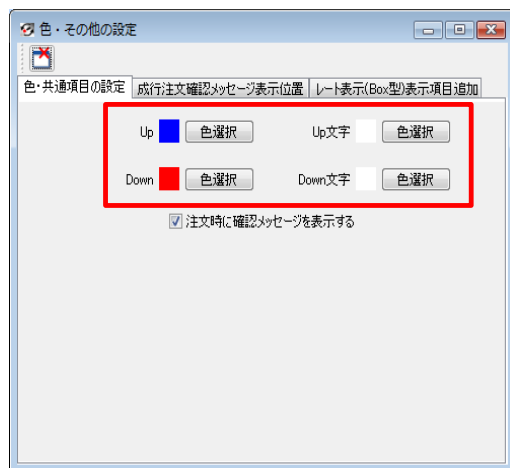
③色のサンプル画面にて、好きな色を選択して「了解」ボタンを押して下さい。

「色・その他の設定」画面に戻りますので、画面左上のアイコン  (終了します)をクリックし画面を閉じて下さい。

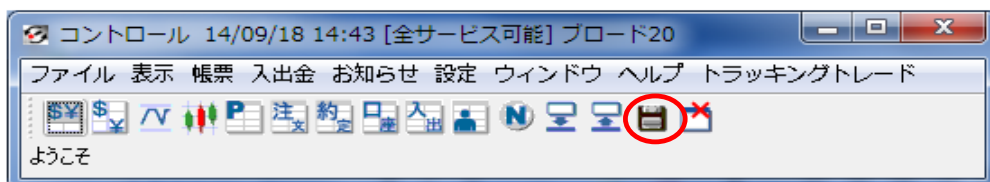
サンプル: 実際の色から選択

HSB: 色相・彩度・明度を直視的に選択

RGB: 赤・緑・青の色の割合を数値で指示



④コントロール画面の右から2番目のアイコン  (開いている画面の状態を保存します)をクリックして、保存して下さい。

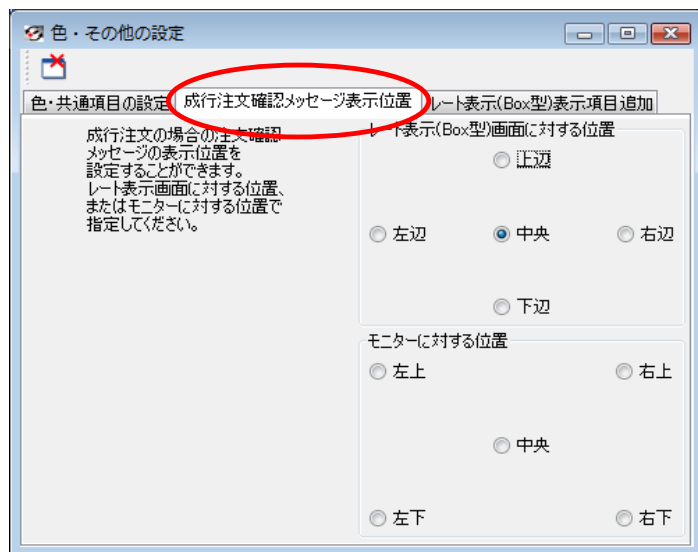


5. 確認メッセージの表示位置を変更、または非表示にする

①確認メッセージの表示位置を変更する

- ◆新規成行注文(クイックトレード)の際に表示される注文確認メッセージの表示位置を設定することができます。
レート表示画面に対する位置か、モニターに対する位置かで指定してください。

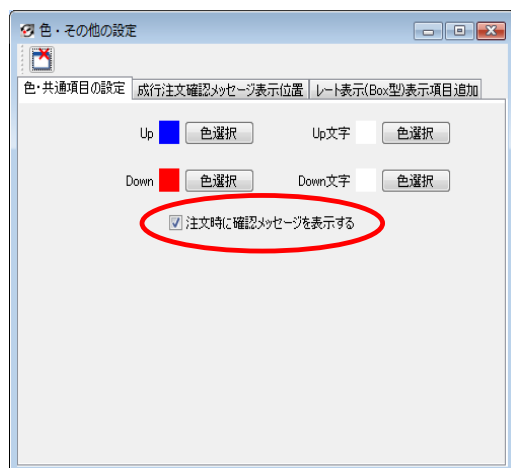
レート表示画面左上のアイコン  をクリックすると、「色・その他の設定」画面が表示されます。
「成行注文確認メッセージ表示位置」タブをクリックし、お好みの位置を選択して下さい。



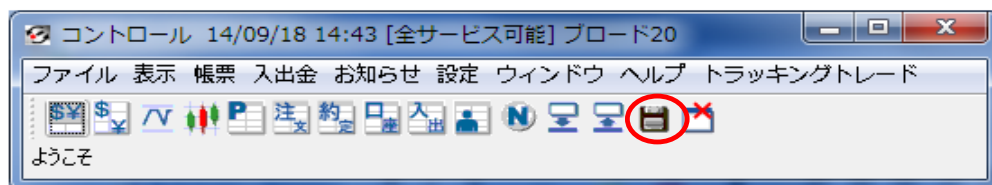
②確認メッセージを非表示にする

- ◆新規成行注文(クイックトレード)の際に表示される注文確認メッセージを表示せず、ワンクリック注文ができるように設定できます。

レート表示(Box型)画面左上のアイコン  をクリックすると、「色・その他の設定」画面が表示されます。
「色・共通項目の設定」タブ内の画面下「注文時に確認メッセージを表示する」のチェックをはずして下さい。

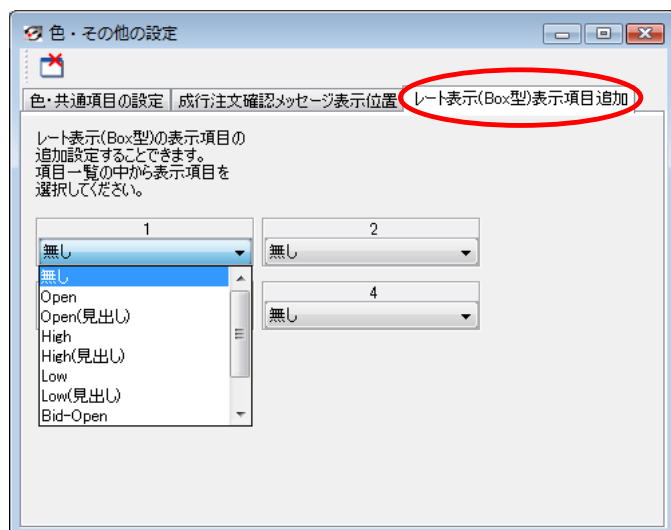


コントロール画面の右から2番目のアイコン  (開いている画面の状態を保存します)をクリックして、保存して下さい。

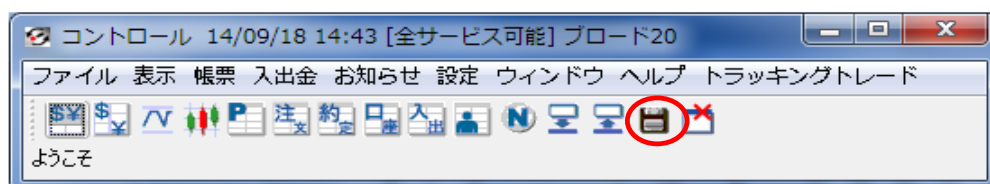


6. 1日の高値・安値・始値と、現在レートと始値の差額を表示する

レート表示(Box型)画面左上のアイコン  をクリックすると、「色・その他の設定」画面が表示されます。
 「レート表示(Box型)表示項目追加」タブをクリックし、表示したい項目を選択します。
 画面左上のアイコン  (終了します)をクリックし、画面を閉じて下さい。



コントロール画面の右から2番目のアイコン  (開いている画面の状態を保存します)をクリックして、保存して下さい。



POINT!

Open (Bid) : 当日の始値
 High (Bid) : 当日の高値
 Low (Bid) : 当日の安値
 Bid-Open : 当日の始値と現在値の差額

※Openを選択すると、「Open: 90.155」
 Open(見出し)を選択すると、「O: 90.155」と表示されます。

7. 新規注文をする

新規注文はレート表示画面より行います。レート表示画面には、Box型と一覧型の2種類があります。

レート表示(Box型)



現在時刻の
売りレート
(Bid)

現在時刻の
買いレート
(Ask)

スリッページ
幅の許容範囲

取引数量
(ロット単位)

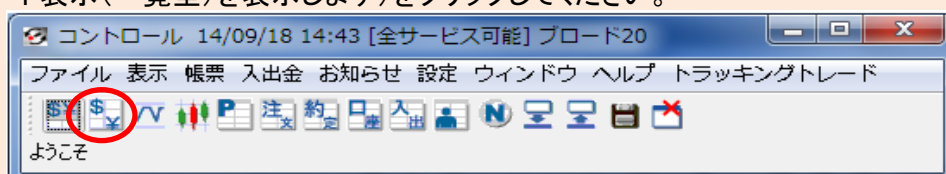
指値等の注文
画面を表示します

レート表示(一覧型)

注文	② 売レート(Bid)	③ 買レート(Ask)	④ Open(Bid)	⑤ High(Bid)	⑥ Low(Bid)	⑦
注文 USD/JPY	↓ 88.982	88.987	↓ 88.722	89.106	88.635	16.6
注文 EUR/JPY	↓ 113.019	113.037	↓ 112.874	113.286	112.792	16.6
注文 GBP/JPY	↑ 135.210	135.259	↑ 134.641	135.730	134.505	16.6
注文 AUD/JPY	↓ 78.422	78.458	↓ 78.348	78.842	78.217	16.6
注文 CAD/JPY	↓ 86.233	86.281	↓ 86.109	86.436	85.961	16.6
注文 NZD/JPY	↓ 63.818	63.866	↓ 63.824	64.098	63.663	16.6
注文 CHF/JPY	↓ 83.903	83.941	↓ 84.109	84.401	83.778	16.6
注文 ZAR/JPY	↑ 11.752	11.916	↑ 11.703	11.766	11.683	16.6
注文 EUR/USD	↓ 1.27017	1.27022	↓ 1.27207	1.27343	1.26960	16.6
注文 GBP/USD	↑ 1.51963	1.51989	↑ 1.51757	1.52429	1.51712	16.6
注文 AUD/USD	↑ 0.88134	0.88168	↑ 0.88301	0.88498	0.88037	16.6
注文 NZD/USD	↑ 0.71729	0.71761	↑ 0.71930	0.71978	0.71621	16.6
注文 USD/CAD	↑ 1.03139	1.03178	↑ 1.02963	1.03244	1.02963	16.6
注文 USD/CHF	↑ 1.06011	1.06049	↑ 1.05441	1.06166	1.05334	16.6

- ①「注文」ボタン……該当する通貨ペアの「新規注文」画面が表示されます。
- ②売りレート(Bid)……表示時刻(⑦)時点の売りレート
- ③買いレート(Ask)……表示時刻(⑦)時点の買いレート
- ④Open(Bid)……当日の開始値(売りレート)が表示されます。
- ⑤High(Bid)……当日内、表示時刻時点の最高値(売りレート)が表示されます。
- ⑥Low(Bid)……当日内、表示時刻時点の最安値(売りレート)が表示されます。

※レート表示(一覧型)画面を表示するには、「コントロール」画面の左から2番目のアイコン(レート表示(一覧型)を表示します)をクリックしてください。



成行注文(クイックトレード)

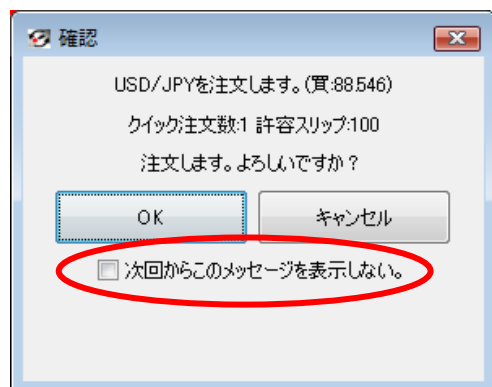
レート表示 (Box) 型画面からワンクリックで注文する方法と、新規注文画面を立ち上げて注文する方法があります。

ワンクリックでの成行注文(クイックトレード)

レート表示 (Box) 型画面にて、クイック注文数および許容スリップがご希望の数値であるか確認後、対象の通貨ペアの売り買いどちらかをクリックします。
※クイック注文数および許容スリップを変更したい場合 → 24ページ



確認画面が表示されましたら、「OK」をクリックすると成行注文(クイックトレード)が執行されます。



POINT!

※「次回からこのメッセージを表示しない」にチェックをすると、その後はこの画面は表示されずにワンクリックで成行注文(クイックトレード)が可能になります。

取引数量(クイック注文数)について

- ◆ブロードコース:1万通貨 (1ロット) ～ 100万通貨 (100ロット)
 - ※南アフリカランド円 :10万通貨 (1ロット) ～ 1,000万通貨 (100ロット)
- ◆ブロードライトコース:1,000通貨 (1ロット) ～ 30万通貨 (300ロット)
 - ※南アフリカランド円 :1万通貨 (1ロット) ～ 300万通貨 (300ロット)

新規注文画面からの成行注文(クイックトレード)

レート表示(Box)型画面では「指値、他注文」ボタンを、レート表示(一覧型)画面では「注文」ボタンをクリックすると「新規注文」画面が表示されます。

レート表示(Box型)の場合

レート表示(Box型)画面のスクリーンショット。USD/JPY, GBP/JPY, EUR/JPY, AUD/JPYの4つの通貨ペアが表示されています。各通貨ペアには「クイック注文数」の入力欄と「指値,他注文」ボタンがあります。USD/JPYの「指値,他注文」ボタンが赤い円で囲まれています。

レート表示(一覧型)の場合

レート表示(一覧型)画面のスクリーンショット。USD/JPY, EUR/JPY, GBP/JPY, AUD/JPY, CAD/JPY, NZD/JPY, CHF/JPY, ZAR/JPY, EUR/USD, GBP/USD, AUD/USDの11の通貨ペアが表示されています。各通貨ペアの「注文」ボタンが赤い円で囲まれています。

	売レート(Bid)	買レート(Ask)	Open(Bid)	High(Bid)
USD/JPY	88.862	88.867	88.722	89.106
EUR/JPY	113.029	113.047	112.874	113.286
GBP/JPY	135.408	135.457	134.641	135.730
AUD/JPY	78.497	78.533	78.348	78.842
CAD/JPY	86.243	86.291	86.109	86.436
NZD/JPY	63.888	63.936	63.824	64.098
CHF/JPY	83.941	83.979	84.109	84.401
ZAR/JPY	11.737	11.901	11.703	11.766
EUR/USD	1.27198	1.27203	1.27207	1.27343
GBP/USD	1.52387	1.52413	1.51757	1.52588
AUD/USD	0.88332	0.88366	0.88301	0.88498

「新規注文」画面上部の[成行]を選択してください。

新規注文(USD/JPY)画面のスクリーンショット。上部のタブで「成行」が選択されています。入力欄には通貨ペア「USDJPY」、数量「1」、許容スリップ「100」、売買区分「売」が設定されています。「注文する」ボタンが赤い円で囲まれています。

①数量を入力する

お取引を行う通貨の数量をロット単位で入力します。

②許容スリップを入力する

発注ボタンをクリックした時のレートと注文の処理を行う瞬間のレートとの乖離があった場合、この『許容スリップ』以内なら約定するという意味の数値です。
レートの変動が早い場合などは、ここに適当な値を入力しないと約定しにくい場合があります。

③売買区分を選択する

売り注文か買い注文かを指定します。

④「注文する」ボタンをクリックする

このボタンのクリックにより注文依頼がなされます。正式にその注文が通った場合は受領のメッセージが表示されますが、エラーがある場合はその旨のメッセージが表示され注文は受け付けられません。

ご注意!

エラーが発生した場合は、その旨のメッセージが表示され注文は受け付けられません。
各エラーの詳細については [→ 99ページ](#)

許容スリップについて

※許容スリップは、クイックトレードの際に発生するスリッページのみ反映される数値となります。
逆指値注文時に発生するスリッページには反映されません。

※この数値を「0」に設定した場合、発注ボタンをクリックした瞬間のレート以外では約定処理は実施されません。
発注ボタンをクリックした瞬間のレートから0.1pipsでも変動が発生しますとご注文が約定しませんので
相場状況によってはご注文が約定しづらくなるといった場合もあります。
許容スリップは、クイックトレードの際の「売買のチャンスを広げる」か「予想せぬレートでの約定を避ける」
のかをお客様ご自身で設定頂けるものとなります。

指値(逆指値)注文

レート表示(Box型)画面では「指値、他注文」ボタンを、レート表示(一覧型)画面では「注文」ボタンをクリックすると「新規注文」画面が表示されます。

レート表示(Box型)の場合

USD/JPY(米ドル/円)

88.553	88.558
売 553	買 558
許容スリッ	クイック注文数
100	1
指値,他注文 ◀ ▶	

レート表示(一覧型)の場合

レート表示(一覧型)					
	売レート(Bid)	買レート(Ask)	Open(Bid)	High(Bid)	
注文 USD/JPY ↓	88.862	88.867	↓	88.722	89.106
注文 EUR/JPY ↑	113.029	113.047	↑	112.874	113.286
注文 GBP/JPY ↓	135.408	135.457	↓	134.641	135.730
注文 AUD/JPY ↓	78.497	78.533	↓	78.348	78.842
注文 CAD/JPY ↓	86.243	86.291	↓	86.109	86.436
注文 NZD/JPY ↓	63.888	63.936	↓	63.824	64.098
注文 CHF/JPY ↓	83.941	83.979	↓	84.109	84.401
注文 ZAR/JPY ↓	11.737	11.901	↓	11.703	11.766
注文 EUR/USD ↑	1.27198	1.27203	↑	1.27207	1.27343
注文 GBP/USD ↓	1.52387	1.52413	↓	1.51757	1.52588
注文 AUD/USD ↓	0.88332	0.88366	↓	0.88301	0.88498



新規注文(USD/JPY)

[成行] [指値] [IFD] [OCO] [IFDO] [最新の状態に更新]

新規注文 (指値)

通貨ペア	USDJPY 【1 Lot = 10000通貨】
執行条件	① 指値(リミット)
数量	② 1
レート	③
売買区分	④ ☐ 売 ☐ 買
有効期限	⑤ 無期限
指定日時	⑥ 有効期限に「指定期限」を選択した場合に指定日時を入力してください。 2010 年 7 月 13 日 11 時 20 分 0秒

「注文する」ボタンを押すと、注文いたしますので、本画面で注文内容をよくご確認ください。

⑦ 注文する

①執行条件を選択する

『指値(リミット)』か『逆指値(ストップ)』を指定します。

指値(リミット)とは、現在のレートより有利なレートを指定して行う注文をいいます。

逆指値(ストップ)とは、現在のレートより不利なレートを指定して行う注文をいいます。

②数量を入力する

お取引を行う通貨の数量をロット単位で入力します。

◆ブロードコース:1万通貨(1ロット) ～ 100万通貨(100ロット)

※南アフリカランド円 :10万通貨(1ロット) ～ 1,000万通貨(100ロット)

◆ブロードライトコース:1,000通貨(1ロット) ～ 30万通貨(300ロット)

※南アフリカランド円 :1万通貨(1ロット) ～ 300万通貨(300ロット)

③レートを入力する

『指値(リミット)』または『逆指値(ストップ)』の指定レートを入力します。

④売買区分を選択する

売り注文か買い注文かを指定します。

⑤有効期限を指定する

この注文がいつまで有効なのかを指定します。期限設定をしない場合は『無期限』を選択して下さい。

【当日(ニューヨーククローズ時間まで) ・ 無制限 ・ 指定期限】

⑥指定日時を入力する

上記有効期限で『指定期限』を選択した場合、その指定日時を入力して下さい。

この期限が到来しても執行条件を満たさなかった場合、該当のご注文は自動的にキャンセルされます。

⑦「注文する」ボタンをクリックする

このボタンのクリックにより注文依頼がなされます。正式にその注文が通った場合は受領のメッセージが表示されますが、エラーがある場合はその旨のメッセージが表示され注文は受け付けられません。

ご注意!

指値(逆指値)をご注文する際は、現在スプレッド+0.1pips以上離してご注文下さい。

執行条件について**◆売買区分が「買い」の場合**

(1) 現在のレートよりも低いレートを指定する場合 : 執行条件 → 「指値(リミット)」

(2) 現在のレートよりも高いレートを指定する場合 : 執行条件 → 「逆指値(ストップ)」

◆売買区分が「売り」の場合

(1) 現在のレートよりも高いレートを指定する場合 : 執行条件 → 「指値(リミット)」

(2) 現在のレートよりも低いレートを指定する場合 : 執行条件 → 「逆指値(ストップ)」

入力に誤りがある場合は、エラーが表示されご注文ができませんのでご注意ください。

IFD注文（イフダン=IFDONE）

◆IFD注文とは、新規注文とその注文が成立したら自動的に有効となる決済注文をセットで出す注文方法です。あらかじめ、新規で買う(売る)値段と決済の売る(または買う)値段を決めたい場合に利用します。

※IFD注文は、新規注文が成立しなければ、決済注文も無効のままになります。

レート表示(Box型)画面では「指値、他注文」ボタンを、レート表示(一覧型)画面では「注文」ボタンをクリックすると「新規注文」画面が表示されます。画面上部の[IFD]を選択してください。

新規注文(USD/JPY)

[成行] [指値] [IFD] [OCO] [IFDO] [最新の状態に更新]

新規注文 (IFD)

■新規注文

通貨ペア USD/JPY 【1 Lot = 10000通貨】

数量 ① 1

売買区分 ② ☐ 売 ☒ 買

執行条件 ③ 指値(リミット) ▼

レート ④

有効期限 ⑤ 無期限 ▼

指定日時 ⑥ 有効期限に「指定期限」を選択した場合に指定日時を入力してください。
2010 年 7 月 13 日 11 時 46 分 0秒

■決済注文

数量 ⑦ 1

執行条件 ⑧ 指値(リミット) ▼

レート ⑨ レートに入力された値は、執行条件が「逆指値(トレール)」の時には無視されます。

トレール幅 ⑩ 【USD/JPYの最低トレール幅は「60」です。】
トレール幅は執行条件が「逆指値(トレール)」の時のみ有効です。

有効期限 ⑪ 無期限

「注文する」ボタンを押すと、注文いたしますので、
本画面で注文内容をよくご確認ください。

⑫ 注文する

終了

1. 新規注文

①～⑥は、「指値(逆指値)注文」を参考に入力してください。

➡ 33ページ

2. 決済注文

⑦数量を入力する

決済する数量を指定してください。

⑧執行条件を選択する

決済条件としての『指値(リミット)』か『逆指値(ストップ)』か『逆指値(トレール)』を指定します。

⑨レートを入力する

執行条件が『指値(リミット)』または『逆指値(ストップ)』のとき、指定レートを入力します。

※執行条件が『逆指値(トレール)』のとき、入力の必要はありません。

⑩トレール幅を入力する

執行条件が『逆指値(トレール)』のとき、トレール幅を入力します。

トレール幅は、最低「60」、最大「999」となっております。当社はクロス円で小数点以下3桁、

その他は小数点以下5桁となっておりますので、この「60」とは6pip=6銭となります。

※執行条件が『指値(リミット)』および『逆指値(ストップ)』のとき、入力の必要はありません。

⑪有効期限を指定する

この注文での有効期限は必ず『無期限』になります。期限指定を行なう場合は、新規分の注文が約定した後に変更処理にて指定して下さい。

⑫「注文する」ボタンをクリックする

このボタンのクリックにより注文依頼がなされます。正式にその注文が通った場合は受領のメッセージが表示されますが、エラーがある場合はその旨のメッセージが表示され注文は受け付けられません。

OCO注文（オーシーオー＝One Cancels The Other）

◆2つの注文を同時に発注し、一方の注文が約定したら、他方が自動的にキャンセルされる注文です。
通常は指値注文と逆指値注文を同時に発注し、新規・決済注文どちらでもご利用頂けます。

レート表示(Box型)画面では「指値、他注文」ボタンを、レート表示(一覧型)画面では「注文」ボタンをクリックすると「新規注文」画面が表示されます。画面上部の[OCO]を選択してください。

①執行条件を選択する

『指値(リミット)』か『逆指値(ストップ)』を指定します。

②数量を入力する

お取引を行う通貨の数量をロット単位で入力します。

③レートを入力する

『指値(リミット)』および『逆指値(ストップ)』の指定レートをそれぞれ入力します。

④売買区分を選択する

売り注文か買い注文かを指定します。

※売買区分は、左右とも同じ執行条件・売買区分の組み合わせはできません。

⑤有効期限を指定する

この注文がいつまで有効なのかを指定します。期限設定をしない場合は『無期限』を選択して下さい。

【当日(ニューヨーククローズ時間まで) ・ 無制限 ・ 指定期限】

⑥指定日時を入力する

上記有効期限で『指定期限』を選択した場合、その指定日時を入力して下さい。

この期限が到来しても執行条件を満たさなかった場合、該当のご注文は自動的にキャンセルされます。

⑦「注文する」ボタンをクリックする

このボタンのクリックにより注文依頼がなされます。正式にその注文が通った場合は受領のメッセージが表示されますが、エラーがある場合はその旨のメッセージが表示され注文は受け付けられません。

IFDO注文（IFDとOCOの組み合わせ）

◆IFDO注文とは、IFD注文とOCO注文を組み合わせた注文方法です。

新規注文に対して指値または逆指値注文を出して、同時に利益確定と損失確定の決済注文を出すことができます。
IFD注文の決済注文としてOCO注文の方法を用いて、利益確定と損失確定の注文を同時に出すことが可能です。

レート表示(Box型)画面では「指値、他注文」ボタンを、レート表示(一覧型)画面では「注文」ボタンをクリックすると「新規注文」画面が表示されます。画面上部の[IFDO]を選択してください。

新規注文(USD/JPY) [成行] [指値] [IFD] [OCO] [IFDO] [最新の状態に更新]

新規注文 (IFDO)

■新規

通貨ペア	USDJPY 【1 Lot = 10000通貨】	
新規数量	① 1	
売買区分	② ☐ 売 ☐ 買	
執行条件	③ 指値(リミット)	
新規レート	④	
有効期限	⑤ 無期限	
指定日時	⑥ 有効期限に「指定期限」を選択した場合に下項目を入力してください。 2010 年 7 月 14 日 12 時 10 分 0秒	

■OCO決済

執行条件	⑦ 指値(リミット)	逆指値(ストップ)
決済数量	⑧ 1	1
決済レート	⑨ レートに入力された値は、執行条件が「逆指値(トレール)」の時には無視されます。	
トレール幅	⑩ 【USDJPYの最低トレール幅は「60」です。】 トレール幅は執行条件が「逆指値(トレール)」の時のみ有効です。	
有効期限	⑪ 無期限	

「注文する」ボタンを押すと、注文いたしますので、
本画面で注文内容をよくご確認ください。

⑫ 注文する

終了

1. 新規注文

①～⑥は、「指値(逆指値)注文」を参考に入力してください。

➡ 33ページ

2. 決済注文

⑦執行条件を選択する

決済条件としての『指値(リミット)』か『逆指値(ストップ)』か『逆指値(トレール)』をそれぞれ指定します。

⑧数量を入力する

決済する数量をそれぞれ指定してください。

⑨レートを入力する

執行条件が『指値(リミット)』または『逆指値(ストップ)』のとき、指定レートを入力します。

※執行条件が『逆指値(トレール)』のとき、入力の必要はありません。

⑩トレール幅を入力する

執行条件が『逆指値(トレール)』のとき、トレール幅を入力します。

トレール幅は、最低「60」、最大「999」となっております。当社はクロス円で小数点以下3桁、その他は小数点以下5桁となっておりますので、この「60」とは6pip=6銭となります。

※執行条件が『指値(リミット)』および『逆指値(ストップ)』のとき、入力の必要はありません。

⑪有効期限を指定する

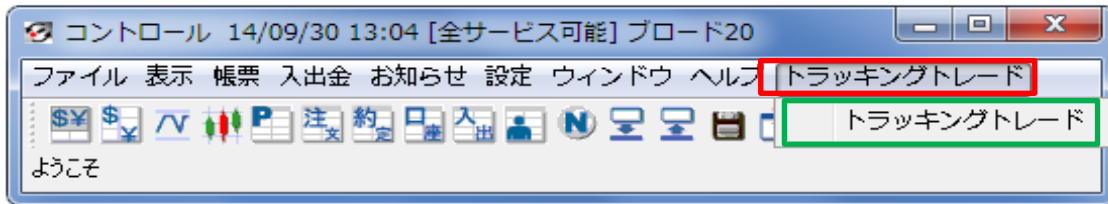
この注文での有効期限は必ず『無期限』になります。期限指定を行なう場合は、新規注文が約定した後に変更処理にて指定して下さい。

⑫「注文する」ボタンをクリックする

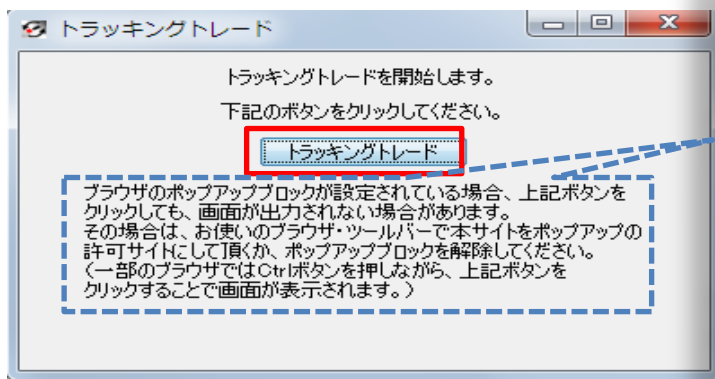
このボタンのクリックにより注文依頼がなされます。正式にその注文が通った場合は受領のメッセージが表示されますが、エラーがある場合はその旨のメッセージが表示され注文は受け付けられません。

トラッキングトレード

「コントロール」画面内の「**トラッキングトレード**」を選択(クリック)してください。



「トラッキングトレード」のメニューが表示されますので、メニュー内の「**トラッキングトレード**」を選択(クリック)してください。



ご注意!

左画面に記載されている方法をお試し頂いても、トラッキングトレード設定画面が表示されない場合は、下記操作をお試しください。

- ・ご使用のブラウザの「ツール」をクリックして頂きます。次に、ツールにございます「ポップアップブロック」をクリックして頂き、「ポップアップブロックを無効にする」を選択して頂くとポップアップブロックが解除されます。
- ※お使いのパソコンにグーグル等のツールバーが表示されている場合、各ツールバーにもポップアップブロックの設定がございますので、併せてご確認下さいますようお願い申し上げます。

トラッキングトレード

通貨ペア		①
ボラティリティ参考期間		②
想定変動幅	0.0 PIP	③
ポジション方向	☐ 買 ☐ 売	④
対象資産	0 円	⑤
新規注文可能額	0 円	⑥
計算		⑦

④ ポジション方向

新規注文の買い・売りを選択します。
トラッキングトレードで設定する対象資産は注文の条件を算出する為のものであり、お客様の損失を限定するものではありません。

⑤ 対象資産

トラッキングトレードで設定する対象資産は注文の条件を算出する為のものであり、お客様の損失を限定するものではありません。

① 通貨ペア

取引する通貨ペアを選択します。

② ボラティリティ参考期間

選択した期間の想定変動幅をシステムが自動で算出します。
期間は、1カ月、2カ月、3カ月、半年、1年のいずれかを選択できます。

尚、入力は任意なので、不要な際は空欄を選択します。

③ 想定変動幅

システムが自動で算出した変動幅が表示もしくは自身で変動幅を入力します。
100=1円 例) 158.8=1円58.8銭
※変動幅は10以上を入力してください。

⑥ 新規注文可能額

新規注文で使用できる資金額が表示されます。
※自動で入力されています。

⑦ 計算

全て入力しましたら計算をクリックします。

「計算」ボタンをクリックしますと、最大ポジション数・ポジション間隔が割り出されますので、よろしければ「登録」ボタンをクリックします。ご登録頂いた注文は「注文中明細」に表示されます。

トラッキングトレード

通貨ペア	USDJPY
ボラティリティ参考期間	30日(1ヵ月)
想定変動幅	431.3 PIP
ポジション方向	買
対象資産	2,000,000 円
新規注文可能額	7,680,014 円
注文ロット/注文可能ロット	1 / 1

上記の条件にて計算された結果
 注文数は30 注文
 ポジション間隔(値幅)は14.3 PIP
 最大ポジション数は30 ポジション
 となります。
 ※1ロット当たり手数料：400 円
 注文が約定すると、上記手数料が発生いたします。

参考レート 106.214

	新規	利食い	損切り
買	106.217	106.360	101.927
買	106.074	106.217	101.784
買	105.931	106.074	101.641
買	105.788	105.931	101.498
買	105.645	105.788	101.355
買	105.502	105.645	101.212
買	105.359	105.502	101.069
買	105.216	105.359	100.926
買	105.073	105.216	100.783
買	104.930	105.073	100.640

戻る 登録

注文可能ロット数内で設定可能です。
1注文あたりの注文ロット数を選択することができます。

「登録」ボタンを選択いただきますと、登録完了画面が表示されます。

トラッキングトレード

トラッキングトレード[30]件の登録が完了しました。
[0]件の注文は発注できませんでした。
ポジション明細及び注文明細をご確認ください。



トラッキングトレードの詳細については、当社ホームページおよび、
トラッキングトレード操作説明書にてご確認ください。

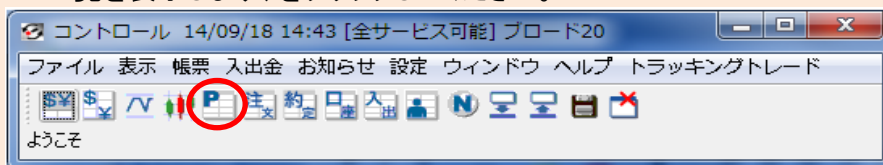
8. ポジションを決済する

「ポジション一覧」画面で保有ポジションの詳細や今現在の売買差益等を確認します。
また、決済注文もこの「ポジション一覧」画面より行います。

No	通貨ペア	注文番号	約定日時	売	買	約定R	取引証拠金	評価R	円貨R	スポット円貨	スワップ	決済損益	指値	逆指値
1	USD/JPY	6237	12-06-21 20:41	1		80.000	3,140	78.429		1,571	-69	1,502	78,000	

- ①「最新の状態に更新」ボタン…クリックすると、直近のレートを入力し損益を再計算します。
指値等の条件が満たされている場合は、新たに明細が増えたり、決済により明細が減ったりする場合があります。
- ②「決済」ボタン…決済したいポジションを選択してからこのボタンをクリックすると、該当ポジションの「決済注文」画面が表示されます。
- ③集計画面の表示…「ポジション集計」画面の表示・非表示を切り替えます。
- ④通貨ペア……取引を行なった通貨ペアが表示されます。
- ⑤注文番号……コンピューターが自動で採番した、お客様が新規ご注文された番号です。
- ⑥約定日時……対象の注文が約定した日時が表示されます。
- ⑦売……売り取引の場合、ここに取引数量が表示されます。
ここでいう「数量1」の単位は、ブロードコースは1万通貨(南アフリカランド円は10万通貨)、ライトコースでは1,000通貨(南アフリカランド円は1万通貨)になります。
- ⑧買……買い取引の場合、ここに取引数量が表示されます。
ここでいう「数量1」の単位は、ブロードコースは1万通貨(南アフリカランド円は10万通貨)、ライトコースでは1,000通貨(南アフリカランド円は1万通貨)になります。
- ⑨約定R(レート)…新規取引の約定レートが表示されます。
- ⑩取引証拠金……該当取引に充当されている証拠金が表示されます。
- ⑪評価R(レート)…該当のポジションが売り取引(新規売り)の場合は、決済は「買い」となりますのでその時点の買いレート、買い取引(新規買い)の場合は、決済は「売り」となりますので、その時点の売りレートが表示されます。
- ⑫円貨R(レート)…外貨同士の取引の場合、セカンドカレンシー(通貨ペアの右側の通貨)の直近の円貨レートが表示されます。
- ⑬スポット円貨……今現在の該当ポジションでの売買差益が円貨で表示されます。
対円取引の場合 【(新規約定レートと評価レートの差額) × 取引数量】
外貨同士取引の場合 【(新規約定レートと評価レートの差額) × 取引数量 × 円貨レート】
- ⑭スワップ……今現在までの累計スワップポイントが表示されます。
- ⑮決済損益……スポット円貨(売買損益)+スワップが表示されます。
決済すると、この金額が口座資産に加算されます。
- ⑯指値……該当ポジションに対して決済指値注文がある場合、指定したレートが表示されます。
- ⑰逆指値……該当ポジションに対して決済逆指値注文がある場合、指定したレートが表示されます。

※「ポジション一覧」画面を表示するには、「コントロール」画面の左から5番目のアイコン (ポジションの一覧を表示します) をクリックしてください。



「ポジション一覧」画面にて決済したいポジションを選択し「決済」ボタンをクリックすると、「決済注文」画面が表示されます。

ポジション情報

①新規注文番号

決済しようとしているデータの新規注文時の番号が表示されます。

②保有/対象数量

保有数量：この新規注文に対して、未決済の数量が表示されます。

対象数量：上記から注文中未約定の他の注文数を減じた数量が表示されます。

③新規約定レート

該当ポジションの新規約定レートが表示されます。

④通貨ペア

この取引データの通貨ペアが表示されます。

⑤売買区分

新規注文時の売買区分が表示されます。

現在レート

⑥現在レート

現時点での最新レートが表示されます。

決済

⑦売買区分

この取引データの決済時売買区分が表示されます。

成行決済注文(クイックトレード)

ポジション一覧画面にて、決済したいポジションを選択し「決済」ボタンをクリックすると、「決済注文」画面が表示されます。

2. 「決済」
ボタンを
クリック

1. 決済する
ポジションを
クリック

ポジション一覧

最新の状態に更新 **決済** 集計画面の表示 [☒ しない ☐ 選択行 ☐ 全行]

No	通貨ペア	注文番号	約定日時	売	買	約定R	取引証拠金	評価R	円貨R	スポット円貨	スワップ	決済損益	指値	逆指値
1	USD/JPY	6237	12-06-21 20:41		1	80.000	3,140	78.429		1,571		-69	1,502	78,000



決済注文(1631)

ポジション情報

新規注文番号 6237

保有/対象 数量 1/1

新規約定レート 80.000

通貨ペア USD/JPY

売買区分 売

現在レート

現在レート 78.432

成行 指値・逆指値 OCO

決済

売買区分 買

指値取消 ☐ 本ポジションへ注文中の指値等を取消す。

決済数量 ① 1

許容スリップ ② 0

許容スリップの输入は、レートの最小桁を1として入力してください。

③ 決済

☐ 確認画面を表示しないで決済する。

POINT!

指値取消 ☒ 本ポジションへ注文中の指値等を取消す。

該当ポジションに対して指値注文等を登録している場合、チェックを入れると注文の登録を取消し、成行注文(クイックトレード)を発注することができます。

☐ 確認画面を表示しないで決済する。

ここにチェックを入れると、成行決済(クイックトレード)の確認画面は表示されずにワンクリック成行注文(クイックトレード)が可能に

①数量を入力する

決済を行なう通貨の数量をロット単位で入力します。

一部決済も可能ですので、その際は決済数量の指定を行なって下さい。

保有ポジション以上の数量を入力され「決済」ボタンを押すと、保有ポジションの数量に自動的に変更されます。

※指値注文等が登録されている場合、決済数量が「0」と表示され成行決済できません。

「指値取消」項目にチェックを入れて注文の登録を取り消すと、決済数量が変更されます。

②許容スリップを入力する

発注ボタンをクリックした時のレートと注文の処理を行う瞬間のレートとの乖離があった場合、

この『許容スリップ』以内なら決済するという意味の数値です。

レートの変動が早い場合などは、ここに適当な値を入力しないと約定しにくい場合があります。

許容スリップについて

※許容スリップは、クイックトレードの際に発生するスリッページのみ反映される数値となります。

逆指値注文時に発生するスリッページには反映されません。

※この数値を「0」に設定した場合、発注ボタンをクリックした瞬間のレート以外では約定処理は実施されません。

発注ボタンをクリックした瞬間のレートから0.1pipsでも変動が発生しますとご注文が約定しませんので

相場状況によってはご注文が約定しづらくなるといった場合もあります。

許容スリップは、クイックトレードの際の「売買のチャンスを広げる」か「予期せぬレートでの

約定を避ける」のかをお客様ご自身で設定頂けるものとなります。

③「決済」ボタンをクリックする

「確認画面を表示しないで決済する。」にチェックした場合は、「決済」ボタンをクリックすると決済注文依頼がされます。正式にその決済注文が通った場合は受領のメッセージが表示されますが、エラーがある場合はその旨のメッセージが表示され、決済注文は受け付けられません。

「確認画面を表示しないで決済する。」にチェックが入っていない場合、「決済」ボタンをクリックすると注文内容の確認画面が開きます。

「成行決済」画面が表示されましたら、内容を確認し「OK」をクリックすると決済注文依頼がされます。

正式にその決済注文が通った場合は受領のメッセージが表示されますが、エラーがある場合はその旨のメッセージが表示され、決済注文は受け付けられません。

ご注意!

エラーが発生した場合は、その旨のメッセージが表示され注文は受け付けられません。

各エラーの詳細については ➡ 99ページ

POINT!

ポジションに対して決済注文の登録がされている場合

「ポジション一覧」画面右側の「指値」「逆指値」の項目に、登録した指定レートが表示されています。

ポジション一覧

最新の状態に更新 決済 集計画面の表示 [☒ しない ☐ 選択行 ☐ 全行]

No	通貨ペア	注文番号	約定日時	売	買	約定R	取引証拠金	評価R	円貨R	スポット円貨	スワップ	決済損益	指値	逆指値
1	USD/JPY	6237	12-06-21 20:41	1		80.000	3,140	78.429		1,571	-69	1,502	78,000	

POINT!②

ポジションに対して決済注文の登録をされている場合の注文中明細

「ポジション一覧」画面のポジションをクリックすると、「注文中明細」画面の該当する決済注文番号が赤くなります。

ポジション一覧

最新の状態に更新 決済 集計画面の表示 [☒ しない ☐ 選択行 ☐ 全行]

No	通貨ペア	注文番号	約定日時	売	買	約定R	取引証拠金	評価R	円貨R	スポット円貨	スワップ	決済損益	指値	逆指値
1	USD/JPY	6237	12-06-21 20:41	1		80.000	3,140	78.404		1,596	-69	1,527	78,000	

注文中明細

最新の状態に更新 訂正 取消

No	注文番号	注文日	取引	種別	通貨ペア	売	買	新規注文	執行条件	指定R	期限
1	6495	12-06-21	決済	通常	USD/JPY			1.6231	指値	78.100	無期限
2	6237	12-06-21	決済	通常	USD/JPY			1.6237	指値	78.000	無期限
3	6258	12-06-21	決済	IFDO	USD/JPY	1		6256	トレール	---	無期限

一括決済

◆通貨ペア及び売買区分が同じ通貨ペアを、一括で決済することができます。

選択行……選択されたポジションが集計された状態で「ポジション集計」画面に表示されます。
 ※キーボードのCtrl(コントロール)を押しながら左クリックで複数選択できます。
 全行……全てのポジションが通貨ペア・売買区分により集計された状態で「ポジション集計」画面に表示されます。
 ※「しない」にチェックを入れると、ポジション一覧画面のみ表示されます。

ポジション一覧

最新の状態に更新 決済 集計画面の表示 [☒ しない ☐ 選択行 ☐ 全行]

No	通貨ペア	注文番号	約定日時	売	買	約定R	取引証拠金	評価R	円貨R	スポット円貨	スワップ	決済損益	指値	逆指値
1	USD/JPY	8821844	10-07-16 15:02	1		87.114	17,500	87.165		510	0	510		
2	USD/JPY	4583357	10-01-08 13:10	1		93.247	122,500	87.165		-425,740	5,362	-420,378	98,000	85,000
3	USD/JPY	13318665	09-11-12 15:03	2		89.858	35,000	87.165		-53,860	1,888	-51,972	95,000	80,000
4	EUR/JPY	16131855	10-03-15 10:48	1		124.631	22,700	112.437		-121,940	422	-121,518		
5	EUR/JPY	16131764	10-03-15 10:43	1		124.698	22,700	112.437		-122,610	422	-122,188		
6	AUD/JPY	14690139	10-01-13 11:47	1		84.134	15,500	76.267		-78,670	16,613	-62,057		

通貨ペア・売買区分が同じポジションのみ集計されます

- ①ポジション一覧画面にて「選択行」または「全行」にチェックを入れて下さい。
「選択行」にチェックを入れた場合は、決済するポジションを選択してください。
- ②ポジション集計画面が表示されましたら、決済するポジションを選択して、決済ボタンをクリックしてください。

通貨ペア	売	買	約定R	評価R	差引R	円貨R	スポット円貨	スワップ	決済損益
USD/JPY		10	91.956	87.258	-4.698		-469,790	7,250	-462,540
EUR/JPY		2	124.664	112.570	-12.094		-241,890	844	-241,046
AUD/JPY		1	84.134	76.477	-7.657		-76,570	16,613	-59,957

- ③「決済注文(一括)」画面が表示されましたら、内容を確認し「決済」ボタンをクリックしてください。

選択	注文番号	保有	対象	約定R	差引R
☐	13318665	2	0	89.858	-2.618
☒	14583357	7	3	93.247	-6.007
☒	18821844	1	1	87.114	0.126

現在レート (USD/JPY)
現在レート 87.240

成行

決済
売買区分 売
指値取消 ☒ 注文中の指値等を取消す。(※)
決済数量 4
許容スリップ 100
許容スリップの inputs は、レートの最小桁を1として入力してください。

決済

☐ 確認画面を表示しないで決済する。

※指値取消のチェックボックスをチェックに変えたタイミングで、上記ポジション全てにチェックが付きます。決済対象のポジションを再度確認の上、「決済」ボタンを押してください。

決済の対象となっている通貨ペアが表示されます。左側の「選択」項目にチェックが入っているポジションを決済します。

該当ポジションに対して指値注文等が登録されている場合、チェックを入れて下さい。

ご注意!

1回にご注文出来る注文数には制限があります。

一括決済をする場合も、各コースで設定された最大注文数の範囲内でご注文頂く事となります。

- ◆ブロードコース: 1万通貨 (1ロット) ~ 100万通貨 (100ロット)
- ◆ブロードライトコース: 1,000通貨 (1ロット) ~ 30万通貨 (300ロット)

(例) ブロード25コースにて合計150万通貨 (150ロット) を保有
ブロードコースの場合、最大注文数が100万通貨 (100ロット) までですので、150万通貨を決済するには100万通貨と50万通貨の2回に分けて決済を行って頂くこととなります。

指値・逆指値決済注文

ポジション一覧画面にて、決済したいポジションを選択し「決済」ボタンをクリックすると、「決済注文」画面が表示されます。「指値・逆指値」タブをクリックして下さい。

決済注文(6957003)

ポジション情報

新規注文番号	18821844
保有／対象 数量	1／1
新規約定レート	87.114
通貨ペア	USD/JPY
売買区分	買

現在レート

現在レート	86.603
-------	--------

成行 指値・逆指値 DCO

決済

売買区分	売
① 決済数量	1
② 執行条件	指値(リミット)
③ 決済レート	
④ トレール幅	60
⑤ 有効期限	無期限
⑥ 指定期限	2010/07/19 15:19 :00

⑦ 決済

①数量を入力する

決済を行なう通貨の数量をロット単位で入力します。一部決済も可能ですので、その際は決済数量の指定を行なって下さい。

保有ポジション以上の数量を入力され「決済」ボタンを押すと、保有ポジションの数量に自動的に変更されます。

②執行条件を選択する

決済条件としての『指値(リミット)』か『逆指値(ストップ)』か『逆指値(トレール)』を指定します。

③決済レートを入力する

執行条件が『指値(リミット)』または『逆指値(ストップ)』のとき、指定レートを入力します。

※執行条件が『逆指値(トレール)』のとき、入力の必要はありません。

④トレール幅を入力する

執行条件が『逆指値(トレール)』のとき、トレール幅を入力します。

トレール幅は、最低「60」、最大「999」となっております。当社はクロス円で小数点以下3桁、その他は小数点以下5桁となっておりますので、この「60」とは6pip=6銭となります。

※執行条件が『指値(リミット)』および『逆指値(ストップ)』のとき、入力の必要はありません。

⑤有効期限を指定する

この注文がいつまで有効なのかを指定します。期限設定をしない場合は『無期限』を選択して下さい。

【当日(ニューヨーククローズ時間まで) ・ 無制限 ・ 指定期限】

⑥指定日時を入力する

上記有効期限で『指定期限』を選択した場合、その指定日時を入力して下さい。

この期限が到来しても執行条件を満たさなかった場合、該当のご注文は自動的にキャンセルされます。

⑦「決済」ボタンをクリックする

「決済」ボタンをクリックすると決済注文依頼がされます。

正式にその決済注文が通った場合は受領のメッセージが表示されますが、エラーがある場合はその旨のメッセージが表示され、決済注文は受け付けられません。

ご注意!

指値(逆指値)をご注文する際は、現在スプレッド+0.1pips以上離してご注文下さい。

OCO決済注文

ポジション一覧画面にて、決済したいポジションを選択し「決済」ボタンをクリックすると、「決済注文」画面が表示されます。「OCO」タブをクリックして下さい。

決済注文(6957003)

ポジション情報

新規注文番号	18821844
保有/対象 数量	1/1
新規約定レート	87.114
通貨ペア	USD/JPY
売買区分	買

現在レート

現在レート	86.636
-------	--------

成行 指値・逆指値 **OCO**

決済

	左	右
① 決済数量	1	1
② 執行条件	指値(リミット)	逆指値(ストップ)
③ 決済レート		
④ トレール幅	60	60
⑤ 有効期限	無期限	
⑥ 指定期限	2010/07/19 15:19 :00	

⑦ 決済

①数量を入力する

決済を行なう通貨の数量をロット単位で入力します。一部決済も可能ですので、その際は決済数量の指定を行なって下さい。

保有ポジション以上の数量を入力され「決済」ボタンを押すと、保有ポジションの数量に自動的に変更されます。

②執行条件を選択する

一方は『指値(リミット)』、他方は『逆指値(ストップ)』か『逆指値(トレール)』を指定します。

③決済レートを入力する

執行条件が『指値(リミット)』または『逆指値(ストップ)』のとき、指定レートを入力します。

※執行条件が『逆指値(トレール)』のとき、入力の必要はありません。

④トレール幅を入力する

執行条件が『逆指値(トレール)』のとき、トレール幅を入力します。

トレール幅は、最低「60」、最大「999」となっております。当社はクロス円で小数点以下3桁、その他は小数点以下5桁となっておりますので、この「60」とは6pip=6銭となります。

※執行条件が『指値(リミット)』および『逆指値(ストップ)』のとき、入力の必要はありません。

⑤有効期限を指定する

この注文がいつまで有効なのかを指定します。期限設定をしない場合は『無期限』を選択して下さい。

【当日(ニューヨーククローズ時間まで) ・ 無制限 ・ 指定期限】

⑥指定日時を入力する

上記有効期限で『指定期限』を選択した場合、その指定日時を入力して下さい。

この期限が到来しても執行条件を満たさなかった場合、該当のご注文は自動的にキャンセルされます。

⑦「決済」ボタンをクリックする

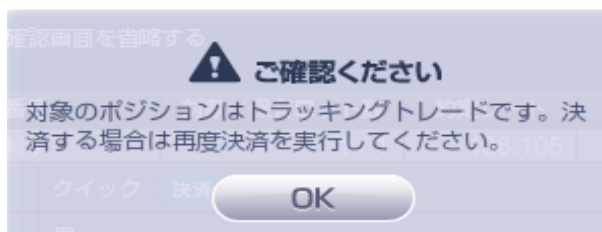
「決済」ボタンをクリックすると決済注文依頼がされます。

正式にその決済注文が通った場合は受領のメッセージが表示されますが、エラーがある場合はその旨のメッセージが表示され、決済注文は受け付けられません。

トラッキングトレード(成行決済注文)

トラッキングトレードは、設定時に、OCO決済注文が設定されておりますが、保有したポジションに対して、各端末より成行決済(クイックトレード)を行うことができます。その際は、注文中の指値を取消してから成行決済(クイックトレード)を行ってください。

保有ポジションが複数あった場合において、一括決済は出来ません。ポジション毎の決済が必要となりますので、予めご了承ください。



成行決済(クイックトレード)を行おうとした場合、上記メッセージが表示されます。上記メッセージが表示されましたら、1回決済注文画面を閉じて頂き、改めて成行決済(クイックトレード)を行って頂くと、決済が可能です。



成行決済(クイックトレード)に関するご注意

トラッキングトレードで約定した建玉をトラッキングトレードに依らずに決済した場合、また新規注文可能額が不足したことにより新規注文が成立しなかった場合は、それ以降の当該注文に対応する繰り返し注文は発注されません。



トラッキングトレードの詳細については、当社ホームページおよび、トラッキングトレード操作説明書にてご確認ください。

9. 注文の訂正・取消

◆約定前の注文は、「注文中明細」画面より訂正、および取消することができます。

No	注文番号	注文日時	状況	取引	種別	通貨ペア	売	買	新規注文	執行条件	指定R	期限
1	18848946	10-07-19 16:16	注文中	決済	通常	EUR/JPY	1		16131764	逆指値	109.000	無期限
2	18848935	10-07-19 16:16	注文中	決済	通常	AUD/JPY	1		14690139	指値	89.000	無期限
3	17749216	10-05-24 16:01	注文中	決済	OCO	USD/JPY	4		14583357	逆指値	85.000	無期限
4	17749215	10-05-24 16:01	注文中	決済	OCO	USD/JPY	3		14583357	指値	98.000	無期限

①「最新の状態に更新」ボタン…明細の内容を最新の状態に表示します。

②「訂正」ボタン…訂正したいご注文を選択してからこのボタンをクリックすると、該当注文の「注文の訂正」画面が表示されます。

③「取消」ボタン…取消したいご注文を選択してからこのボタンをクリックすると、該当注文の「注文の取消」画面が表示されます。

④注文番号…コンピュータが自動で採番した、お客様が新規ご注文された番号です。
IFD・OCO・IFDOの場合、1注文に対し複数行が表示されます。

⑤注文日時…該当の注文が登録された日時が表示されます。

⑥状況…注文の状況を表示します。

◆注文中 お客様からのご注文を受理しており、指値等の約定執行条件の成立を待っている状態です。
新規注文や決済注文の指値などがこれに該当します。

◆待機 IFD・IFDO注文において、新規注文がまだ約定しておらず「注文中」の時、それに付随する
決済OCO注文部分がこれに該当します。お客様からのご注文は受理していますが、該当
する新規注文が約定しないと、その決済注文の執行条件判断は行われません。
新規の指値等が約定すると「注文中」に変わります。

⑦取引…注文の内容により、「新規」または「決済」が表示されます。

⑧種別…指値・逆指値注文の場合は「通常」、それ以外は「IFD」「OCO」「IFDO」等が表示されます。

⑨通貨ペア…注文中の通貨ペアが表示されます。

⑩売…売り注文の場合、注文数量が表示されます。

⑪買…買い注文の場合、注文数量が表示されます。

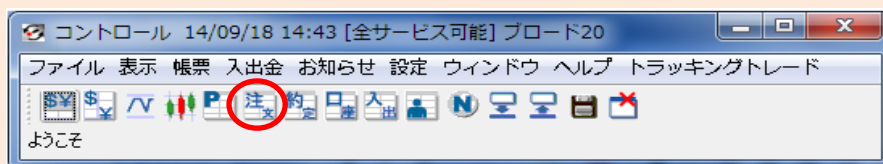
⑫新規注文…決済注文の場合、対象の新規注文番号が表示されます。

⑬執行条件…『指値(リミット)』、『逆指値(ストップ)』または『逆指値(トレール)』が表示されます。

⑭指定R(レート)…『指値(リミット)』、『逆指値(ストップ)』または『逆指値(トレール)』の時、指定したレートが
表示されます。『逆指値(トレール)』は、設定したトレール値および実勢レートの上下により
表示値が変更します。

⑮期限…注文時に期限の日時指定があればその日時、指定がなければ「無期限」が表示されます。

※「注文中明細」画面を表示するには、「コントロール」画面の左から6番目のアイコン
(注文中の明細を表示します)をクリックしてください。



注文の訂正

訂正したい注文を選択し、「訂正」ボタンをクリックすると「注文の訂正」画面が表示されます。

①現在登録されている内容が表示されます。
訂正したい箇所に直接値を入力して下さい。

②訂正事項をご入力後、「内容確認」ボタンをクリックしてください。「注文の訂正」確認画面が表示されます。



③訂正内容を確認し、「訂正」ボタンをクリックするとご注文が訂正されます。

※注文の訂正をキャンセルしたい場合は、「終了」ボタンをクリックして画面を閉じて下さい。

注文の取消

取消したい注文を選択し、「取消」ボタンをクリックすると「注文の取消」画面が表示されます。



The screenshot shows a window titled "注文の取消(18848935)". Inside, there are three tables of order details. The first table shows "新規注文番号" (14690139), "保有対象数量" (1/1), and "新規約定レート" (84.134). The second table shows "通貨ペア" (AUDJPY), "執行条件" (指値 (リミット)), "決済数量" (1), and "有効期限" (無期限). The third table shows "売買区分" (売), "決済レート" (89.000), and "注文番号/日時" (18848935 / 2018-07-19 16:16). At the bottom of the window, there are two buttons: "取消の登録" and "終了". Both buttons are circled in red.

決済注文の取消(指値)	
新規注文番号	14690139
保有対象数量	1 / 1
新規約定レート	84.134

通貨ペア	AUDJPY
執行条件	指値 (リミット)
決済数量	1
有効期限	無期限

売買区分	売
決済レート	89.000
注文番号/日時	18848935 / 2018-07-19 16:16

取消の登録

終了

①現在登録されている内容が表示されます。
「取消の登録」ボタンをクリックするとご注文が
取消されます。

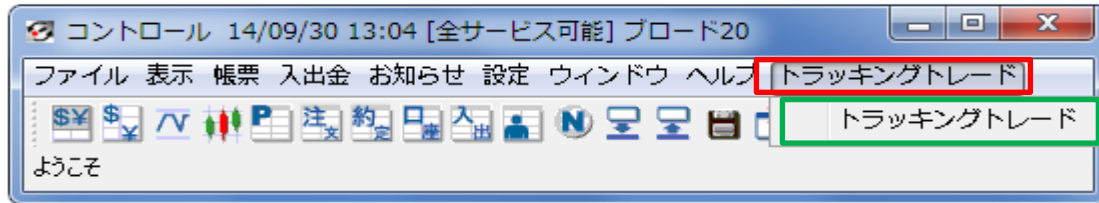
※注文の取消をキャンセルしたい場合は、
「終了」ボタンをクリックして画面を閉じて下さい。

トラッキングトレードの設定取消

トラッキングトレードは、登録すると訂正ができません。
その為、設定値等を訂正したい際は、注文の削除を行います。

注文の設定画面を表示します。……40

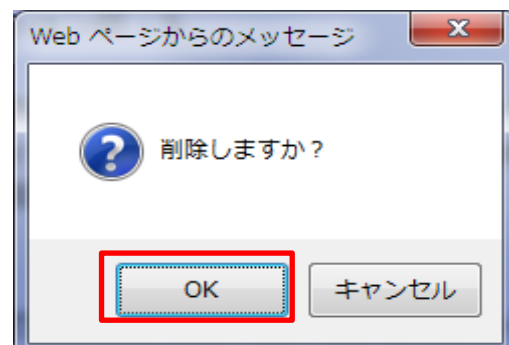
「コントロール」画面内の「**トラッキングトレード**」を選択(クリック)してください。…… 40



トラッキングトレード設定画面を表示下さい。
※「7.新規注文 トラッキングトレード」……40

現在設定されている「**通貨ペア**」
および「**売買区分**」を入力後、「**計算**」ボタン
を選択します。

現在設定されている設定内容が表示され
画面下部に「**削除**」ボタンがございますので、
削除ボタンから削除が可能です。



「削除」-「OK」ボタンをクリックします。



注文の削除について

トラッキングトレードを削除すると、当該トラッキングトレードの注文中のIFDO注文は取消されますが、トラッキングトレードにて約定済みの建玉にかかる決済OCO注文は取消されません。



トラッキングトレードの詳細については、当社ホームページおよび、
トラッキングトレード操作説明書にてご確認ください。

10. 口座の状況を確認する

現在の口座の状況を確認します。口座状況画面には、「簡易」と「詳細」2つの表示方法があります。

口座状況 簡易画面

1 口座資産	8,532,127	2 評価損益	-98,500	7 取引証拠金	151,000
※新規注文可能額	10,600	口座維持率(%)	282.51	<button>最新の状態に更新</button>	

口座状況 詳細画面

画像1

1 口座資産	9,963,861	3 預り評価残高	9,986,749	7 取引証拠金	264,000
内担保評価	0	4 注文中証拠金	150,000	10 マージンコール値	0
		5 出金依頼額	9,553,601	11 ロスカット値	52,800
2 評価損益	22,888	6 有効証拠金	433,148	※両建相殺証拠金	193,600
・スポット	23,230	7 取引証拠金	264,000	※新規注文可能額	19,148
・スワップ	-342	8 返還可能額	19,148	口座維持率(%)	164.07
・手数料	0	9 不足額	----	<button>最新の状態に更新</button>	

両建て状態でない
場合、該当項目は
画面上に表示
されません。

画像2

1 口座資産	10,541,046	3 預り評価残高	10,531,906	7 取引証拠金	178,000
内担保評価	0	4 注文中証拠金	0	10 マージンコール値	0
		5 出金依頼額	10,362,746	11 ロスカット値	35,600
2 評価損益	-9,140	6 有効証拠金	169,160	※新規注文可能額	0
・スポット	-9,200	7 取引証拠金	178,000	※証拠金不足額残	10,290
・スワップ	60	8 返還可能額	0	口座維持率(%)	95.03
・手数料	0	9 不足額	----	<button>最新の状態に更新</button>	

証拠金の不足が発
生していない
場合、該当項目
は画面上に表示
されません。

1. 口座資産…………… お預け頂いた証拠金に、決済したお取引のスポット損益やスワップ損益を加算したものです。
無料デモ取引では、予め架空の30万円をお預かりした状態からスタートします。
 2. 評価損益…………… 保有ポジション全てのお取引における**スポット損益＋スワップ損益**の金額です。
無料デモ取引では、予め架空の30万円をお預かりした状態からスタートします。
 3. 預かり評価残高…… (1)口座資産＋(2)評価損益が表示されます。今現在のお客様の実質的な資産です。
 4. 注文中証拠金……… 未約定(新規注文)の証拠金の合計が表示されます。
 5. 出金依頼額…………… 出金依頼をして、まだ出金処理が行われていない金額が表示されます。
無料デモ取引においては実際の出金はできませんが、出金依頼の登録は可能です。
 6. 有効証拠金…………… (3)預かり評価残高－(5)出金依頼額が表示されます。
◆個人口座ご利用の場合：(口座資産＋評価損益)－出金依頼額
◆法人口座ご利用の場合：(口座資産＋評価損益)－注文中証拠金－出金依頼額
 7. 取引証拠金…………… 現在保有しているポジションの取引証拠金の合計が表示されます。
 8. 返還可能額…………… (6)有効証拠金－(4)注文中証拠金－(7)取引証拠金が表示されます。
この金額は現状の余剰金となり、出金が可能な金額です。
◆ { (口座資産＋評価損益)－(出金依頼額) }－注文中証拠金－取引証拠金
 9. 不足額…………… ロスカットの執行等により口座資産がマイナスになった場合に、不足金額が表示されます。
 10. ロスカット値…………… 取引証拠金に対し、取引要綱に定められた率を乗じた金額が表示されます。
『有効証拠金＜ロスカット値』となるとロスカットが執行されます。
- ※両建て相殺証拠金… 両建てをしている際に、相殺されている取引証拠金の合計が表示されます。
＜注1＞両建て状態でない場合は、該当項目は画面上に表示されません。
＜注2＞法人口座では、両建て状態でも、各ポジションの取引証拠金が必要となります。
- ※新規注文可能額…… 返還可能額と同額が表示されます。
◆ { (口座資産＋評価損益)－(出金依頼額) }－注文中証拠金－取引証拠金
- ※証拠金不足額残…… 証拠金判定後、証拠金の不足が発生した場合にその不足金額が表示されます。
また、翌日午前6時30分(米国サマータイム期間中は午前5時30分)までにご入金または
ポジションの一部(全部)を決済することで「証拠金不足額残」の金額が減っていきます。
＜注1＞ブロード25MCコース、ブロード25ライトMCコースのみ。
＜注2＞不足金額が発生していない場合は、該当項目は画面上に表示されません。
＜注3＞法人口座は、証拠金判定が実施されませんので、該当項目は表示されません。
- 口座維持率(%)…………… 取引証拠金に対する有効証拠金の比率がパーセンテージで表示されます。
有効証拠金 ÷ 取引証拠金 × 100

証拠金不足額残の表示について

- 当該項目は、ブロード25MCコース、ブロード25ライトMCコースのみ適用となります。
※法人口座にはご用意がございません。
- ブロード25MC(ブロード25ライトMC)コース以外は、午前6時45分(サマータイム期間中は午前5時45分)の
判定時において、有効証拠金が必要証拠金以上であるかを判定し、有効証拠金が必要証拠金を下回って
いた場合、保有する全てのポジションを成行注文にて決済し、未約定注文は取消となります。

その為、画面上に不足金額は表示されず、判定後すぐに強制決済が行われます。

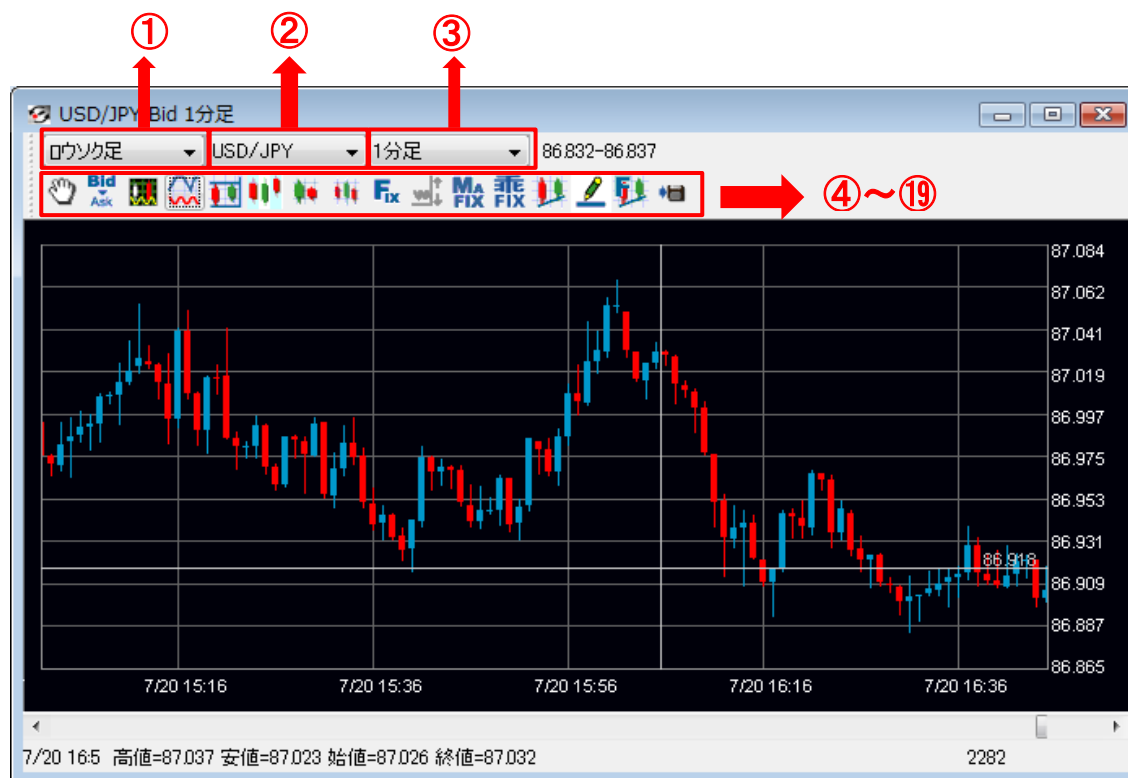
＜必要証拠金＞

ブロード1	取引証拠金の4%の額
ブロード20(ブロード20ライト)コース	取引証拠金の80%の額
ブロード25(ブロード25ライト)コース	取引証拠金の100%の額

11. チャート・ティック画面

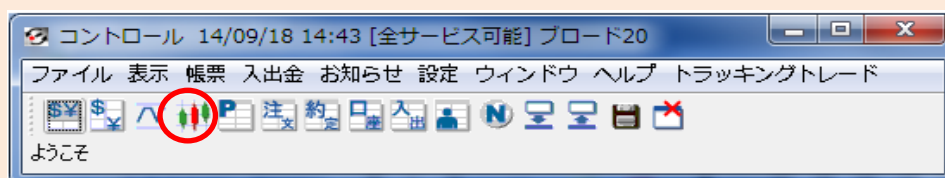
チャート画面

◆相場の値動きをグラフ上で確認します。



チャート画面を追加する場合

コントロール画面の左から4番目のアイコン  (チャートを新たに追加します)をクリックすると、チャート画面が追加できます。



①足型

チャートの足型を変更する場合にクリックします。ローソク足・ライン・バーHLC・バーOHLC・平均足から選択できます。

ローソク足・・・単位期間を定め、単位期間中に始めに付いた値段を始値、最後に付いた値段を終値、最も高い値段を高値、最も安い値段を安値とし、この四種の値段(四本値)を使って作成されます。

ライン・・・・・・終値の推移のみを表したチャートです。

バーHLC・・・・ 高値と安値を結んだ線の右側に終値だけをプロットしたチャートです。

バーOHLC・・・ 高値と安値を結んだ線の左側に始値をプロットし、右側に終値をプロットしたチャートです。

平均足・・・・ 平均足の始値は前の足の実体の始値と終値の中心とし、終値を現在の単位期間の四本値の平均とします。高値、安値はローソク足同様現在の単位期間の最高値と最安値を使います。

②通貨ペア

通貨ペアを切り替えたい場合にクリックします。表示される一覧から、表示したい通貨ペアを選択して下さい。

③周期

表示する周期を変更する場合にクリックします。

1分足・5分足・10分足・15分足・20分足・30分足・1時間足・2時間足・4時間足・8時間足・日足・週足・月足から選択できます。

※現状デモ口座・本番口座共に、15分足は取引システムへの負荷軽減の為、1分足のデータを適用しております。その為、表示される足の本数も1分足の1/15となります。

④ハンド移動モード



チャート全体の画面移動をマウスのドラッグ&ドロップでできるようになります。

⑤Bid・Ask切替



表示するレートを表示するレートをBid(売レート)にするか、Ask(買レート)にするかを切り替えます。

※FX取引でのご注文は、売り注文がBid レート、買い注文がAskレートにて執行されますので、チャート画面などでレートをご確認頂く際には、「Bid」と「Ask」を切り替えてご確認ください。

⑥色・共通項目の設定



表示する補助線の種類、各線や背景の色、背景の格子(ストライプ)の対象時間の設定を変更します。

⇒ 70ページ

⑦テクニカルチャートの設定



表示したいテクニカルチャートの選択や設定を行います。

⑧レート基準線機能の切替



レート基準線描画機能のオン・オフの切替を行ないます。

任意のレートのところダブルクリックすると、そのレートにラインが描画されます。その時、チャート右上の『マーク位置※』の箇所にそのレートの値が表示され、『現在位置』にはマウスポインタの現在位置が、『差額』にはマーク位置と現在位置の差額が表示されます。もう一度任意のレートでダブルクリックすると、そのレートのところにもラインが引かれ、『差額』には2つのラインの差額が表示されます。さらに、任意のところダブルクリックすると、2本のラインは削除されます。

※ご利用頂く際は、チャート画面左から3番目のアイコン「色・共通項目の設定」にて「テクニカル値表示」にチェックを入れて下さい。

⇒ 70ページ

⑨(背景) 格子表示の切替



時間間隔を見やすくするため、一定時間ごとのストライプを背景に表示するかどうかを指定します。
時間間隔・色の設定については

→ 73ページ

⑩横幅を広くする



表示しているチャートの時間幅を広くします。

⑪横幅を狭くする



表示しているチャートの時間幅を狭くします。

また、チャートの縦軸の数値の最大値と最小値を手動で入力でき、その範囲内の足を表示することができます。数値を保存するには、コントロール画面の「ファイル」→「保存」にて設定を保存して下さい。



◆入力する最大値から最小値の間で数値が分割されます。

最大値 85,000 最小値 75,000 の場合



⑬レート表示のスケール変更



FIXモードがオンの時に有効になり、チャートの縦軸(レート座標)の幅(密度)を変更できます。初期設定では適切な幅に自動調整されていますが、画面からはみ出た部分を表示したい場合や、変動が少ない場合に拡大表示したい場合などに使用します。マウスのドラッグ&ドロップ操作により、以下の4つのパターンの動きで、レート目盛表示を切り替えます。



- A : 下段から中心に向かって移動
メモリ上の最高値を固定し、メモリの単位を細かくする。(最安値を低くして表示するレートの幅を広くする。)
- B : 中心から下段に向かって移動
メモリ上の最高値を固定し、メモリの単位を荒くする。(最安値を高くして表示するレートを狭くする。)
- C : 中心から上段に向かって移動
メモリ上の最安値を固定し、メモリの単位を荒くする。(最高値を低くして表示するレートの幅を狭くする。)
- D : 上段から中心に向かって移動
メモリ上の最安値を固定し、メモリの単位を細かくする。(最高値を高くして表示するレートの幅を広くする。)

⑭MACD FIXモード



テクニカルチャート「MACD」を表示している際にMACD画面の縦軸を固定します。初期設定ではOFFになっているため、レートの変動や横スクロールバーの移動で表示されている時間帯の数値により、最適な座標に切り替わります。

⑮乖離率 FIXモード



テクニカルチャート「移動平均乖離率」を表示している際に乖離率画面の縦軸を固定します。初期設定ではOFFになっているため、レートの変動や横スクロールバーの移動で表示されている時間帯の数値により、最適な座標に切り替わります。

⑩トレンドライン描画モードの切替

トレンドラインの描画機能のオン・オフの切替を行ないます。



トレンドラインを引くには・・・

チャート画面内でマウスのドラッグ & ドロップを行います。

※引いたラインの上にマウスポインタを合わせると、アイコンが「指」の形に変わります。この状態でドラッグ & ドロップを行うと、該当ラインを移動することができます。

また、引いたトレンドラインをコントロール画面の「ファイル」→「保存」にて保存する事ができます。

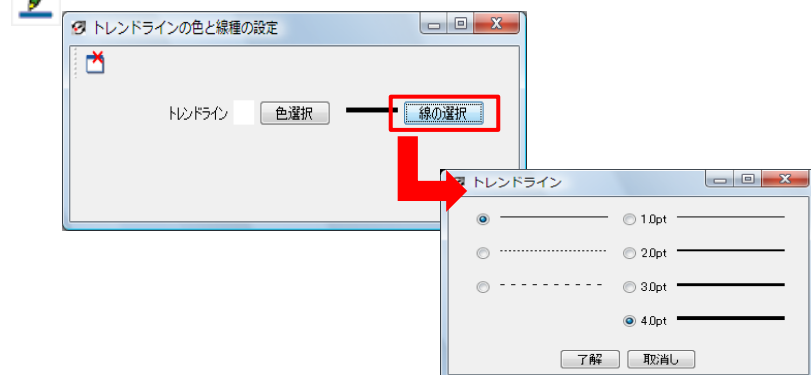


トレンドラインを削除するには・・・

ラインの上にマウスポインタを合わせ、アイコンが「指」の形に変わったら、右クリックをします。表示された選択肢から項目を選んでください。

⑪トレンドラインの色変更

トレンドラインを描画する色・太さ・線の種類の設定を変更します。



色・太さ・種類を変更するには・・・

「色選択」ボタンをクリックし、お好きな色に変更します。
「線の選択」ボタンをクリックし、お好きな太さ・線の種類に変更します。

⑩フィボナッチ描画モードの切替



テクニカルチャート「フィボナッチリトレースメント」の設定をしている場合に、フィボナッチ描画機能のオン・オフの切替を行ないます。

➡ 83ページ

⑪チャートの規定値に設定



現在表示しているチャートの設定内容を既定値として保存します。
チャート画面を追加すると、記憶させた設定内容で画面が表示されます。
※規定値を削除するには

➡ 19ページ

チャートにコメントを入れる

◆チャート上にコメントを表示させることができます。

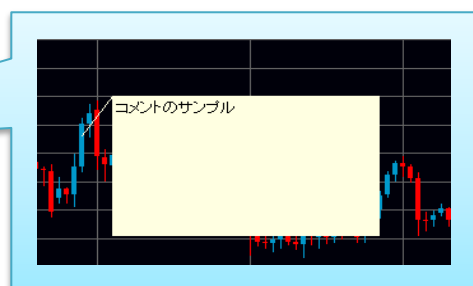
設定方法

①コメントを表示させたい位置で右クリックをし、「コメントを追加」を指定します。

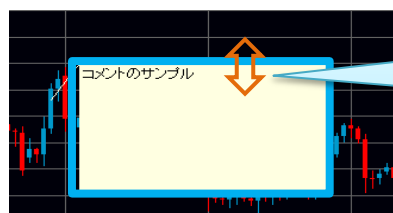


②コメントを入力します。

※コメントの最大文字数は1000文字です。1000文字を超えたコメントは保存できません。



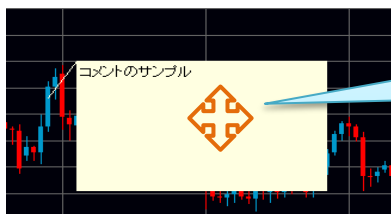
コメントの大きさを変更する



コメントの枠にマウスを合わせると 上下の矢印に変わりますので、ドラッグ&ドロップで大きさを変更することができます。

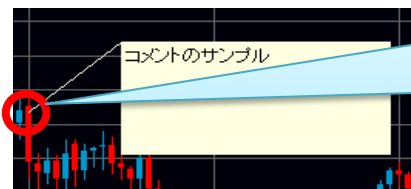
コメントを移動・コメントの指示線を移動する

コメントを移動



コメント内にマウスポインタを合わせると  上下左右の矢印に変わりますので、ドラッグ & ドロップでコメントを移動することができます。

コメントの指示線を移動

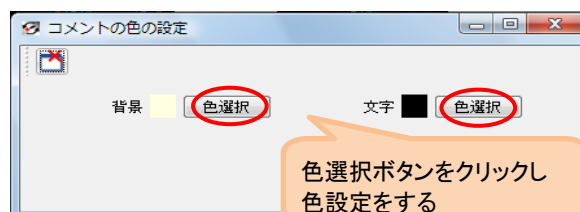


コメントの指示線の先端にマウスポインタを合わせると、アイコンが「指」の形に変わります。この状態でドラッグ & ドロップを行うと、指示線を移動することができます。



コメント(文字・背景)の色を変更する

コメント内にマウスポインタを合わせて右クリックし、「このコメントの色設定」を選択して色設定をして下さい。



コメント(文字・背景)の色をデフォルト設定する場合

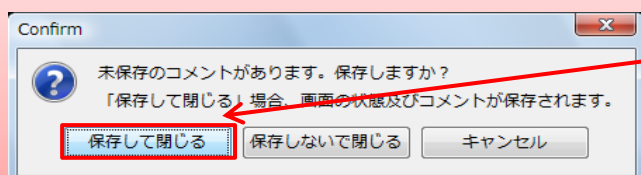
チャート画面のアイコン  (色・共通項目の設定)をクリックすると、「色・その他の設定」画面が表示されます。画面内の「コメントの色設定」タブを選択すると、コメントの背景・文字の色を選択する画面が表示されますので、設定後、コントロール画面の「ファイル」→「保存」にて設定を保存して下さい。

コメントを保存・削除する

コメントを保存

コントロール画面の「ファイル」→「保存」にて設定を保存して下さい。

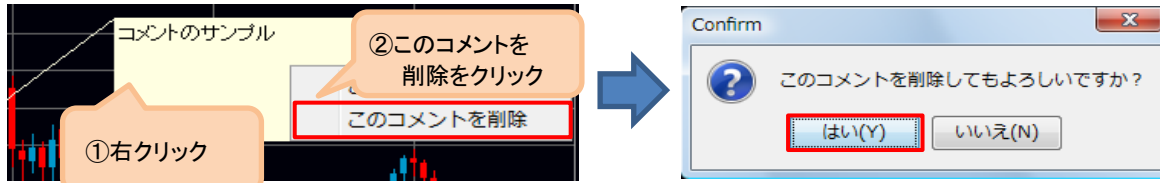
未保存のコメントがある場合に、コントロール画面からログアウトをしようとした場合、下記メッセージが表示されます。



保存する場合は「保存して閉じる」をクリックして下さい。

コメントを削除

コメント内にマウスポインタを合わせて右クリックし、「このコメントを削除」を選択して削除して下さい。
※複数コメントを表示している場合、「全てのコメントを削除」も表示されます。



ティック画面



- ①通貨ペア……………通貨ペアを切り替えたい場合、クリックして表示される一覧から通貨ペアを選択して下さい。
- ②「Bid・Ask・両方」…表示するティックを「Bid(売レート)」か「Ask(買レート)」か「両方」から選択します。
- ③色・共通項目の設定…表示する線の種類や色の設定等を行ないます。 ➡ 70ページ
- ④横幅を広くする……表示しているティックの時間幅を広くします。
- ⑤横幅を狭くする……表示しているティックの時間幅を狭くします。
- ⑥FIXモード……………ティックの縦軸(レート座標)を固定(動かさない)します。
初期設定ではOFFになっているため、レートの変動や横スクロールバーの移動で、
表示されている時間帯のレートにより最適な座標に切り替わります。
- ⑦規定値に設定……現在表示しているティックの設定内容を既定値として保存します。
ティック画面を追加すると、記憶させた設定内容で画面が表示されます。
※規定値を削除するには ➡ 19ページ

アラームを設定する

◆ある通貨ペアが特定のレートに到達したときに、音でお知らせすることができます。

設定方法

アラームを鳴らしたいレートの位置で右クリックをし、表示された選択肢に対して指定します。
(売りレートの場合はBid、買いレートの場合はAskの項目を選択します。)



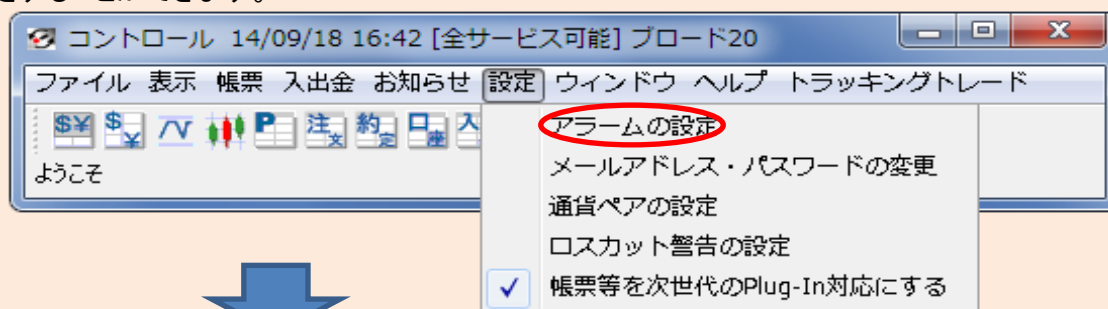
解除方法

アラームを設定したレートの上にマウスポインタを合わせて右クリックし、「アラーム音を削除」の項目を選択してください。



POINT!

「コントロール」画面の「設定」→「アラームの設定」より、アラームの名称・音の種類・停止方法を設定することができます。



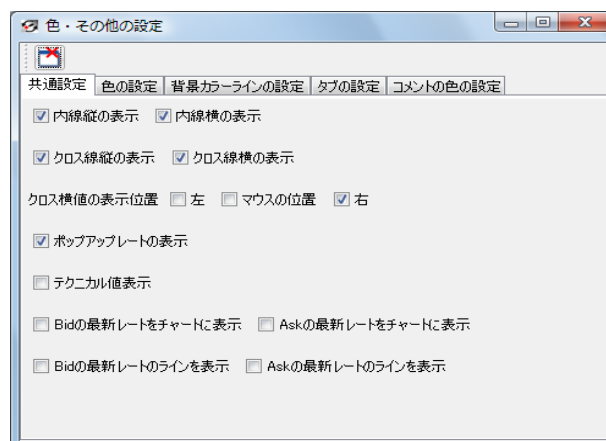
名称を入力し、音の種類、停止方法を選択後、「アラームの設定」画面左上にあるアイコン (保存します)をクリックして下さい。



設定を変更する(チャート・ティック画面)

チャート画面またはティック画面のアイコン  (色・共通項目の設定)をクリックし、「色・その他の設定」画面にて下記の項目を設定できます。

1. 内線表示の有無
2. クロス線表示の有無
3. クロス線横の現在位置レートの表示位置を設定
4. ポップアップレート表示の有無
5. テクニカル値表示の有無
6. Bid・Askレート(ライン)表示の有無
7. 色の設定
8. 格子表示の詳細設定(チャート画面のみ)
9. 「テクニカルチャート設定画面」タブの色選択(チャート画面のみ)
10. コメントの色の設定



1～6は、表示したい項目にチェックを入れ(表示しない項目はチェックをはずす)「コントロール」画面の「ファイル」→「保存」にて設定を保存して下さい。

1. 内線表示の有無

画面内の縦線・横線の表示の有無を設定します。



2. クロス線表示の有無

マウスを動かすと画面内に表示されるクロス線の縦線・横線の表示の有無を設定します。



3. クロス線横の現在位置レートの表示位置を設定

クロス線の横線に表示される現在位置のレートを設定した位置に表示します。



4. ポップアッププレート表示の有無

現在カーソルが位置している時間帯の4本値(高値・安値・始値・終値)の表示の有無を設定します。

※ポップアッププレートは、カーソルを時間足から動かさない限り表示が消えない為、消す際はマウスをクリックして下さい。



5. テクニカル値表示の有無

設定しているテクニカル値が画面右側に表示されます。



現在位置: マウスポインタの現在の位置。

マーク位置: レート基準線を描画している場合に、そのレートの値。

差額: 現在位置とマーク位置の差額。

または、レート基準線ラインを2つ描画している場合、その2つのラインの差額。

6. Bid・Askレート(ライン)表示の有無

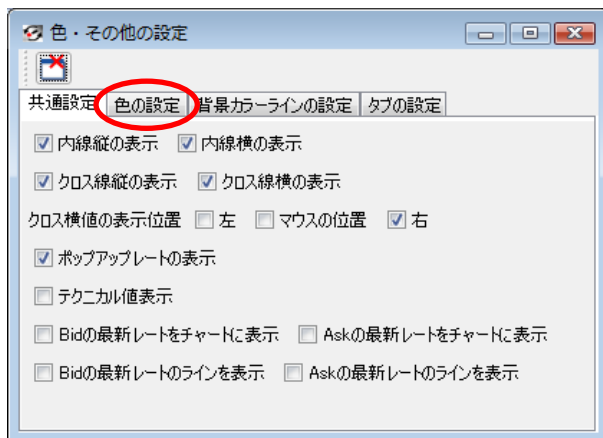
Bid・Askの最新レート(ライン)を画面に表示します。



7. 色の設定

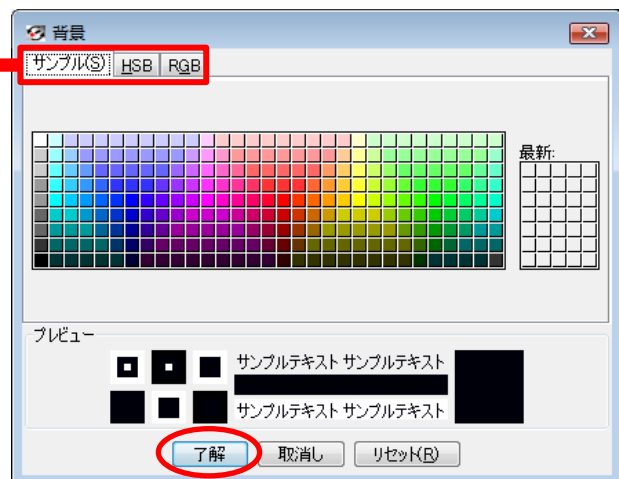
◆背景色やロウソク足の色などを変更します。

「色・その他の設定」画面の「色の設定」タブを選択し、変更したい項目の「色選択」ボタンをクリックしてください。



お好きな色を選択して「了解」ボタンを押して下さい。「色・その他の設定」画面に戻りましたら画面を閉じて、「コントロール」画面の「ファイル」→「保存」にて設定を保存して下さい。

サンプル: 実際の色から選択
HSB: 色相・彩度・明度を直視的に選択
RGB: 赤・緑・青の色の割合を数値で指示



8. 格子表示の詳細設定(チャート画面のみ)

◆チャート画面の背景に表示する格子(ストライプ)の時間間隔と色を選択できます。

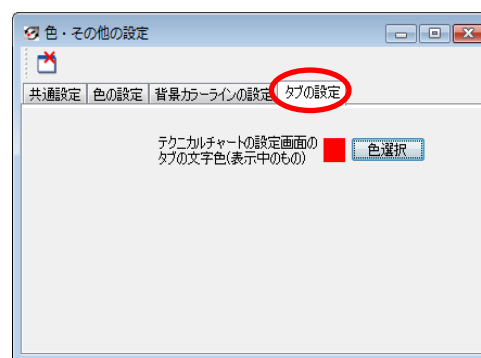
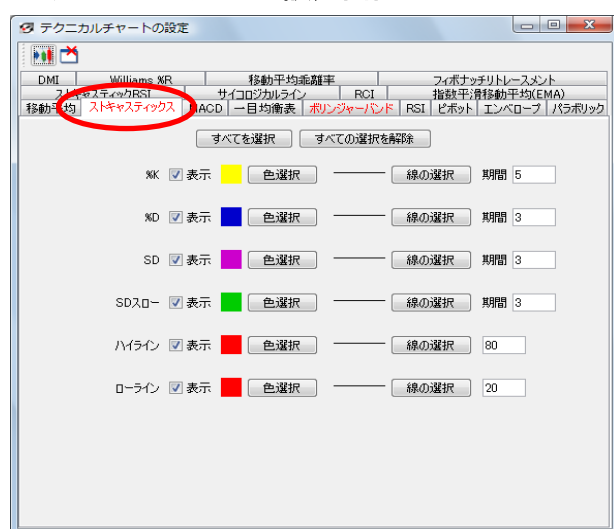
「色・その他の設定」画面の「背景カラーラインの設定」タブを選択します。変更したい項目をそれぞれ設定し、完了したら画面を閉じて下さい。「コントロール」画面の「ファイル」→「保存」にて設定を保存して下さい。



9. 「テクニカルチャート設定画面」タブの色選択(チャート画面のみ)

◆「テクニカルチャートの設定」画面にて、現在表示中のテクニカルチャートのタブの色を設定できます。

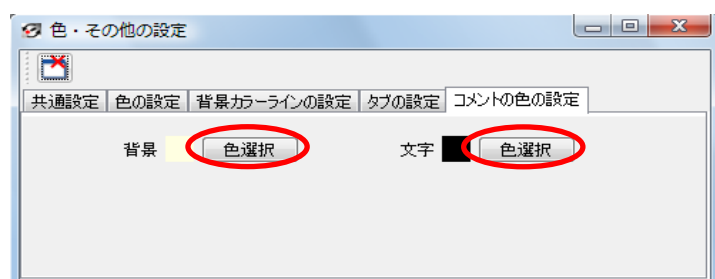
テクニカルチャートの設定画面



「色・その他の設定」画面の「タブの設定」タブを選択します。「色選択」ボタンをクリックして、好きな色を選択してください。完了したら画面を閉じて「コントロール」画面の「ファイル」→「保存」にて保存して下さい。

10. コメントの色の設定

◆コメント(文字・背景)の色をデフォルト設定することができます。



詳しくは ➡ 66ページ

テクニカルチャートを設定する

◆表示したいテクニカルチャートの選択や設定の変更をします。



チャート画面の左から4番目のアイコン (テクニカルチャートの設定) をクリックすると、「テクニカルチャートの設定」画面が表示されます。



①設定するテクニカル指標のタブをクリックします。

②表示したい項目のチェックボックスにチェックを入れて下さい。
すべてを選択する場合やすべての選択を解除する場合には、すべてを選択/解除 のボタンをクリックします。

③ラインの色を変えたい場合は、「色選択」ボタンをクリックし、好きな色に変更します。
線の太さ・種類を変えたい場合は、「線を選択」ボタンをクリックし、好きな太さ・線の種類に変更します。
期間を変えたい場合は、既に入力されている数字を消し、ご希望の期間を入力して下さい。
(初期状態は、一般的によく使われる期間で設定されています)

④設定が完了したら、画面左上のアイコン (チャートに反映します) をクリックすると、チャート画面上に表示されます。

⑤コントロール画面の「ファイル」→「保存」にて設定を保存して下さい。

各テクニカルチャートの詳細については、当社ホームページの「テクニカルチャート講座」をご覧ください。

移動平均

過去の一定期間の終値の「平均値」を計算し、その値をつないだラインです。この移動平均線の傾きが上向きなら「上昇トレンド」、下向きなら「下降トレンド」と判断できます。移動平均線は、平均する日数に応じて短期線、中期線、長期線にわけて使用します。設定期間が短いほど直近の為替レートにより近くなり、逆に、期間が長いほど長期的な流れを示し、3つの線「短期線」「中期線」「長期線」に分けてそれぞれを組み合わせることでトレンドをつかむ指標です。



ストキャスティクス

売られすぎや買われすぎを判断するためのチャートの一種で、%Kと%Dという二つのラインで表わされている指標です。一定期間内の最高値を100%、最低値を0%として形成されています。%Kが「20%以下になったら売られすぎ」で、「80%以上になれば買われすぎ」となります。%Kとは、その期間の中で現在の価格が何%の位置にあるかを表したもので、%Dは何日か分の%Kを平均化したものです。その為、%Dは%Kよりもゆっくりと変化します。%SDは、%Dの単純平均値を表わしたものです。一般的には%Dと%Kで書かれたチャートを「ストキャスティクス」といい、%Dと%SDで表わされたものを「スローストキャスティクス」といいます。



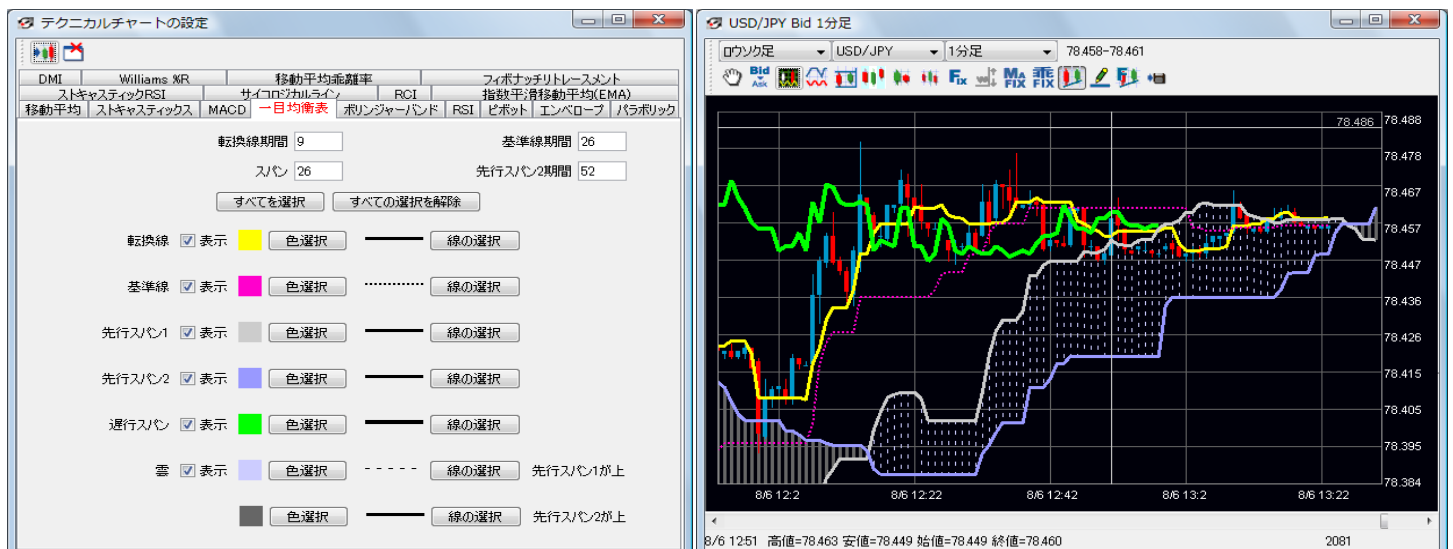
MACD

MACDは、MACDの線とこれを移動平均化したシグナルの2つの線から、売買タイミングを計るものです。一般的に、12日と26日の平滑平均(EMA)を使いその差をMACDと呼びます。MACDの9日移動平均をシグナルと呼び、MACDがシグナルを上抜けば買い、MACDがシグナルを下抜ければ売り、ゼロの線のレベルを上抜け(下抜け)れば、強気の乖離を意味しています。MACD2は、MACDからMACDシグナルを引いたものです。MACD2がゼロの場合は、MACDとMACDシグナルが同値であることを意味します。MACD2の数値がゼロを境に、マイナスからプラスになる瞬間を「買い」のシグナル、プラスからマイナスになる瞬間を「売り」のシグナルとみなします。



一目均衡表

時系列のチャート的一种で、レート動きよりも時間を重要視しつつ、5本の線(基準線、転換線、先行スパンA、先行スパンB、遅行スパン)とローソク足の関係により分析を行うものです。先行スパン1と先行スパン2に挟まれた範囲を「雲」と呼び、一般的に価格が雲を下に抜けると「売りサイン」、上に抜けると「買いサイン」となります。



ボリンジャーバンド

移動平均線にマーケットのボラティリティ(変動率)の要素を加えたものです。表示した線内にレートが存在する確率を基に売買を行います。また、バンドの縮小・拡大を使って相場が動かしやすきタイミングをはかることもできます。※一般的には、移動平均線・標準偏差倍数1・標準偏差倍数2の3本のラインを用います。



RSI

過去の一定期間における前日比の上昇幅の合計と下落幅の合計を用いてパーセンテージで表したものです。ボックス相場で有効と言われ買われすぎ・売られすぎが数値で表されます。70%越えは買われすぎ、30%割れは売られすぎと判断されることが多いです。

表示方式

RSIの算出方法の違いにより、表示方式をAパターンとBパターンの2種類から選択できます。

Aパターン: 指定期間日数分の価格データから算出し、値動きに敏感に反応する反面、騙しが多く発生する場合があります。

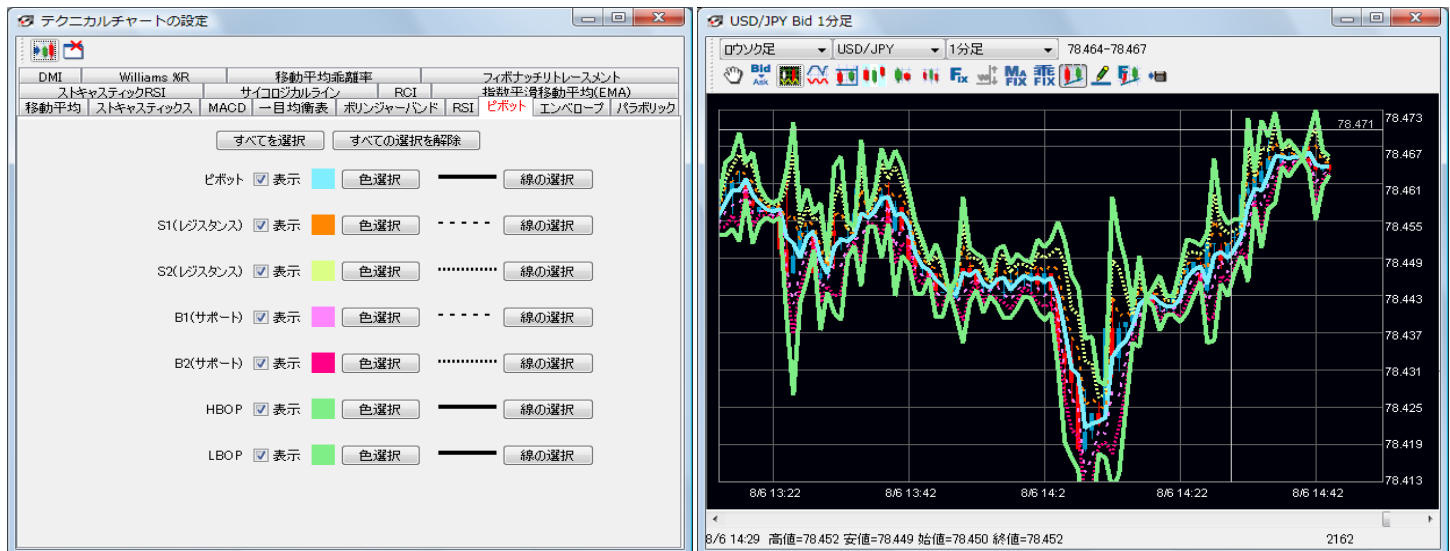
Bパターン: 前日時点の数値に対して1日分の価格データを加算して算出されますので、Aパターンに比べて滑らかな線が描かれ騙しが少なくなります。



ピボット

前の価格を用いて現在のサポート(支持)/レジスタンス(抵抗)水準を割り出し、相場のレンジを予測する指標です。過去の値動きから現在の相場を予測するということから、短期売買向けの指標の一つとなります。B1又はB2にレートが到達する、あるいは接近すれば買いサイン、S1又はS2にレートが到達する、あるいは接近すれば売りサインを表わし、レートがピボットラインの上に位置する場合は強気、逆にレートがピボットラインの下に位置する場合は弱気と相場のトレンドを見るといった活用法もあります。

※HBOPは上方トレンド転換点、LBOPは下方トレンド転換点となります。



エンペロープ

移動平均線から上下に一定に乖離させた線のことで、価格が移動平均線からどの程度離れたかを見るために用います。売買の判断方法としては、上側のラインに接近・到達したときに「売り」のサイン、下側のラインに接近・到達したときに「買い」のサインとなります。



パラボリック

「パラボリック」は、「SAR(Stop And Reverse)」というラインを用いて売買の判断を行うものです。パラボリックには「放物線上の」という意味があり、SARがチャート上に放物線を描くように見えることから「パラボリック」と呼ばれています。描かれた放物線(SAR)と実際の価格の交差するポイントが売買転換点を示し、途転(買い方なら買いを手仕舞い、売りを入れる手法)を繰り返して行うのがパラボリックの狙いです。



ストキャスティクスRSI

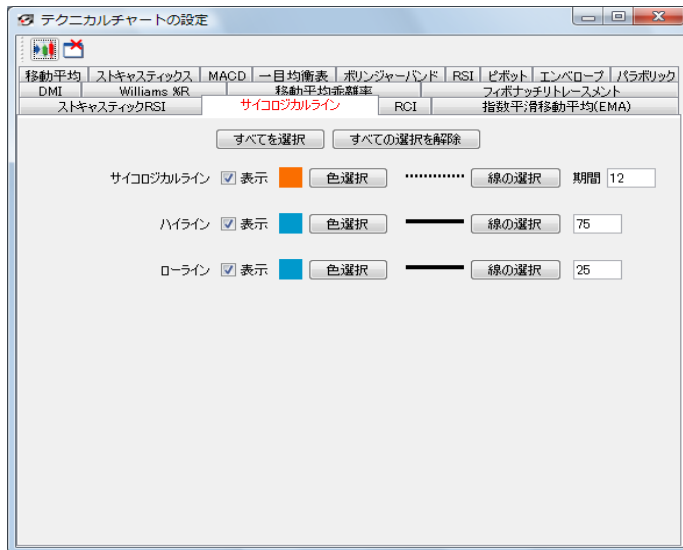
ストキャスティクスRSIは、RSIの値をストキャスティクスの式に入れて計算しなおしたもので、ストキャスティクスRSIとシグナル線の関係は、ストキャスティクスでいうところの「%K」と「%D」の関係に相当します。ストキャスティクスの%Dが%Kを平滑化したものであるように、シグナル線はストキャスティクスRSIを平滑化したものです。ストキャスティクスRSIの値が示すのは、RSIのN日間の動きの中で相対的にどのレベルにあるのかということです。ストキャスティクスRSIは、RSIと比べて値動きにより敏感といった特徴があります。

※表示方式(Aパターン、Bパターン)については、RSIの算出方法に違いがあります。 ➡ 77ページ



サイコロジカルライン

「サイコロジカル」とは「心理的な」という意味で、市場に向かう人間の心理を数値化したことから、この名前が付いています。投資家心理は価格上昇が続けば強気に、逆に下落が続けば弱気になりがちです。サイコロジカルラインは、強気になれば「売り」、弱気になれば「買い」のシグナルが出る逆張りの指標です。



RCI

RCIは、価格そのものを計算対象とせずに「時間」と「価格」それぞれに順位をつけ、両者にどれだけの相関関係があるのかを指標化したものです。RCIの値は、-100～+100の間を推移し価格が上昇を続ければ+100に近づいていき高値圏と判断し、下落を続ければ-100に近づいていき安値圏と判断します。

期間は9日や26日のような中短期でみる場合もあれば、13週や26週のように長期間で見る場合もあります。

また、RCIはオシレーター系とトレンド系の両方の性質を持っており、オシレーター系指標は計算期間を変えても通常は滑らかになりませんが、RCIは比較的滑らかになるという特徴があります。

RCIは、計算期間を長くするほど滑らかになりますが、RCIの動きが価格からやや遅れるといった傾向があります。



EMA(指数平滑移動平均)

SMA(単純移動平均線)は過去の終値の平均から算出されますので、トレンド転換後、新しいトレンドが発生したことを示すシグナルを発するのが遅いといった欠点があります。この問題を改善すべく考え出されたのがEMA(指数平滑移動平均線)です。



DMI

DMIは強気もしくは弱気のトレンド方向を+DIと-DIの2つのラインで表わしたものです。トレンドラインの傾斜が大きくなれば+DIと-DIが離れていき、保ち合いのように傾斜がなだらかなになれば+DIと-DIが狭まっていきます。ADXはトレンドの強さを表します。上昇でトレンドが進行していることを表し、下落でトレンドが調整や保ち合いになっていることを表します。ADXはトレンドの方向性は区別出来ず、また、ADXがDMIの両線よりも上にある場合は、トレンドが拡張していることを意味しています。



表示方式

DMIの算出方法の違いにより、表示方式をAパターンとBパターンの2種類から選択できます。

Aパターン: 計算過程で平均を行う場合、単純平均を使用します。日本において一般的に採用されており、J.W.ワイルダー氏の考案した計算式をアレンジしたものと言えます。

Bパターン: 計算過程で平均を行う場合、一日目は単純平均、二日目以降は修正平均を使用します。こちらのパターンがオリジナルの計算式です。

Williams %R

オシレーター系のテクニカル指標で、ストキャスティクスとの%Kに近いものです。一定期間の最高値と最安値からなる価格変動幅の中で、直近の終値が相対的にどのレベルにあるのかを示したものです。
 %Rの値は0～100%(当社FXブロードネットの場合)の値を取り、価格が上昇傾向の時は%Rは0%近くで振動し、価格が下落傾向の時は、Williams %Rは100%近くで推移します。
 一般的には、%Rの数値が0%に近いほど高値警戒水準、-100%に近いほど下値警戒水準となります。



移動平均乖離率

価格が移動平均線からどれだけ離れている(乖離している)かを数値化した指標で、移動平均に対する価格の乖離はやがて修正されるという考えに基づき、移動平均線からの離れ具合で「買われすぎ」や「売られすぎ」を判断する指標です。移動平均線だけで売買の判断を行うと、価格が急変動した場合、トレンド転換の判断が遅れてしまうといったことがあります。そこで、トレンド転換の判断の遅れの回避や注意喚起のシグナルとして考え出されたのがこの「移動平均乖離率」です。



フィボナッチリトレースメント

相場はトレンドが発生したときでも一直線に動くわけではなく、「戻り」の動きを繰り返しながら動いていきます。上昇相場における押し目や、下降相場における一時的な戻りの目標価格を判断する指標として「フィボナッチリトレースメント」が使われます。

※フィボナッチとは、イタリアの数学者レオナルド・フィボナッチ氏が研究した「フィボナッチ級数」を意味し、リトレースメントとは「引き返す、後戻りする」といった意味です。

設定方法

1. 「テクニカルチャートの設定」画面の「フィボナッチリトレースメント」のタブをクリックして下さい。
表示したい項目にチェックを入れて、画面左上のアイコン (チャートに反映します)をクリックして下さい。



2. チャート画面で右から2番目のアイコン  (フィボナッチ描画モードにします)をクリックし、チャート画面上で任意の起点にカーソルを合わせ左クリックで終点までドラッグすると、設定したフィボナッチ比率が表示されます。



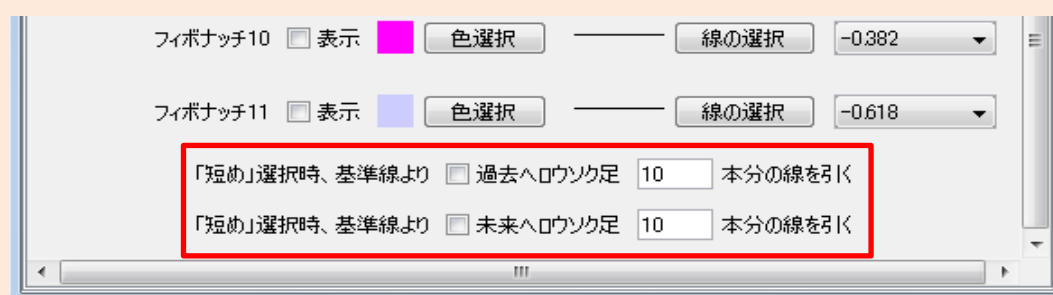
ご注意!

※チャート画面の背景色とテクニカルチャートの設定におけるライン色が同一、もしくは同系色の場合は表示が見えないことや見づらいことがございますのでご注意ください。

POINT!

描画されるフィボナッチの罫線の長さを変更できます。「短め」を選択した場合は、フィボナッチ基準線（赤色の線）からのロウソク足の本数を基準として、罫線の長さを設定します。

※画面下部の項目にて設定します。



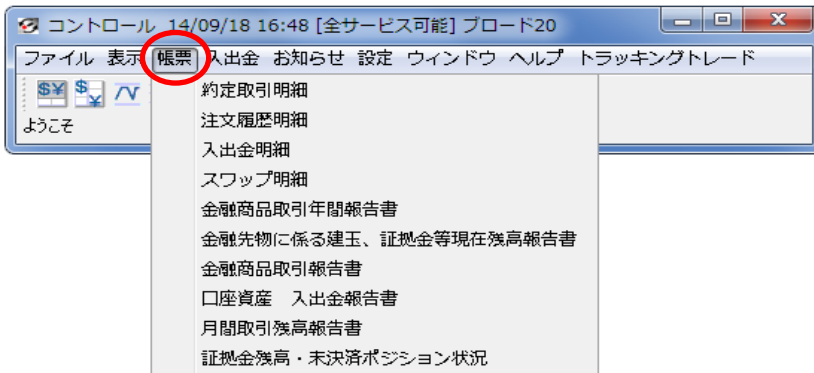
削除方法

描画されたフィボナッチリトレースメントの罫線を削除したい場合は、チャート画面上で右クリックし、ポップアップ表示される「フィボナッチを削除」の項目を選択してください。

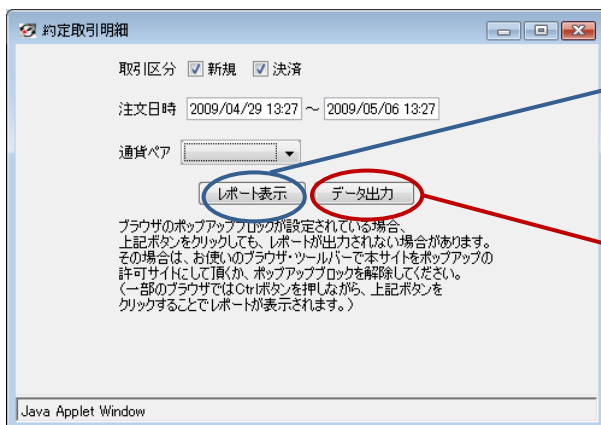


12. 取引明細を確認する

◆各種明細や報告書で、過去のお取引について確認することができます。
「コントロール」画面にて「帳票」をクリックし、確認したい明細を選択してください。



必要項目を入力し、レポート表示またはデータ出力をクリックします。



《レポート表示》

過去300件までの履歴を表示できます。

《データ出力》

エクセルのCSVファイルにて表示され
過去すべての履歴を表示できます。

帳票が表示されない場合

ご利用のブラウザおよびツールバーにおいてポップアップブロック機能が有効になっている場合は、一時的に機能解除が必要となります。

解除方法については、以下の操作方法より解除して頂くことが可能です。

- 一部のブラウザでは、パソコンのキーボードにございます「Ctrl」ボタンを押しながら、「レポート表示」もしくは「データ出力」ボタンをクリックすることで一時的にポップアップブロックが解除されます。
- 上記お試しいても表示されない場合、まず、ご使用のブラウザの「ツール」をクリックして頂きます。次に、ツールにございます「ポップアップブロック」をクリックして頂き、「ポップアップブロックを無効にする」を選択して頂くとポップアップブロックが解除されます。

※お使いのパソコンにヤフーやグーグル等のツールバーが表示されている場合、各ツールバーにもポップアップブロックの設定がございますので、併せてご確認下さいますようお願い申し上げます。

ご注意!

「コントロール」画面のアイコン  をクリックして表示される「約定取引明細」は、お取引の際のシステム負荷軽減を目的として、データ表示を制限している為、約定した決済注文の**過去4日間**までの取引内容が表示されます。

過去の取引データをご覧になる場合は、コントロール画面の「帳票」→「約定取引明細」または「注文履歴明細」からご確認下さい。

※レポート表示: 過去300件までのお取引が表示されます。

データ出力: エクセルのCSVファイルにて表示され、件数に係らず過去すべてのお取引内容が表示されます。

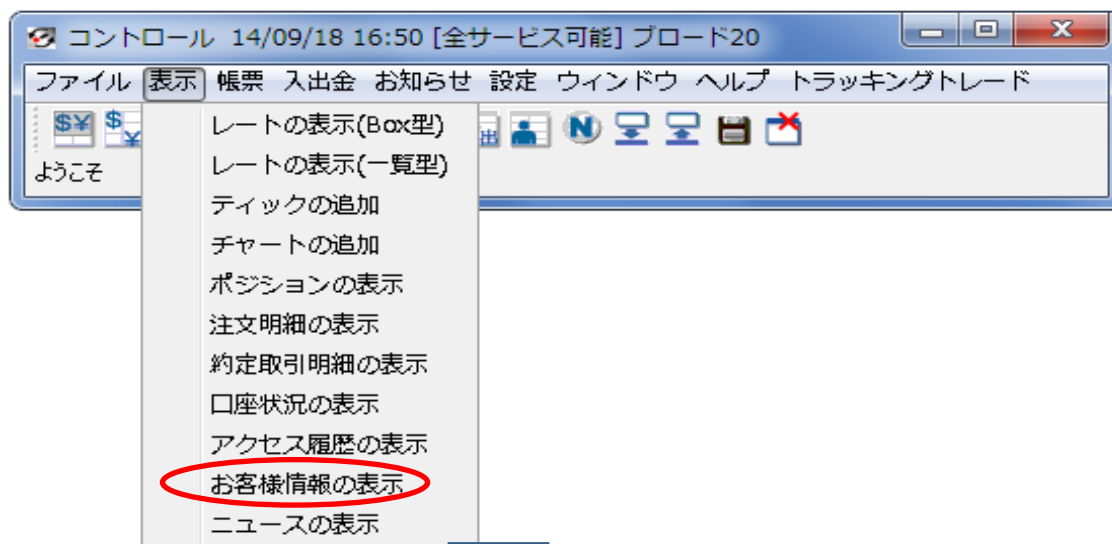
13. 登録情報の確認・変更

登録情報を確認する

現在ご登録頂いているお客様のご登録情報を確認できます。

※出金先金融機関は、「銀行名」「支店名」「口座種別」のみ表示されます。

「コントロール」画面の「表示」→「お客様情報の表示」をクリックすると、「お客様情報」画面が表示されます。

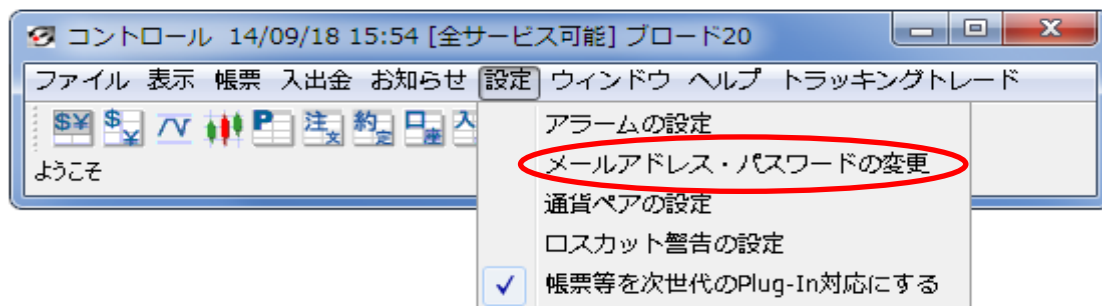


The 'お客様情報' window has a title bar 'お客様情報' and a button '最新の状態に更新'. It contains a table with the following data:

項目	内容
お客様番号	●●●●●●●●
お客様名	FXブロードネット
カナ名	エフエックスブロードネット
ご自宅郵便番号	100-6217
ご自宅住所1	東京都千代田区丸の内1-11-1
ご自宅住所2	
ご自宅住所3	
ご自宅電話番号	03-6275-6666
携帯電話番号	
メールアドレス	
振込用銀行コード	
振込用銀行名	
振込用支店コード	
振込用支店名	
振込用口座種別名	普通

メールアドレス・パスワードを変更する

「コントロール」画面の「設定」→「メールアドレス・パスワードの変更」をクリックすると、「メールアドレス・パスワードの変更」画面が立ち上がります。



パスワードの変更

1. 現在のパスワードを入力してください。
2. 3. 新しいパスワードを入力してください。
4. 「パスワードの変更」ボタンをクリックしてください。

※パスワードの変更は半角16文字までの設定が可能です。

メールアドレスの変更

1. 2. 新しいメールアドレスを入力してください。
3. 「メールアドレスの変更」ボタンをクリックしてください。

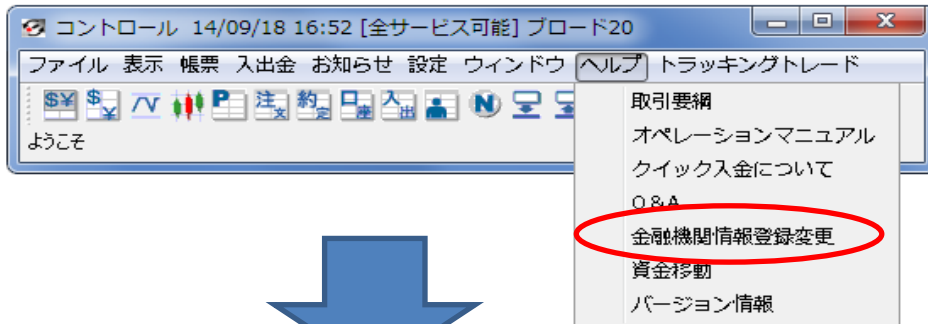
※メールアドレスの変更は半角80文字までの設定が可能です。全角文字でメールアドレスを設定することはできません。

ご注意!

※パスワード・メールアドレスの両方を同時に変更することはできません。
両方を変更する場合は、それぞれの変更を順次行って下さい。

出金先金融機関情報の登録・変更をする

「コントロール」画面の「ヘルプ」→「金融機関情報登録変更」をクリックすると、「ご出金先金融機関情報の入力」画面が立ち上がります。



ご出金先金融機関情報の入力

ご本人様以外の口座はご指定になれません。
※ゆうちょ銀行を選択される場合、口座番号欄には7桁の振込専用番号をご入力くださいますようお願い致します。[詳しくはこちら](#)

銀行 (必須)	① 0001 銀行選択 みずほ 「銀行選択」をクリックし、ご入力ください。
支店 (必須)	② 001 銀行支店選択 東京営業部 「銀行支店選択」をクリックし、ご入力ください。
口座種別 (必須)	③ 普通
口座番号 (必須)	④ 1234
口座名義人(カナ)	イワタス 知 ※口座名義人は変更できません。

ご出金先金融機関情報の確認

以下の内容で登録します。
よろしければ「登録」ボタンをクリックしてください。

銀行 (必須)	0001 みずほ
支店 (必須)	001 東京営業部
口座種別 (必須)	普通
口座番号 (必須)	1234
口座名義人(カナ)	イワタス 知

⑥ [登録](#) [戻る](#)

⑤ [内容の確認](#)

- ① **銀行の入力**
「銀行選択」をタップし、ご登録される銀行を選択ください。
- ② **支店の入力**
「銀行支店選択」をタップし、ご登録される支店をご選択ください。
- ③ **口座種別の入力**
ご登録される口座種別をご選択ください。
- ④ **口座番号の入力**
ご登録される口座番号をご入力ください。
- ⑤ **内容確認**
上記ご入力完了致しましたら「内容確認」をタップしてください。
- ⑥ **登録**
ご登録内容確認後、「登録」をタップして登録完了です。

出金先金融機関をご変更する際も同様の手順となります。

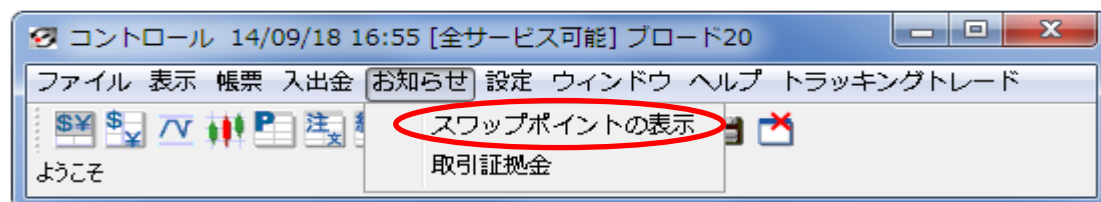
ご注意!

出金する際は、必ず出金先金融機関情報をご登録して頂く必要があります。

14. その他確認・変更

スワップポイントを確認する

「コントロール」画面の「お知らせ」→「スワップポイントの表示」をクリックすると、現在の各通貨ペアにおけるスワップポイントを確認することができます。



スワップポイント一覧

本日（2011/09/05）付与済みのスワップポイントは1日分です。
次回は2011/09/06付けで1日分です。

本日付与済みの1日当りの通貨別スワップポイントは下記の通りです。
(複数日付与時は下記スワップポイントに日数分乗じた値です。)
※次回スワップポイントとは異なる場合があります。

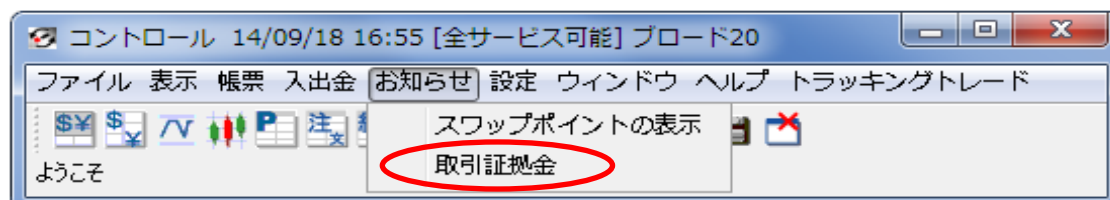
10000通貨当たり

通貨ペア	売スワップ	買スワップ
USDJPY	-7	1
EURJPY	-27	19
GBPJPY	-23	12
AUDJPY	-110	105
NZDJPY	-51	43
CADJPY	-23	15
CHFJPY	0	-6
ZARJPY	-19	13
EURUSD	-25	15
GBPUSD	-20	11

取引証拠金を確認する

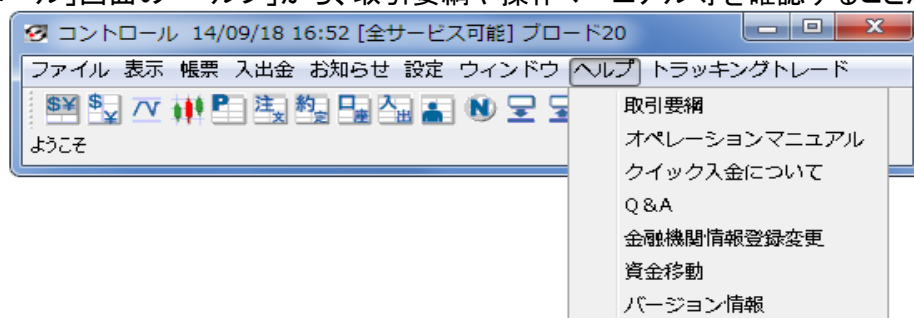
「コントロール」画面の「お知らせ」→「取引証拠金」をクリックすると、当日の各コースおよび各通貨ペアにおける取引証拠金を確認することができます。

※取引証拠金は毎日の値洗いレートに基づき算出されますので、取引営業日ごとに変更となります。



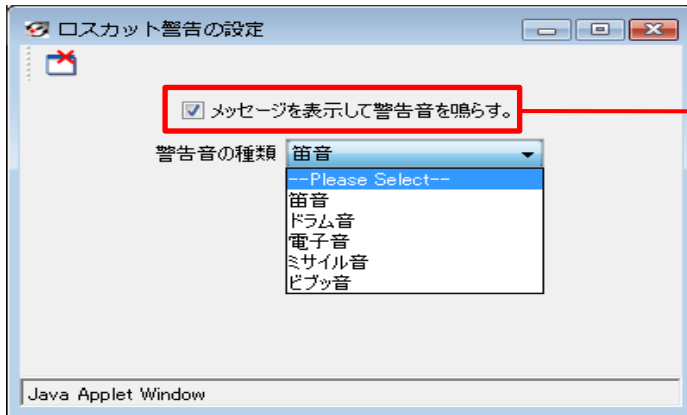
取引要綱・操作マニュアルを確認する

「コントロール」画面の「ヘルプ」から、取引要綱や操作マニュアル等を確認することができます。



ロスカット警告音を変更する

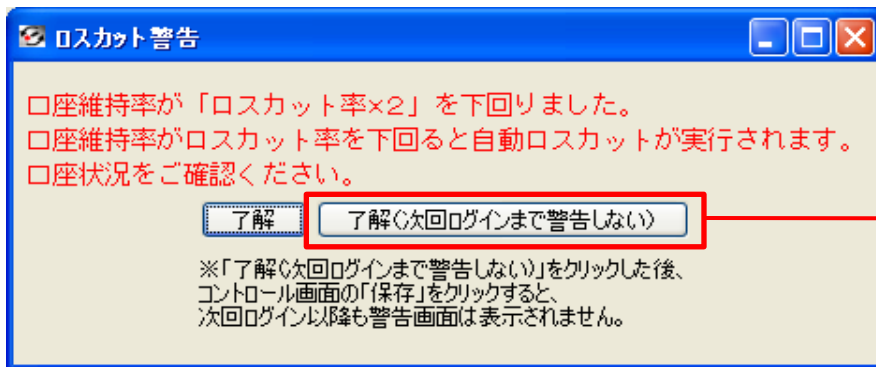
◆口座維持率が一定の割合を下回った場合に鳴る警告音を、お好みの音に変更できます。
「コントロール」画面の「設定」→「ロスカット警告の設定」をクリックすると、設定画面が表示されます。



チェックボックスにチェックが入った状態の場合、お客様の口座維持率が下記の割合を下回ると設定した音でお知らせします。

ロスカット値の割合(%) × 2 > 口座維持率(%)
※1

◆口座維持率が一定の割合を下回った場合、下記画面が表示されます。



了解(次回ログインまで警告しない)をクリック後、「コントロール」画面から「保存」をクリックして頂くと、次回ログインした際に口座維持率が一定の割合を下回っていた場合も「ロスカット警告」画面は表示されません。

お取引コース	ロスカット値 ※2	ロスカット警告音発動値
ブロード1コース	1%	2%
ブロード20コース	8%	16%
ブロード20ライトコース		
ブロード25コース	20%	40%
ブロード25ライトコース		
ブロード25MCコース	20%	40%
ブロード25ライトMCコース		
ブロード25Sコース	100%	200%
ブロード25ライトSコース		

※1 口座維持率とは、取引証拠金に対する有効証拠金の比率がパーセンテージ(%)で表示され、以下の計算式で算出されています。

$$\text{有効証拠金} \div \text{取引証拠金} \times 100 = \text{口座維持率}$$

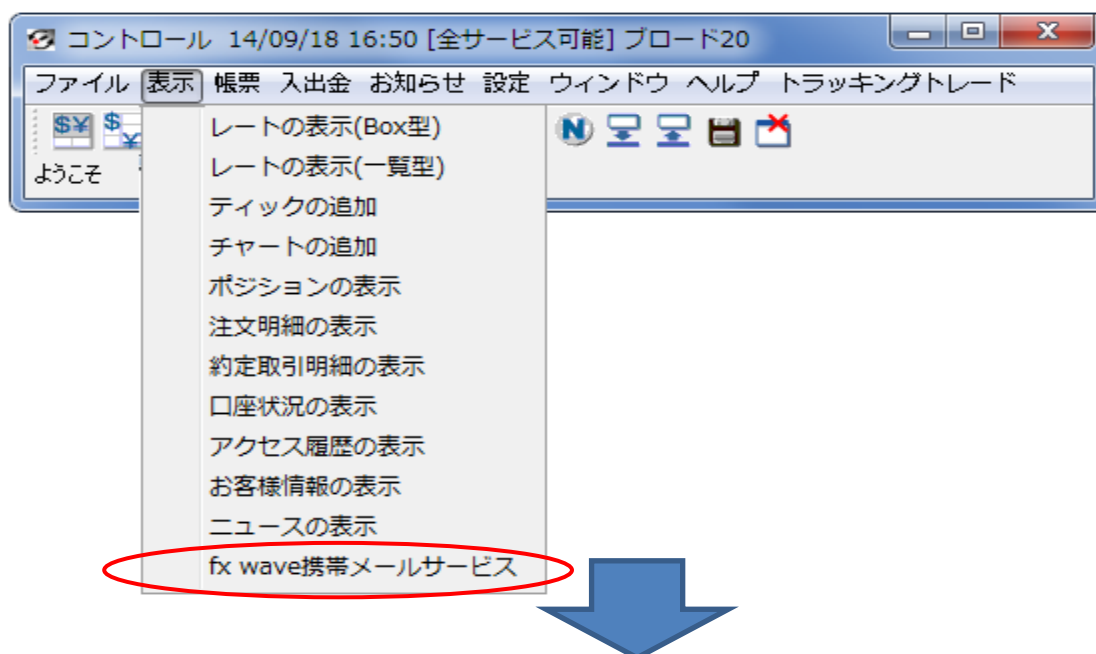
※2 ロスカット値の金額は、取引証拠金に対し取引要綱に定められた上記の率(%)を乗じた金額が表示されます。

15. fx wave携帯メールサービス

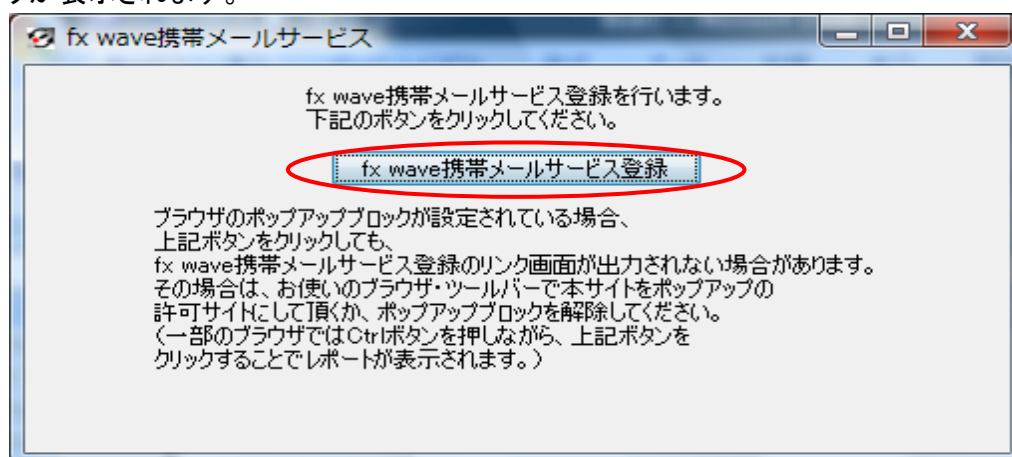
「fx wave携帯メールサービス」に登録をすると、登録したお客様のメールアドレス宛にニュースが配信されます。
 (「fx wave携帯メールサービス」は、(株)T&Cフィナンシャルリサーチが運営・提供するサービスです。)

PCでの操作となります

「コントロール」画面の「表示」→「fx wave携帯メールサービス」をクリックします。



「fx wave携帯メールサービス」画面にて「fx wave携帯メールサービス登録」ボタンを押すと、別ウィンドウが表示されます。



ご注意!

※ご利用のブラウザおよびツールバーにおいてポップアップブロック機能が有効になっている場合は、一時的に機能解除が必要となります。

(一部のブラウザでは、パソコンのキーボードにございます「Ctrl」ボタンを押しながら、「fx wave携帯メールサービス登録」ボタンをクリックすることで一時的にポップアップブロックが解除されます。)



「クリックして、外部サイト(fx wave携帯メールサービス)へ移動します。」をクリックします。

クリックして、外部サイト(fx wave携帯メールサービス)へ移動します。

※ fx wave携帯メールサービス は T&Cフィナンシャルリサーチ社の提供するサービスです。



「新規登録」ボタンをクリックします。

本サービスの新規登録を行う場合は「新規登録」をクリックしてください。

期間更新を行う場合は、「期間更新」をクリックしてください。(詳しくは、P.87をご参照下さい。)

次の
ページへ

P.87へ

新規登録方法

「確認事項」と「利用規約」をお読み頂いた上で、チェックボックスにチェックを入れ、送信ボタンをクリックしてください。

fxwave 携帯メールサービス

画面を閉じる

ユーザ登録

ユーザ登録
register

この度は、fxwave携帯メールサービスへのお申し込みいただきありがとうございます。利用規約に同意していただき、「送信」ボタンを押してください。

ご登録前に、以下の点をご確認下さい。

- 指定したドメインからのメールのみ受信している場合はtandcft.comを許可してください。
- 指定したメールアドレスからのみ受信許可している場合は、direct_fxwave@tandcft.comを許可リストHに追加してください。

左のQRコードから、許可していただくアドレスを取得することができます。
登録・設定方法などは [こちら](#) をご覧ください。(PDF)

- 本文にURLを含むメールを受信拒否している場合は、メールが届かない場合があります。
- ウイルス対策ソフトをご利用のお客様につきましては、ソフトの設定によって特定のフォルダへ移動、または削除される場合があります。詳細は製品マニュアル、または製造元のオンラインサポートをご利用下さい。
- メール登録後、30分経っても確認メールが届かない場合は、メールアドレスが間違っている場合が考えられます。大変申し訳ありませんが、もう一度登録しなおして下さい。

利用規約 (fxwave携帯メールサービス)

株式会社T&Cフィナンシャルリサーチ(以下「弊社」という。))は、「fx wave携帯メールサービス」(以下「本サービス」という。))を閲覧する登録者に対し、以下のように利用規約(以下「本規約」という。))を定めます。

1 登録

- ① 本サービスは、登録者本人のみが利用できるものとします。
- ② 登録希望者は、本規約を承認したうえで、利用を申し込み、弊社との合意のもとでメールアドレスを登録することによって登録者になるものとします。
- ③ 登録者と弊社との一切の連絡は登録されているメールアドレスをもって行うこととし、登録されているメールアドレスによる送受信は、登録者本人によるものとみなされるものとします。

2 本サービスの利用

- ① 登録者は、本規約およびその他弊社が随時通知する内容に従い、本サービスを利用できるものとします。
- ② 前項の利用期間内で登録者に登録する資格があるかどうかは、登録者が9ヶ月に1度、ユーザ情報を

☐ 上記の利用規約に同意する

送信

T&C FINANCIAL RESEARCH

メールアドレスとパスワードを入力し、「送信」ボタンをクリックします。
ご入力頂いたメールアドレスに、本人確認メールが届きます。

fxwave 携帯メールサービス

画面を閉じる

ユーザ登録

ユーザ登録
register

この度は、fxwave携帯メールサービスへのご登録ありがとうございます。
以下のフォームに必要事項をご入力の上「送信」ボタンを押してください。
尚、30分以内に確認メールが届かない場合は、ドメイン着信拒否がされている場合がありますので、指定ドメインの着信拒否解除を行った上で、もう一度送信して下さい。

メールアドレス @ (半角英数)

メールアドレス @ (※確認用) (半角英数)

パスワード (半角英数)

送信

T&C FINANCIAL RESEARCH

ご注意!

30分以内に確認メールが届かない場合は、お客様のアドレスにてドメイン着信拒否がされている、またはメールアドレスの入力間違いの場合があります。

指定ドメインの着信拒否解除を再度確認し、登録メールアドレスの入力ミスがないようご確認の上、もう一度登録内容を送信してください。

ここから携帯（登録アドレス先の環境）でのお手続きになります

①「本人確認メール」内のURLをクリックします。

15-1.fx wave携帯メールサービスについて スワードを入力します。

ご登録ありがとうございます。
以下の URL をクリックし、
配信記事選択画面にお進
み下さい。
リンクされない場合は、以
下のリンクをコピーし、ブ
ラウザに貼り付けてくだ
さい。
尚、このメールは登録内容
変更の際にも必要になり
ます。
大切に保管して下さい。

※ここに表示される
URLをクリック

※このメールは今後、各種
設定変更の際にも使用しま
すので、大切に保管して下
さい。万が一、メールを紛失
された方は、毎週月曜日に
配信される記事内の設定
変更URLより設定変更が可
能となりますので、ご利用
ください。

fxwave
携帯メールサービス
[配信記事選択]

のURLをコッセル

配信を希望する記事
にチェックを入れます。

送信

1. パスワード変更
2. パスワードを忘れた方
3. メールアドレス変更
4. 登録解除
5. ニュース配信停止/再開

T&C
Financial
Research

③この画面が表示されれば、
サービス受付完了です。

fxwave
携帯メールサービス
[サービス受付完了]

サービス受付完了しました。

T&C
Financial
Research

期間更新方法

本サービスは3カ月ごとに更新して頂くシステムとなっております。
その為、3カ月経過後も続けてサービスのご利用を希望される場合は「期間更新」の手続きをして頂く必要がございます。ご登録されている携帯メールアドレスに「期間更新」の案内メールが届きますので、パソコンから更新手続きを行ってください。

PCでの操作となります

「fx wave携帯メールサービス」のログイン画面内にある「期間更新」をクリックします。
(下記画面までの推移は、 **91ページ～** をご参照ください)

登録されているメールアドレスとパスワードを入力し、「送信」ボタンをクリックしてください。

この画面が表示されれば期間更新の受付完了です。

ご注意!

必ず期間内に更新してください。更新期間を過ぎてしまうと記事が配信されなくなります。
再度配信を希望される場合は、もう一度、パソコン画面での新規登録手続きを行ってください。

各種機能

1. パスワード変更
2. パスワードを忘れた方
3. メールアドレス変更
4. 登録解除
5. ニュース配信停止/再開

1. パスワード変更

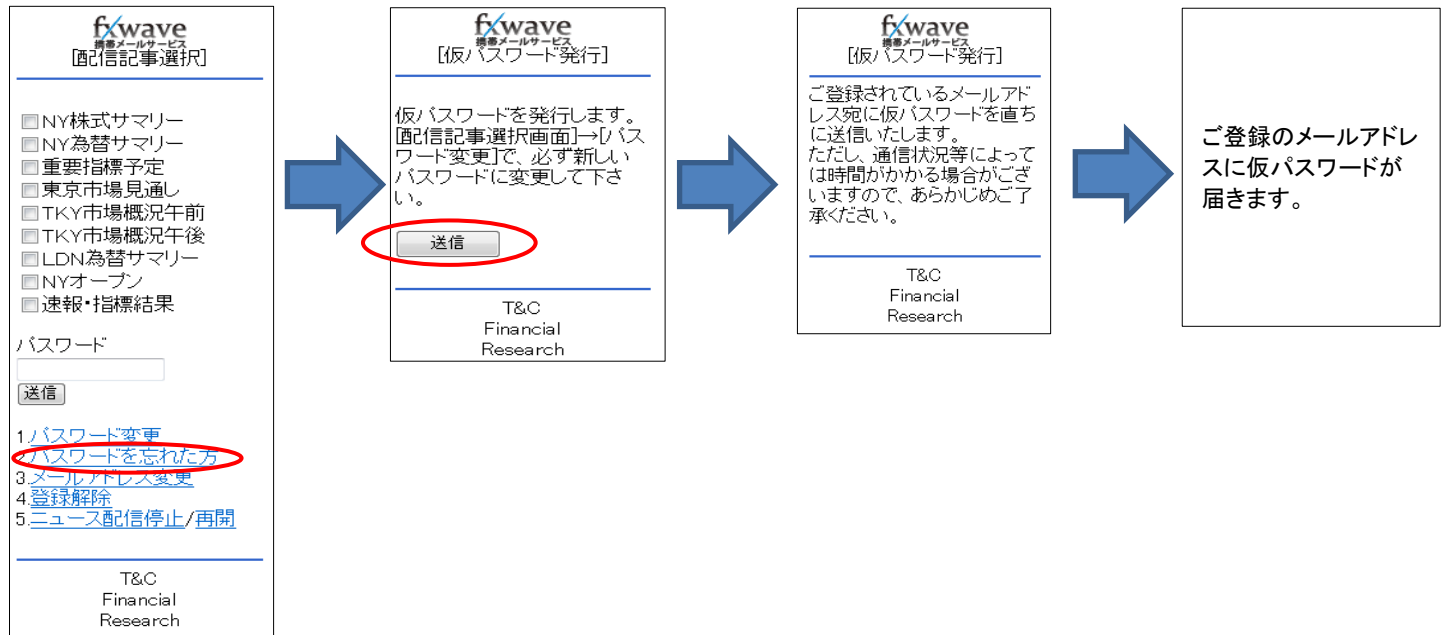
◆現在のパスワードから新しいパスワードへ変更します。

The diagram illustrates the password change process in three steps:

- Step 1: Main Menu**
The 'fxwave' logo is at the top. Below it, a list of services is shown with checkboxes: NY株式サマリー, NY為替サマリー, 重要指標予定, 東京市場見通し, TKY市場概況午前, TKY市場概況午後, LDN為替サマリー, NYオープン, 速報・指標結果. Below this is a 'パスワード' (Password) section with a text input field and a '送信' (Send) button. At the bottom, a list of links is shown: [1. パスワード変更](#) (circled in red), [2. パスワードを忘れた方](#), [3. メールアドレス変更](#), [4. 登録解除](#), [5. ニュース配信停止/再開](#). The footer reads 'T&C Financial Research'.
- Step 2: Password Change Form**
The 'fxwave' logo is at the top. Below it, the title is '[パスワード変更]'. The form contains two input fields: '古いパスワード' (Old Password) and '新しいパスワード' (New Password), both circled in red. Below these fields is a '送信' (Send) button, also circled in red. The footer reads 'T&C Financial Research'.
- Step 3: Confirmation Page**
The 'fxwave' logo is at the top. Below it, the title is '[変更完了]'. The main text says '変更しました' (Changed). The footer reads 'T&C Financial Research'.

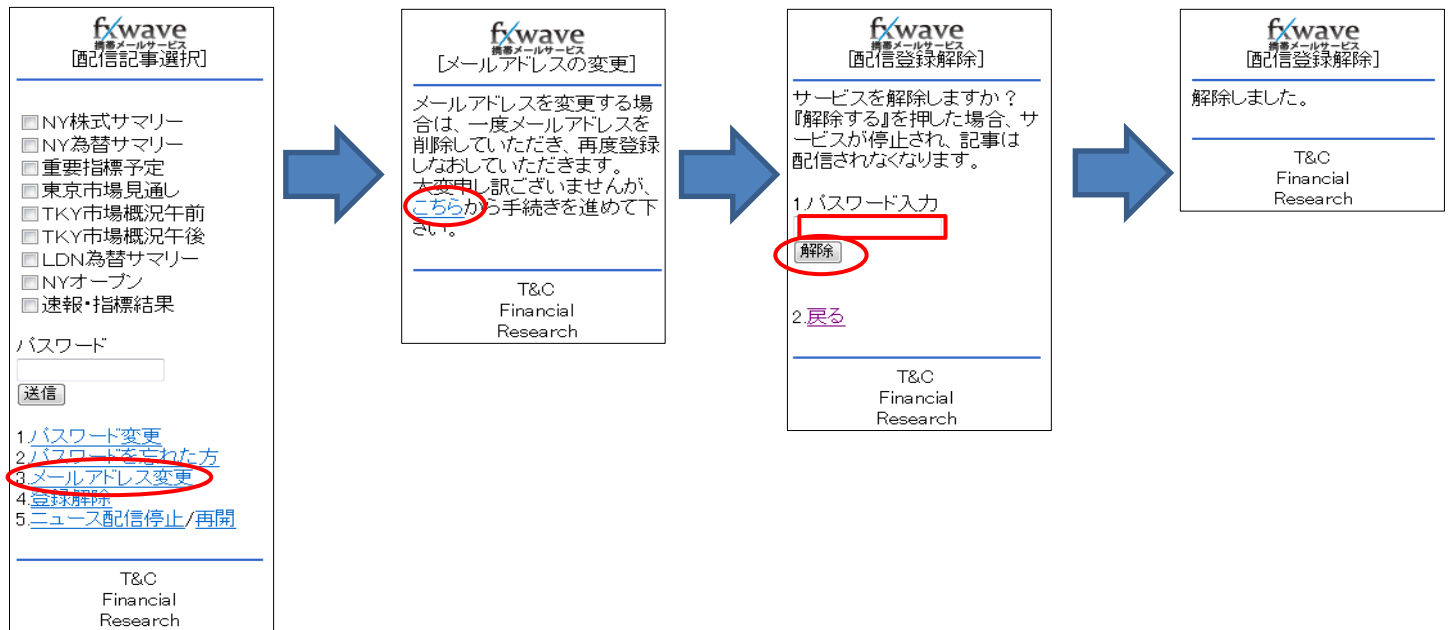
2. パスワードを忘れた方

◆パスワードをお忘れの方は、本人確認メール内のURLまたは、毎週月曜日に配信される記事内の設定変更URLより、仮パスワード発行手続きを行ってください。仮パスワード発行後は、「パスワード変更」をクリックし、必ずパスワードを変更してください。



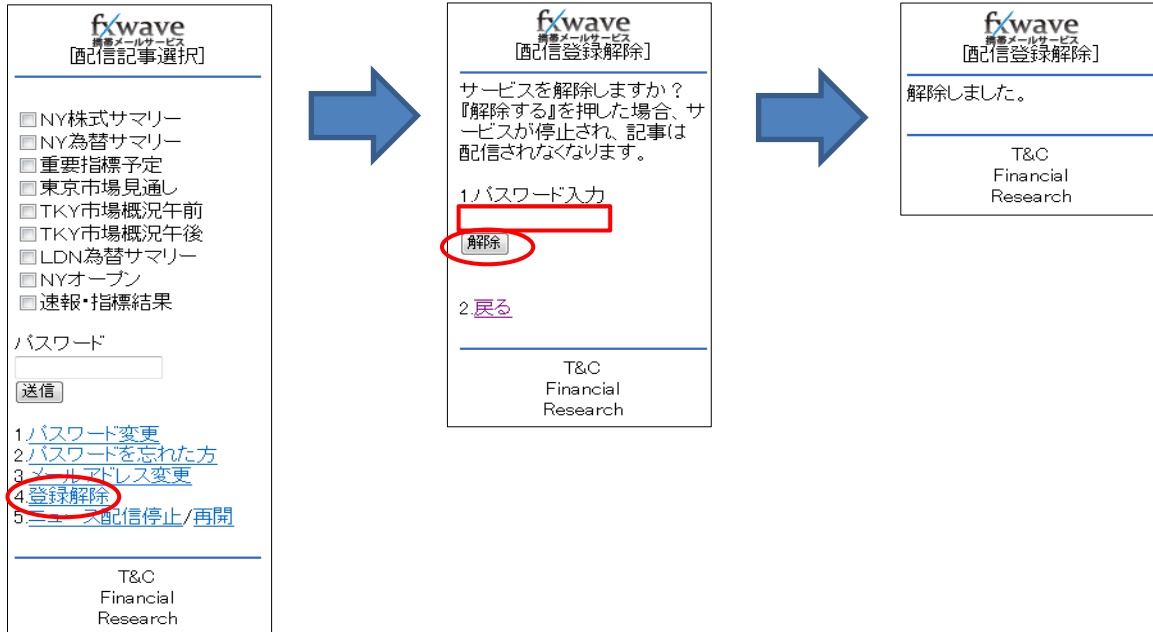
3. メールアドレス変更

◆ご登録のメールアドレスを変更します。(当該手続きはサービスを解除してから再登録して頂く必要がございます。)



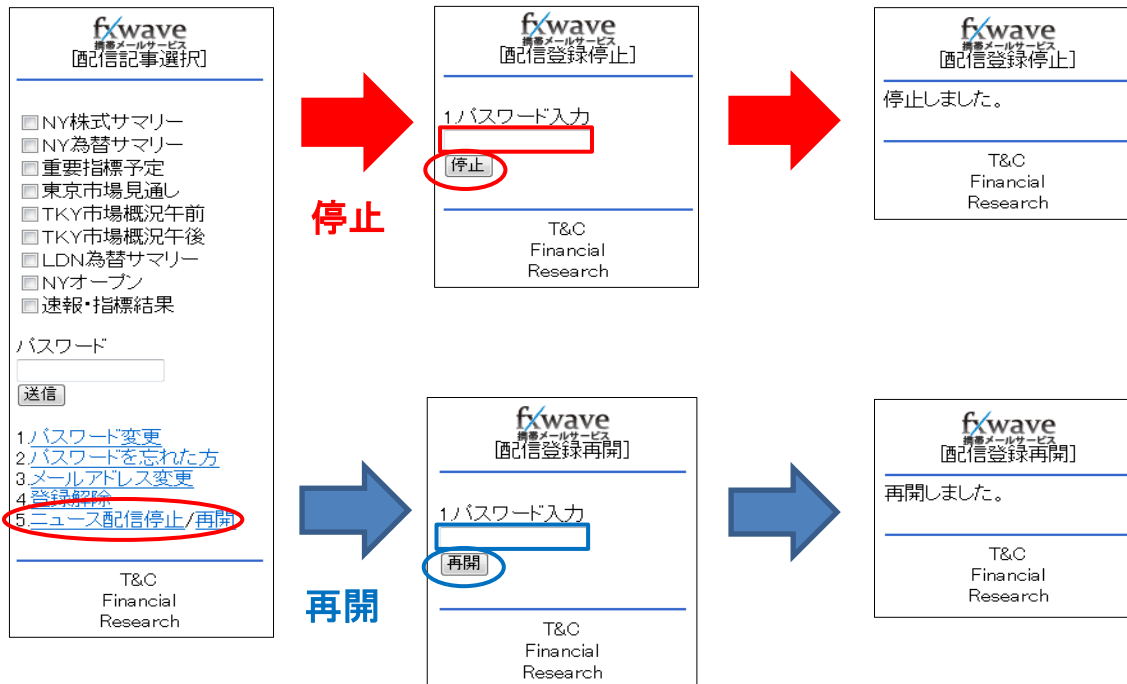
4. 登録解除

◆「fx wave携帯メールサービス」の登録を解除します。



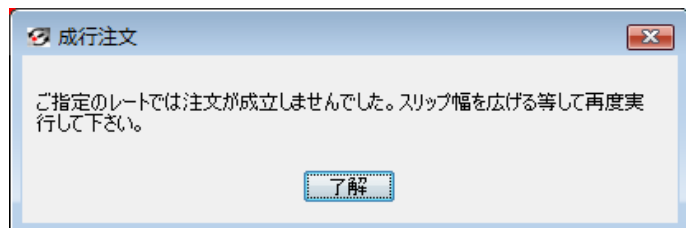
5. ニュース配信停止/再開

◆ニュースの配信を停止、または再開します。



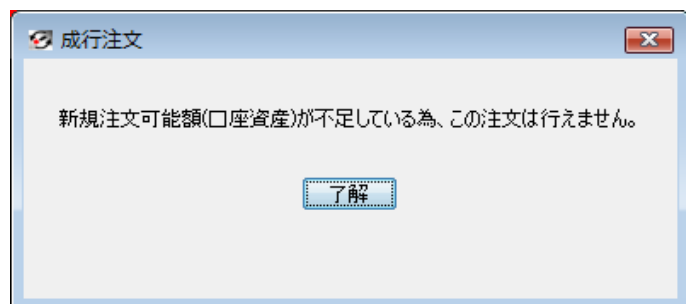
16. 注文時のエラー

新規注文時

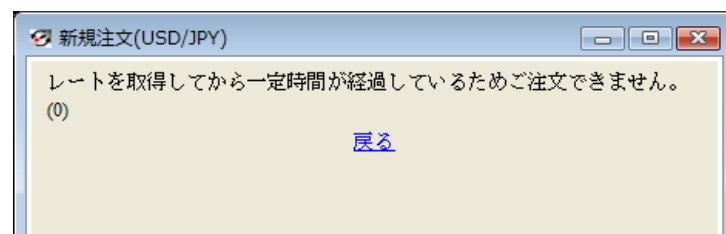


設定している許容スリップ幅以上の値動きが発生した為、約定されませんでした。

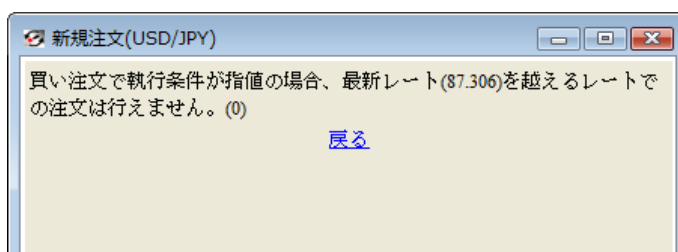
※許容スリップ100とは、10銭(10pips)です。
数値を0にすると、発注ボタンをクリックした瞬間のレート以外では約定処理が行われず、注文が約定しづらくなる場合があります。



お取引に必要な証拠金が「新規注文可能額」を超えています。取引証拠金の金額を確認して下さい。



成行注文(クイックトレード)の際、一定時間を経過した為、レートの取得が正しく行われませんでした。
再度、新規注文画面を立ち上げて下さい。



指値または逆指値の執行条件と、指定レートの組み合わせが正しくありません。下記の「執行条件について」を確認し、再度入力して下さい。

執行条件について

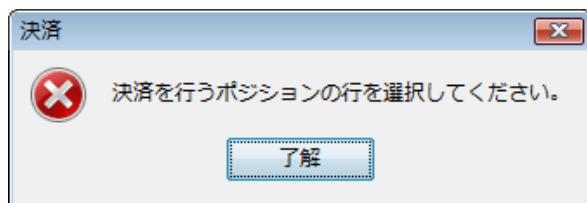
◆売買区分が「買い」の場合

- (1) 現在のレートよりも低いレートを指定する場合 : 執行条件 → 「指値(リミット)」
- (2) 現在のレートよりも高いレートを指定する場合 : 執行条件 → 「逆指値(ストップ)」

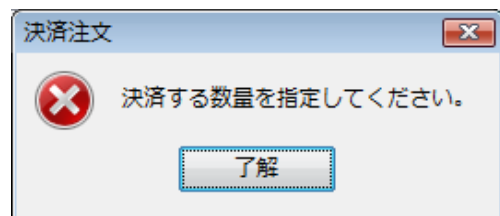
◆売買区分が「売り」の場合

- (1) 現在のレートよりも高いレートを指定する場合 : 執行条件 → 「指値(リミット)」
- (2) 現在のレートよりも低いレートを指定する場合 : 執行条件 → 「逆指値(ストップ)」

決済注文時

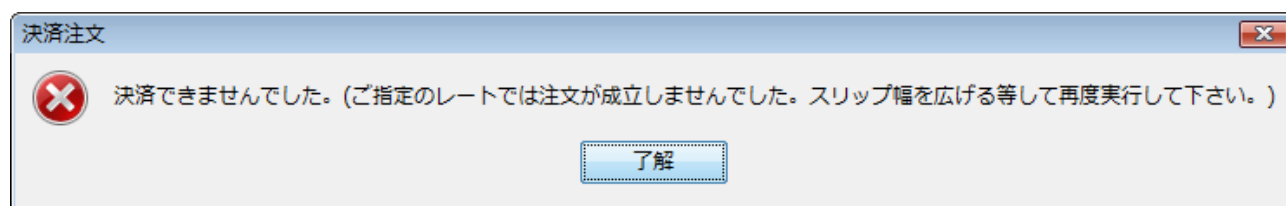


決済をするポジションを選択し、該当ポジションの行を青く反転させた上で、「決済」ボタンをクリックして下さい。

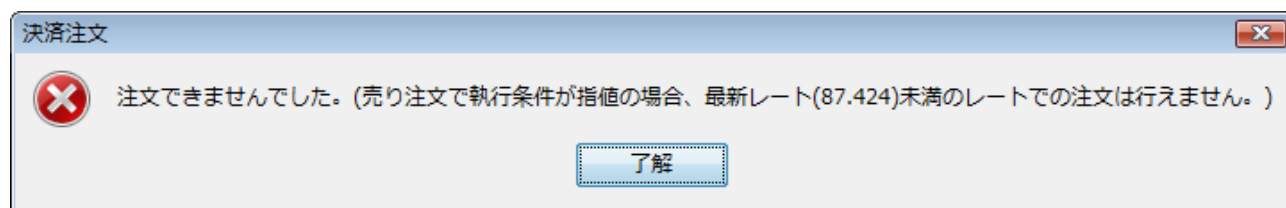


決済するポジションに対して、指値注文等が登録されています。「指値取消」項目にチェックを入れ、該当注文を取消した上で、「決済」ボタンをクリックして下さい。

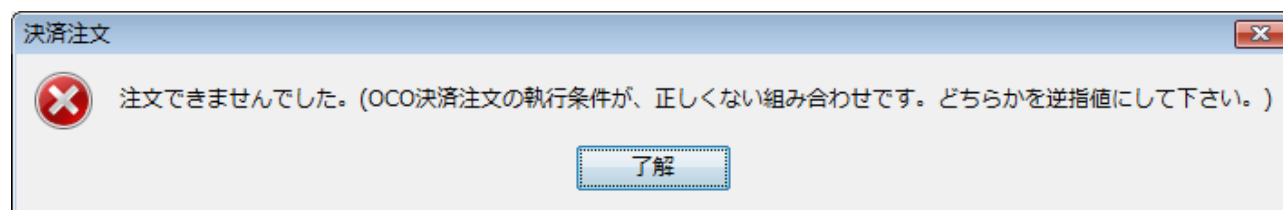
指値取消 ☒ 本ポジションへ注文中の指値等を取消す。



設定している許容スリッ幅以上の値動きが発生しました。許容スリッの幅を広げるなどして下さい。
※許容スリッ100とは、10銭(10pips)です。数値を0にすると、発注ボタンをクリックした瞬間のレート以外では約定処理が行われず、注文が約定しづらくなる場合があります。



指値または逆指値の執行条件と、指定レートの組み合わせが正しくありません。
新規注文時エラーの「執行条件について」を確認し、再度入力して下さい。



OCO注文の執行条件の組み合わせが正しくありません。
一方を「指値」に、もう一方を「逆指値」にして、それぞれの指定レートを入力して下さい。